

2 0 2 6 年 度

福山市 箕沖町及び箕島町 地内

配水管布設工事（工水配改8-1）実施設計書

工 事 概 要	当 初				
	S	P φ800mm	布 設	L= 411.8 m	
	G	X φ350mm	布 設	L= 133.5 m	
	G	X φ250mm	布 設	L= 8.3 m	
	給水管 φ500mm		切 替	1 か所	
	推 進 工 φ1000mm			1 か所	
	推 進 工 φ600mm			1 か所	

特記仕様書【水道施設】

第1章 総則

第1節 適用

1. 本特記仕様書は、福山市上下水道局 工務部 管路整備課の発注する工事に適用する。

第2節 留意事項

1. 本特記仕様書に記載のない事項については、「福山市建設工事請負契約約款（契約書を含む）」、「設計図書（別冊図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書をいう）」、「福山市上下水道局建設工事施行規程」、「福山市上下水道局共通仕様書(水道施設)2026年4月」、「福山市上下水道局工事検査技術基準」、「福山市水道構造標準図」、「広島県土木工事共通仕様書（令和7年8月）」、その他関係規則によるものとする。
2. 施工にあたり、日本国の関係諸法令、諸官公庁の通達、施工に関する協定事項等遵守し、諸官公署への届出及び許可等の手続きを速やかに行い、監督員に報告すること。
3. 施工にあたり、必要な事項及び固有の条件等は、この特記仕様書によるもののほか、別紙、施工条件表のとおりとする。なお、施工条件に変更が生じた場合は、監督員と協議すること。
4. 契約約款第3条に基づき、契約締結後14日以内に工程表を作成し、提出すること。
5. 着工前に地元関係者と本工事の施工方法等について、十分に打合せ等を行い理解を得て円滑に工事が完成するよう努めること。
6. 工事開始日以降40日以内に工事着手すること。
7. 本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第3節 事業損失防止

1. 施工に伴い通常避けることができない地盤沈下、振動等を原因として生じた、建物等の損害等の補償に関しては、「福山市上下水道局建設工事損失補償事務特記仕様書」によるものとする。
2. 発注者が近接する建物等の調査を実施する場合は、受注者は発注者の行う調査の範囲を把握し、近接する区間の施工には、細心の注意をはらい施工すること。
3. 発注者が調査を実施しない建物等について、受注者は必要に応じて事前に建物等の調査を実施すること。なお、調査箇所等については、監督員に協議をし確認を求めること。
4. 事業損失が発生する可能性があるときは、監督員と協議すること。

第4節 主任（監理）技術者等の配置

1. 主任（監理）技術者の専任期間等

専任が義務付けられた工事に配置される技術者の専任期間について、次に掲げる場合で、打合せ簿等により、その旨を明確にしたときは専任を要しないものとする。なお、工期の終期が到来する前に工事完成検査が終了した場合の配置期間は、引渡しを受けた日までとする。

 - ①契約書上の工期の始期から現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入または仮設工事が開始されるまでの間）
 - ②工事用地等の確保が未了、自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により、工事を全面的に一時中止している期間
 - ③橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間
 - ④工事完成後、検査が終了し、事務手続きなどの残務があり、引渡しを受けるまでの期間
2. 主任（監理）技術者の変更の特例

次に掲げる場合で、打合せ簿等により、その旨を明確にしたときは、主任（監理）技術者の変更ができるものとする。

 - ①技術者の死亡、傷病、出産、育児、介護による就業不能、または退職等の真にやむを得ない理由により交代が必要と認められるとき
 - ②受注者の責によらない理由により工事中止または工事内容の大幅な変更が発生し工期が延長されたとき
 - ③橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場から現地へ工事の現場が移行する時点
3. 現場代理人及び主任（監理）技術者の兼務

請負代金額4,500万円以上、かつ、主たる部分が口径300mm以上のダクトイル鉄鋼管の工事に従事する現場代理人及び主任（監理）技術者は、他の工事の現場代理人及び主任（監理）技術者の兼務を認めない。

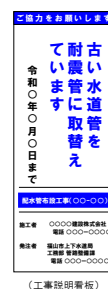
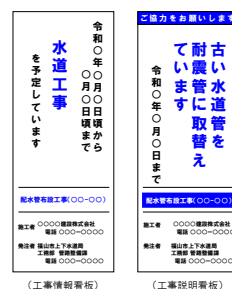
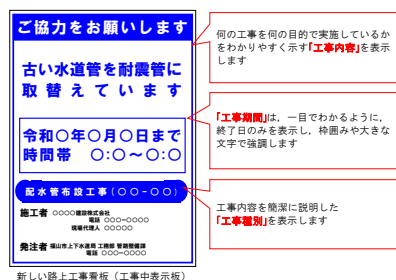
第2章 施工

第1節 安全対策

1. 片側交互通行及び通行止め等の交通規制を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生のないように努めること。
2. 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
3. 路面の補修及び転落防止対策に努めるなど、交通及び保安上の十分な措置を講じること。
4. 作業時間外（夜間等）に交通規制を行う場合は、その範囲を最小限とし夜間の保安施設は注意灯、回転灯及び防護柵等を設置して十分に配慮すること。
5. 施工に伴い事故が発生した場合は、迅速に所要の措置を講じるとともに、事故発生の原因及び経過、並びに事故による被害の内容等について、速やかに「事故等速報」等により、監督員に報告すること。

第2節 現道工事における保安施設

1. 保安施設は、「広島県土木工事共通仕様書」による現道工事における保安施設設置図（案）及び保安施設設置基準を基本とし、現場条件等に応じ適切に実施すること。ただし、「工事表示板」及び「工事情報看板」、「工事説明看板」、「まわり道案内表示板」の標準様式については、次のとおりとすること。なお、この標準様式によらない場合は、監督員と協議すること。
2. 保安施設のうち工事情報看板的設置時期については、工事現場周辺の住民及び道路利用者等に十分周知を図れるよう事前に設置すること。また、その他の保安施設の設置時期は、現場着手にあわせて適切な時期に設置すること。
3. 作業休止中（休日等）で通行に支障のない場合は、作業のないことの周知が図れるように標識等を撤去またはシート等でかくす等、措置すること。
4. 施工に伴い止むを得ず路面に段差が生じた状態で交通開放する場合は、通行者に周知が図れるよう警戒看板等を設置するとともに、通行者の安全に十分配慮すること。
5. 台風等により暴風雨が予測される場合は、保安施設（工事看板等）が頑丈に固定されていることを確認するとともに、設置場所等の状況によっては、一時撤去し、飛散しないように最善の策を講ずること。
6. 「工事表示板」、「工事情報看板」、「工事説明看板」、「まわり道案内表示板」の標準様式については、次のとおりとする。なお、看板の寸法は、現場条件等に応じて適切な大きさとすること。



第3節 交通誘導警備員

1. 交通誘導警備員を配置するにあたっては、安全かつ円滑な交通が確保できるような状況を十分に把握し、現場条件に応じた適正人員の確保及び配置を行うこと。
2. また、交通誘導警備員に対して、現場条件に関する教育等を行うこと。
3. 交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導の対象となる施工量に対し、作業日当日標準作業量から必要な人数を見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導警備員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。また、工事実績の交通誘導警備員が減った場合は、実績数量により変更を行う。ただし、交通誘導警備員の対象となる施工量に増減等が生じた場合はこの限りでない。
4. 交通誘導警備員Aとは、警備業者の警備員（警備業法第2条第4項に規定する警備員をいう。）で、交通誘導警備業務（警備員等の検定等に関する規則第1条第4項に規定する交通誘導警備業務をいう。）に従事する交通誘導警備業務に係る一級検定合格警備員又は二級検定合格警備員をいう。
5. 交通誘導警備員Bとは、警備業者の警備員で、交通誘導警備員A以外の交通の誘導に従事するものをいう。
6. 「警備員等の検定等に関する規則」により、広島県公安委員会から認定告示（2020年10月1日広島県公安委員会告示第73号）のあった路線に係る交通誘導を実施する場合については、交通誘導警備員Aを誘導日あたり1名以上配置すること。
7. 受注者は、交通誘導警備員を配置した場合、実施伝票の原本を監督員に提出すること。
8. 交通量が多い道路の交通規制に係る交通誘導警備員は、休憩時間中も常時配置すること。
9. 受注者は工事現場の交通状況を十分に把握し、交通誘導警備員の配置人数の増員が必要となる場合は、監督員と協議を行うこと。

第4節 管材

1. 工事用材料は、使用前にその品質、寸法又は見本品について監督員の検査を受け、合格したものをを使用すること。ただし、発注者が認める規格証明書を有するものは、検査を省略することができる。
2. 材料発注に先立ち、事前に配管ルートを調査し、使用材料を概ね確認すること。

第5節 配管従事者

1. 配管従事者は、福山市ホームページに掲載している「配水管等工事施工時における有資格者の施工義務付けについて」による有資格者であること。
2. 配管従事者は、資格証を常時携帯し、監督員より提示を求められた場合は提示すること。

第6節 現場管理

1. 土留工の施工は、地盤変動に留意して適切に設置撤去すること。また、設置撤去の不良により地下埋設物、通行者及び隣接物等に損害を与えた場合は、受注者の責任により速やかに対処すること。
2. 埋戻工の施工は、十分な締固めを行うこと。また、埋戻し及び締固めの不良により地下埋設物、通行者及び隣接物等に損害を与えた場合は、受注者の責任により速やかに対処すること。なお、運搬機械からの直接投入は行わず、機械投入とすること。
3. 施工方法、建設機械の騒音及び振動の大きさ、発生実態、発生機構等について十分理解し、工事現場及び現場周辺の状況に留意して施工すること。
4. 施工に伴い通常避けることができない損害等の発生が予見されるときは、速やかに監督員に協議すること。
5. 工事箇所内で漏水を発見した場合、速やかに監督員に報告すること。監督員より修繕の指示があった場合は、監督員の指示のもと修繕を行うこと。
6. 舗装復旧範囲内に下水道用マンホール蓋があり、高さ調整が必要な場合及びマンホール蓋の老朽化が激しい場合は、監督員と協議を行い調整及び交換を施工すること。

第7節 品質管理

1. 受注者は、布設管の品質管理として水圧試験を実施し、管の水密性、安全性を確認すること。
2. 1の試験方法は、【別紙】「水圧試験方法について」のとおりとする。ただし、監督員の指示がある場合は、水圧試験の省略を含めその指示によるものとする。
3. 試験の結果に応じて適切な措置を講じること。

第8節 工事写真管理

1. 受注者は、工事記録写真を整理編集し監督員が随時点検できるようにするとともに、工事完成時に提出する。上水道及び工業用水道の工事記録写真の撮影は、「工事写真撮影要領」によるものとする。
2. 工事記録写真の提出は、工事写真帳と原本を提出する。原本は電子媒体（CDまたはDVD）に格納し提出する。
3. 小黑板情報電子化対応ソフトウェアを使用する場合は、「土木工事共通仕様書（広島版）」に従い、工事契約後に監督員の承諾を得たうえで、使用する機器・ソフトウェア等について工事着手までに提出すること。また、工事完成時に小黑板情報の電子的記入を行った写真の信憑性確認を行い、その結果を監督員へ提出すること。

第9節 地下埋設物

1. 工事着手前には、地下埋設物及び地下構造物の調査を行うとともに、当該管理者に立会を求めてその位置を確認し、管理者の指示を遵守して埋設物及び構造物に損害を与えないよう注意して施工すること。
2. 必要に応じて試掘を実施し、その位置を確認すること。また、当該管理者との協議及び試掘結果を発注者に提出すること。

第10節 環境対策

1. 施工に伴う騒音、振動、大気汚染、水質汚濁等について、関係法令及び仕様書の規定を遵守の上、周辺地域の環境保全に努めるものとする。また、施工計画及び工事実施の各段階において十分検討して必要な措置を講じること。
2. 受注者は、大気汚染防止法に基づき本工事が特定工事に該当するかについて、事前調査（設計図書その他の書面による調査、特定建築材料の有無の目視による調査等）を行いその結果を監督員に説明し、事前調査結果（受注者の名称、調査終了年月日、調査方法、調査結果等）を現場の公衆に見やすい場所に掲示すること。なお、掲示物の大きさは長さ42.0cm以上、幅29.7cm以上（A3用紙以上、縦長横長問わず）とする。また、監督員への説明書面の写し、及び事前調査の記録は、工事完了後3年間保存すること。
3. 資機材等の運搬にあたっては、運搬経路及び作業時間帯に留意すること。
4. 施工方法、建設機械の騒音及び振動の大きさ、発生実態、発生機構等について十分理解して、工事現場及び現場周辺の状況に留意すること。
5. 広島県土木工事共通仕様書『1-1-1-33 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、第2次基準値以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第11節 工事用地

1. 本工事に必要な現場事務所及び資材置場等の用地は、全て受注者の責任と負担において確保すること。

第12節 情報共有システムの利用

1. 情報共有システムとは、業務の効率化を図り、受発注者間の情報を電子的に交換・共有するものであり、本工事が対象であるかは、施工条件表を参照すること。
2. 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム <http://www.hdobokuk.or.jp/koujijiyohoushisutemu2.html>
3. 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。
4. 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、（一社）広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。
5. 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、「情報共有システム利用手引（土木工事）」に基づき運用すること。

第3章 材料

第1節 埋戻材（処理土）

1. 購入する処理土は、建設発生土処分先一覧表（広島県）に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。以下同じ。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費（工場渡し）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。
2. 1により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について協議すること。
3. 使用する処理土がセメント及びセメント系固着材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固着材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

第2節 埋戻材（まさ土）

1. 購入するまさ土は、採取場所、砕石（採取）業者、試験業者、試験日を明記した試験結果報告書を提出すること。
2. 購入するまさ土の積算にあたっては、まさ土に要する費用が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除きまさ土に要する費用（単価）は変更しない。
3. 2により使用することとしているまさ土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について協議すること。
4. まさ土（管巻き材として使用するものを除く）について、リサイクル促進の取組みとして処理土の使用ができるものとする。使用した場合、前節の3に基づき試験結果を提出するものとする。ただし、購入土に要する費用は変更はしない。

第4章 建設副産物

第1節 建設発生土

1. 当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、広島県が公表する建設発生土処分先一覧表に記載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。
なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に記載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。
2. 受入先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、伝票(原本)等を監督員に提出すること。

第2節 建設汚泥

1. 建設汚泥は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
2. 建設汚泥は、広島県及び廃棄物処理法政令市が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ受入し再資源化しなければならない。
3. 受入先においては、許可看板と処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、伝票等を提出すること。また、必要に応じて現地確認、立入り調査等を行うこと。
4. 再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県及び廃棄物処理法政令市が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。

第3節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

1. 特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
2. 特定建設資材廃棄物は、広島県及び廃棄物処理法政令市が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ受入し再資源化しなければならない。
3. 受入先においては、許可看板と処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、伝票等を提出すること。また、必要に応じて現地確認、立入り調査等を行うこと。
4. 再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県及び廃棄物処理法政令市が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。

第4節 「広島県土砂の適正処理に関する条例」に係る届出及び許可

1. 土砂の搬出
建設発生土について、500m³以上（一時たい積場については500m³/月以上）の土砂を事業区域外へ搬出するときは、「広島県土砂の適正処理に関する条例」（平成16年広島県条例第1号、以下「広島県土砂条例」という。）第2章第3条に基づき、土砂の搬出に係る計画を定め、当該土砂の搬出を開始する日から起算して20日前（一時たい積場については、当該計画に係る月の初日の10日前）までに、福山市長へ届け出なければならない。
2. 埋立行為（埋立て、盛土、たい積）
建設発生土について、事業区域外において土砂埋立区域の面積が2,000m²以上となる土砂の埋立行為を行う場合は、土砂埋立区域ごとに福山市長の許可を受けなければならない。

第5節 産業廃棄物の場外保管

本工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときには30日以内に廃止届を提出すること。ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第6節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。あわせて、500m³以上の土砂を工事現場から搬出する場合には、「再生資源利用促進計画の作成に伴う確認結果票」について作成と現場掲示すること。

第5章 熱中症対策

本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。

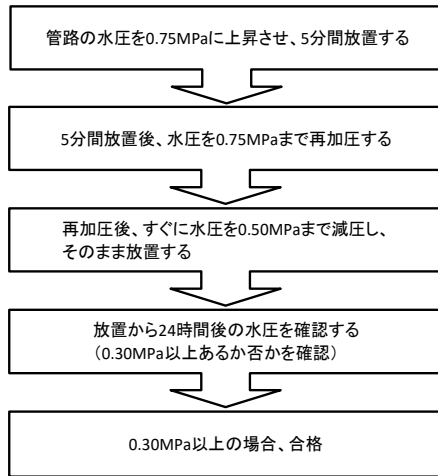
1. 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
2. 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
3. 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
4. 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
5. 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
6. 積算方法は次のとおりとする。
 - （1）補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - （2）補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。
7. 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
8. 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第6章 その他

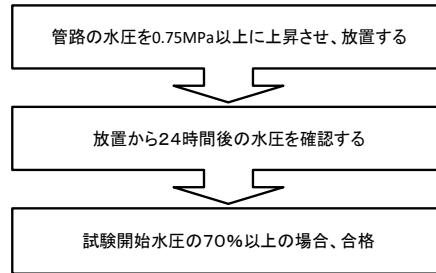
1. 本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、またはその内容に疑義が生じた場合は、速やかに監督員と協議し指示を受けること。
2. 給水管施工
給水管の施工にあたっては、2025（令和7）・2026（令和8）年度、福山市入札参加資格の管工事の認定を受けた者かつ、福山市指定給水装置工事事業者で施工すること。

【別紙】

水圧試験の方法について PEP管



ダクティル管及び鋼管



施 工 条 件 表

対象工事名

:

配水管布設工事（工水配改8－1）

項目	事 項	該 当		内 容			
① 計 画 準 備 関 係	施工計画書等の提出	☒ あ り	☐ な し	現場着手に先立ち、「広島県土木工事共通仕様書」に基づき施工計画書を作成し、本工事（試掘等を含む）着手前日までに、監督員に提出し受理されること。			
		☒ あ り	☐ な し	現場着手に先立ち、「広島県土木工事共通仕様書」に基づき主要資材承認書を作成し、監督員の確認を得ること。			
	設計図面の照査	☒ あ り	☐ な し	設計図書に基づき現地の測量等を行い、試験掘りの結果及び地下埋設物等の状況について照査し、管路の法線及び高さ等に変更が生じた場合は、変更図面等を作成し、また変更理由と共に監督職員に提出し協議すること。			
	給水引込管切替	☒ あ り	☐ な し	給水引込管がある関係者に対し、あらかじめ給水切替に関して十分に説明し、掘削の有無及び布設場所の確認等を行い、「宅地内掘削の承諾」を取得し、施工すること。なお、取得した「宅地内掘削の承諾」は、完成図書とあわせて提出すること。			
	誓約書の提出	☒ あ り	☐ な し	試験掘りに先立ち、中電、NTT、ガス管、その他の地下埋設物に対し、施工による不測の事態に対処するため、各管理者に誓約書を提出すること。また、その誓約書の写しを提出すること。			
	協議、周知	☒ あ り	☐ な し	次のとおり、関係機関及び地域住民等との協議を行うこと。			
				関係機関	事項	協議の内容	備考
				関係機関	関係法令	関係法令に対する、届出、許可など	
				沿線商店	車両出入口	施工時間及び作業時間外の交通規制形態	
				その他	施工方法等	地元関係者（土木常設員、町内会役員、水利役員）、その他関係者への説明	
段階確認	☒ あ り	☐ な し	施工の重要な段階において、監督員の段階確認を受け、適切に実施すること。 なお、段階確認の工種及び時期、箇所等については、施工計画書に記載し、監督員と事前に協議すること。				
情報共有システム	☒ あ り	☐ な し	設計金額3，５００万円以上の工事は、原則として情報共有システムを利用する。				
	☐ あ り	☒ な し					

項目	事 項	該 当		内 容				
② 工 程 関 係	工事期間	● あ り ○ な し		工事期間は、次のとおりの期間の合計としている。また、本工事（試掘等を含む）着手までの準備期間とし４０日間を、検査期間は１４日間を見込んでいる。なお、この工事期間には、雨天、休日等（作業期間内の全土曜日及び日曜日、並びに休暇等）を含んでいる。				
				☒ 準備期間	☒ 本工事施工期間	☐ 建物等調査期間	☒ 変更協議期間	☐
				☒ 後片付け期間	☒ 検査期間	☐ 電柱移設期間	☐ ガス管移設期間	☐
	関連する別途工事	● あ り ○ な し		本工事に関連して、次の工事が施工、施工予定とされているため、相互に連絡・調整等を密にし施工すること。				
				関連工事の名称 配水管布設工事（工水配改7-2）		発注者名 福山市上下水道局	予定期間 2026年度	備考 管路整備課
	制約条件	● あ り ○ な し		施工時期、施工時間及び施工方法に制約条件があるため、次のとおり、適切な処置を行うこと。				
場所 全体				制約の要因 円滑な交通の確保	制約の内容 施工時間帯は昼間とし、道路使用許可条件を遵守するものとする。		備考	
③ 用 地 関 係	借地	○ あ り ● な し	次のとおり、借地を見込んでいる。					
			場所	目的	面積	使用後の処置	備考	
	工事用地	○ あ り ● な し	工事区間において、次のとおり、一部未処理用地がある。					
			場所	面積	協議内容	完了見込時期	備考	
④ 安 全 対 策 関 係	地下埋設物 接近施工	● あ り ○ な し	重要施設に近接した施工となるため、次のとおり、適切に管理を行うこと。また、そのチェックリストを提出すること。					
			場所	近接する施設	条件		備考	
			開削部	上水、下水	近接箇所の人力掘削			
			開削部	NTTケーブル	近接箇所の人力掘削			
	作業時間内の埋戻復旧	● あ り ○ な し	作業時間外は交通開放するため、掘削・埋戻は即日を実施すること。また、作業時間内に埋戻し・仮復旧を完了させ、作業時間外は掘削に伴う開口部を残さないこと。なお、不測の事態により、埋戻復旧ができない場合は、警察等の関係機関へ連絡し、監督員に報告すること。また現場条件により即日復旧ができない場合は、監督員と協議し指示を受けること。					
	○ あ り ● な し							
	○ あ り ● な し							

項目	事 項	該 当		内 容					
				対象口径	必要な資格	資格証発行者	講習会の主催者	施工要件	
⑤ 資格関係	GX形ダクタイル鋳鉄管 の施工	● あ り ○ な し	φ 300mm 以上		④配水管技能者登録証 (大口径)	公益社団法人 日本水道協会	公益社団法人 日本水道協会	有資格者の施工	
					⑥配管技能講習修了証 (NS形500以上)	一般社団法人日本 ダクタイル鉄管協会	福山市 上下水道局		
					③配水管技能者登録証 (H26.4月以降の一般継手・耐震継手)	公益社団法人 日本水道協会	公益社団法人 日本水道協会		
					①配水管技能者登録証（H26.3月以前の一般継手・耐震継手）の場合で次の⑦又は⑧又は⑨を所有しているもの				
					⑦配水管技能講習会受講証 (GX形)	福山市 上下水道局	福山市 上下水道局		
					⑧配水管技能者登録証 (H26.4月以降の一般継手・耐震継手) 再受講者	公益社団法人 日本水道協会	公益社団法人 日本水道協会		
					⑨配水管技能者登録証 (H30.4月以降の一般継手・耐震継手) 更新時講習受講者	公益社団法人 日本水道協会	公益社団法人 日本水道協会		
					④又は⑥ と ③又は⑧ を所有しているもの				
		● あ り ○ な し	φ 250mm 以下		配水管技能者登録証 (H26.4月以降の一般継手・耐震継手)	公益社団法人 日本水道協会	公益社団法人 日本水道協会	有資格者の施工	
					配水管技能者登録証（H26.3月以前の一般継手・耐震継手）の場合で次の⑦又は⑧又は⑨を所有しているもの				
					⑦配水管技能講習会受講証 (GX形)	福山市 上下水道局	福山市 上下水道局		
					⑧配水管技能者登録証 (H26.4月以降の一般継手・耐震継手) 再受講者	公益社団法人 日本水道協会	公益社団法人 日本水道協会		
	NS形ダクタイル鋳鉄管 の施工	● あ り ○ な し	φ 300mm 以上		配水管技能者登録証 (大口径)	公益社団法人 日本水道協会	公益社団法人 日本水道協会	有資格者の施工	
					配管技能講習修了証 (NS形500以上)	一般社団法人日本 ダクタイル鉄管協会	福山市 上下水道局		
	NS形ダクタイル鋳鉄管 の施工	○ あ り ● な し	φ 250mm 以下		配水管技能者登録証 (一般継手・耐震継手)	公益社団法人 日本水道協会	公益社団法人 日本水道協会	有資格者の施工	
					配管技能講習修了証 (NS形)	一般社団法人日本 ダクタイル鉄管協会	福山市 上下水道局		
	水道配水用ポリエチレン管 の施工	○ あ り ● な し	φ 150mm 以下		水道配水用ポリエチレン 配管施工講習受講証 （福山市配水管）	配水用ポリエチレン パイプシステム協会	配水用ポリエチレン パイプシステム協会	有資格者の施工	
	給水切替に関する配管 の施工	● あ り ○ な し			給水装置工事主任 技術者免状	厚生労働大臣	公益財団法人 給水工事技術振興財団	給水装置配管技能者の 施工、又は給水装置工 事主任技術者監督のも とで施工	

項目	事 項	該 当		内 容					
⑥ 周辺環境保全関係	建設公害の処置	● あ り ○ な し		騒音・振動・粉塵・その他の防止のため、次のとおり、適切な処置を行うこと。					
				項目	処理方法	備考			
				建設機械（全般）	排出ガス対策型の使用				
	建物等の調査	○ あ り ● な し		一部の区間において、第三者に何らかの影響を及ぼすことが懸念されるため、次のとおり、発注者において近接する建物等の調査を実施する予定としている。 なお、調査箇所等を変更する必要がある場合は、別途、協議すること。					
				調査内容	調査項目	数量	備考		
	井戸の調査及びその他の調査等	○ あ り ● な し		一部の区間において、第三者に何らかの影響をおよぼすことが懸念されるため、次のとおり、事前に井戸調査及びその他の調査等を実施し、調査結果（計量証明書等）を監督員に提出すること。 なお、調査箇所等を変更する必要がある場合は、別途、協議すること。					
				調査内容	調査項目	数量	備考		
	六価クロム溶出試験の実施	● あ り ○ な し		次のとおり、「六価クロム溶出試験」を実施し、試験結果（計量証明書）を監督員に提出すること。 試験方法は、セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験要領による。 なお、土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督員と協議すること。					
				場所	工種	配合設計段階検体数	施工後段階検体数	工法	備考
				開削部	管路埋戻工	— 検体	1 検体	埋戻工	試験方法5
合計				1 検体					
濁水・湧水の処理	● あ り ○ な し		施工に伴い発生する濁水・湧水は、水槽等の沈砂池により適切に処理し、排水すること。						
	○ あ り ● な し								
	○ あ り ● な し								
	○ あ り ● な し								

項目	事 項	該 当		内 容									
⑦ 埋 戻 関 係	処理土	☒	あ り	☐	な し	処理土の購入先は、広島県が公表する建設発生土リサイクルプラントを見込んでいる。							
	砕石ダスト	☒	あ り	☐	な し	埋戻土は、砕石ダスト（購入）を見込んでいる。							
	真砂土	☐	あ り	☒	な し	埋戻土は、真砂土（購入）を見込んでいる。							
	流用土（現場内流用）	☐	あ り	☒	な し	埋戻土は、現場発生土の一部を流用することとしている。							
	流用土（他工事流用）	☐	あ り	☒	な し	埋戻土は、次のとおり、他工事の発生土を流用する予定としている。 なお、止むを得ない事情により、これにより難しい場合は、別途、協議すること。							
						他工事名		搬入場所		搬入時期		備考	
	品質管理	☒	あ り	☐	な し	品質管理頻度	埋戻土量・試験回数		試験方法	(次のいずれか)			
							埋戻土量500m3につき1回 ただし、50m3未満の場合は省略できる。			簡易貫入試験 (土研式円すい貫入試験)		市道 14回以上/10cm 県道 17回以上/10cm	
										現場密度試験		95%以上 (複数回の場合異なる層、位置で実施)	
	エコ水砕スラグ (管巻材)	☐	あ り	☒	な し	管巻材は、エコ水砕スラグ（最大粒径2.5mm以下）を見込んでいる。							
		☐	あ り	☒	な し								
		☐	あ り	☒	な し								
	☐	あ り	☒	な し									
	☐	あ り	☒	な し									
	☐	あ り	☒	な し									

項目	事 項	該 当		内 容					
⑧ 建設副産物関係	建設発生土	●	あり	○	なし	当該工事により発生する建設発生土は、広島県が公表する建設発生土処分先一覧表に記載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）に搬出するものとする。			
	建設汚泥（泥土）	○	あり	●	なし	建設汚泥（泥土）は、次の運搬先を見込んでいる。			
						種別	搬出場所	運搬距離	備考
	建設汚泥（泥水）	○	あり	●	なし	建設汚泥（泥水）は、次の運搬先を見込んでいる。			
						種別	搬出場所	運搬距離	備考
	特定建設資材の廃棄物	●	あり	○	なし	特定建設資材の廃棄物は、次の運搬先を見込んでいる。			
						種別	搬出場所	運搬距離	備考
						アスファルト・コンクリート殻	福山市箕島町字長浜6184-1	仕様書のとおり	
						コンクリート殻	福山市箕島町字長浜6184-1	仕様書のとおり	
						Ms殻			
	建設副産物情報交換システム	●	あり	○	なし	建設副産物情報交換システム（一般財団法人 日本建設情報総合センター＝JACIC）の登録対象工事である。			
広島県土砂の適正処理に関する条例	●	あり	○	なし	「広島県の土砂の適正処理に関する条例」に係る届出及び許可の対象となる工事である。				
	○	あり	●	なし					
	○	あり	●	なし					
	○	あり	●	なし					
	○	あり	●	なし					

項目	事 項	該 当		内 容						
⑨ 仮設関係	土留	●	あり	○	なし	次のとおり、土留を見込んでいる。なお、開削工における建込土留については任意仮設（一部指定）とする。仮設方法は土質条件・現場条件および周辺環境を考慮し施工管理・出来形管理を行うこと。				
						場所	工法	土留種別	備考	
						開削部	軽量鋼矢板建込工	鋼矢板Ⅲ型	ヒ・ベング、ホ・イリグの恐れのない砂質、礫質、粘性土	
						立坑工	鋼製ケーシング式土留工	鋼製 t=19mm		
						立坑工	鋼製ケーシング式土留工	鋼製 t=12mm		
	仮設(土留)材料の残置	●	あり	○	なし	次のとおり、工事終了後も仮設（土留）材料を残置すること。				
						場所	仮設材料名	残置の形態	数量	備考
						立坑工	鋼製 t=19mm	GL-1.5	2か所	
	立坑工	鋼製 t=12mm	GL-1.5	2か所						
	路面覆工	●	あり	○	なし	作業時間以外は交通開放するため、次のとおり、路面覆工を見込んでいる。なお、開削工における路面覆工については指定仮設とする。仮設方法は現場条件および周辺環境を考慮し施工管理・出来形管理を行うこと。				
場所						覆工幅	覆工延長	仕様	備考	
立坑工						2.50 m	2.50 m	円形覆工板	2か所	
立坑工						2.00 m	2.00 m	円形覆工板	2か所	
覆工材料の残置	○	あり	●	なし	別途工事で引き続いて使用するため、次のとおり、工事終了後も覆工材料を残置すること。					
					場所	仕様	数量	付属部材	備考	
水替	●	あり	○	なし	施工に伴う湧水について、水替ポンプにより排水することを見込んでいる。					
仮設電力設備	●	あり	○	なし	次のとおり、仮設電力設備を見込んでいる。					
					場所	設備の種類			備考	
					水替工	☒ 発動発電機	☐ 一低圧受電	☐ 一高圧受電		
					推進工	☒ 発動発電機	☐ 一低圧受電	☐ 一高圧受電		
						☐ 一発動発電機	☐ 一低圧受電	☐ 一高圧受電		
一般搬入道路	●	あり	○	なし	一般道路を搬入路として使用するにあたり、次のとおり、適切に処置すること。					
					搬入道路	期間	工事中・後の処置	備考		
					全ての道路	工事期間	随時路面等の清掃、工事後舗装等の欠損部補修	処置は使用に伴い影響があった場合		
仮設道路	○	あり	●	なし	仮設道路を設置・使用するにあたり、次のとおり、適切に処置すること。					
					期間	安全施設	使用中の処置	使用後の処置	備考	
仮設足場 その他	○	あり	●	なし	次のとおり、仮設足場を見込んでいる。なお、仮設足場工については任意仮設（一部指定）とする。現場条件および周辺環境を考慮し施工管理・出来形管理を行うこと。					

項目	事 項	該 当		内 容				
⑩ 工事支障物件関係	試験掘り	● あ り ○ な し		施工に先立ち、地下埋設物等の位置を確認するため、次のとおり、試験掘りを行うこと。				
				場所	確認物件	方法	備考	
				開削部	NTT	掘削確認（管理者の立会）		
				開削部	福山ガス	掘削確認（管理者の立会）		
				開削部	上水道管・下水道	掘削確認（管理者の立会）		
	本工事に含まれる 移設工事	○ あ り ● な し		本工事では、次の移設工事を含んでいる。				
				場所	移設物件	移設の形態	設計見込金額（税抜）	
	工事支障物件	○ あ り ● な し		次の物件について、工事の支障となる可能性があることを見込んでいる。 なお、試験掘り等の結果により、別途、協議を行うこと。				
場所				支障物件	内容	備考		
石綿管の残置	○ あ り ● な し		本工事の地区は、石綿管(ガス管、水道管等)が残置されており、石綿管撤去作業が予測されることから、特定化学物質作業主任、また石綿の取り扱い作業(技能講習)主任者の下に作業出来る体制を講じること。					
⑪ 地盤改良・推進関係	薬液注入	● あ り ○ な し		次のとおり、薬液注入工法を見込んでいる。なお、注入対象範囲は標準的なものを表している。注入率・注入割合はグラウト協会を参照している。現場条件に合わせて実施すること。				
				場所	数量・区分等	工法	プラント	備考
				推進部	仕様書のとおり	2重管ストレーナ式注入工法（複相式）	車上プラント	
				管路部	仕様書のとおり	2重管ストレーナ式注入工法（複相式）	車上プラント	
				不断水部	仕様書のとおり	2重管ストレーナ式注入工法（複相式）	車上プラント	
	推進工法	● あ り ○ な し		次のとおり、推進工法を見込んでいる。				
				区間		工法	備考	
				NO.24+84.59 ～ NO.24+93.090		鋼製さや管方式ボーリング方式（2重管ケーシング式）	想定土質：普通土	
				NO.27+28.195 ～ NO.27+39.685		鋼製さや管方式ボーリング方式（2重管ケーシング式）	想定土質：普通土	
		○ あ り ● な し						
	○ あ り ● な し							

項目	事 項	該 当		内 容
⑫ そ の 他	給水引込管切替図 の提出	☒ あ り	☐ な し	工事の完了に伴い、「給水引込管切替図」の所定の書式に基づき、図面を作成し、提出すること。
	バルブボックス位置図 の提出	☒ あ り	☐ な し	工事の完了に伴い、「バルブボックス詳細図」の所定の書式に基づき、図面を作成し、提出すること。
	工事完成のお知らせ	☒ あ り	☐ な し	完成検査が終了した後、工事沿線の関係者に対して「水道工事完成のお知らせ」（別途、参考様式有り）を配布すること。
	定期健康診断	☐ あ り	☒ な し	受注者は、浄水場等で同一人が工事等の現場作業を開始する日から起算して1か月以内に11日以上工事または業務に従事するとき、または、期間の長短に関わらず直接水に触れる作業をするときは、水道法第21条に規定する健康診断（検便）を実施し、診断結果報告書を担当課に提出すること。 検便検査項目は、赤痢菌、腸チフス菌、パラチフス菌、腸管出血性大腸菌（O-157）とし、実施期間は6か月ごとに1回とする。
	供用開始	☒ あ り	☐ な し	本工事は箕沖地区へ供給する工業用水道であり、供用開始を2028年度に予定している。
		☐ あ り	☒ な し	
		☐ あ り	☒ な し	
		☐ あ り	☒ な し	
		☐ あ り	☒ な し	
		☐ あ り	☒ な し	

項目	事 項	該 当		内 容	
⑬ その他（鋼管）	鋼管（長寿命形）	● あ り ○ な し		使用管種	水輸送塗覆装鋼管 JIS G 3443-1(直管)・JIS G 3443-2(異形管) 同等品以上 STW400同等品以上、STW290同等品以上
				塗装（工場塗装）	外面：ポリエチレン被覆又はポリウレタン被覆（2.0mm以上） 内面：水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗装（0.6mm以上）
				塗装（現場塗装）	外面：長寿命形外面ジョイントコート（1.5mm以上）【熱収縮タイプ】 内面：長寿命形無溶剤形エポキシ樹脂塗装（1.0mm以上）
	鋼管の溶接	● あ り ○ な し		従事する溶接工は、JIS Z 3801（手溶接技術検定における試験方法及び判定基準）における被覆アーク溶接（N-2P）の有資格者であること。また、ステンレス溶接工は、JIS Z 3821（ステンレス鋼溶接技術検定における試験方法及び判定基準）におけるティグ溶接（TN-P）の有資格者であること。	
	鋼管の塗装	● あ り ○ な し		塗装方法は、日本水道協会JWWA K157「水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料塗装方法」で規定する長寿命形水道用無溶剤エポキシ樹脂塗料塗装方法（附属書F、付属書G）により施工すること。 ただし、上記の長寿命形水道用エポキシ樹脂塗料塗装方法を施工するにあたり、事前に日本水道鋼管協会が実施する「長寿命形無溶剤エポキシ樹脂塗料塗装方法施工管理者講習会」の受講修了者が施工管理を行い、塗装は「塗装工技能講習会」を終了した者が実施すること。 日本水道鋼管協会発行の受講終了証は、監督員の確認を受けること。	
	電気防食工	● あ り ○ な し		WSP050(水道用塗覆装鋼管の電気防食指針)を準拠すること。ケーブル端は水が浸入しないように施工すること。また、ボックス内のケーブルは配管からの立ち上がり線とマグネシウムからの立ち上がり線が判別できるように表示し、ボックス内で強固に結束すること。なお、立ち上がり線は余長を確保すること。その他については、日本水道協会水道工事標準仕様書【土木工事編】（2010年）4.1.29電食防止工を参照すること。 設置後、電位を測定し、監督員に記録を提出すること。	
	X線検査	● あ り ○ な し		放射線透過試験の判定基準 溶接部の判定は、JIS Z 3104（鋼溶接継手の放射線透過試験方法）及びJIS Z 3106（ステンレス鋼溶接継手の放射線透過試験方法）の2類以上とする。	
		○ あ り ● な し			
		○ あ り ● な し			
		○ あ り ● な し			
		○ あ り ● な し			

設 計 書

単価年度 令和8年4月度

場 所	福山市箕沖町及び箕島町地内	
名 称	配水管布設工事（工水配改8-1）	
金 額	設 計 金 額	円
設 計 概 要		
週休2日補正	補正無し	
施工地域区分	一般交通影響あり②	

本 工 事 内 訳 書

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細別／規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直接工事費							()	
共通仮設費								
	共通仮設費率計算額			式	1			
	共通仮設費 積上額計			式	1			
		運搬費						
			運搬費		1			第43号明細表
		技術管理費						
			品質証明費	式	1			第44号明細表
	現場環境改善費							
		現場環境改善費計算額		式	1			

福山市上下水道局

本 工 事 内 訳 書

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細別／規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
純工事費								
	現場管理費							
		現場管理費率計算額		式	1			
工事原価								
	一般管理費等							
		一般管理費率計算額		式	1			
		契約保証費		式	1			
工事価格								
消費税相当額				式	1			
本工事費								

福山市上下水道局

直接工事費内訳書

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細別／規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
SP800A管布設工（A工区・補助）				式			()	
	管材費			式	1	()	()	第1号明細表
	土工事費			式	1			第2号明細表
	舗装工事費			式	1			第3号明細表
	布設工事費			式	1	()	()	第4号明細表
	電気防食費			式	1			第5号明細表
SP800A管布設工（F工区・補助）				式			()	
	管材費			式	1	()	()	第6号明細表
	土工事費			式	1			第7号明細表
	舗装工事費			式	1			第8号明細表

福山市上下水道局

直接工事費内訳書

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費目	工種	種別	細別／規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	布設工事費			式	1	()	()	第9号明細表
	中込め工			式	1			第10号明細表
排泥管GXφ300布設工（F工区・補助）				式			()	
	管材費			式	1	()	()	第11号明細表
	土工事費			式	1			第12号明細表
	布設工事費			式	1			第13号明細表
GXφ350管布設工（F工区・補助）				式			()	
	管材費			式	1	()	()	第14号明細表
	土工事費			式	1			第15号明細表
	布設工事費			式	1			第16号明細表

福山市上下水道局

直接工事費内訳書

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費目	工種	種別	細別／規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	薬液注入工			式	1			第17号明細表
推進工1000mm①				式				
	推進工		φ 1000	式	1			第18号明細表
	仮設備工			式	1			第19号明細表
	発進立坑工			式	1			第20号明細表
	到達立坑工			式	1			第21号明細表
	薬液注入工			式	1			第22号明細表
	スクラップ			式	1			第23号明細表
推進工600mm②				式				
	推進工		φ 600	式	1			第24号明細表

福山市上下水道局

直接工事費内訳書

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費目	工種	種別	細別／規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	仮設備工			式	1			第25号明細表
	発進立坑工			式	1			第26号明細表
	到達立坑工			式	1			第27号明細表
	薬液注入工			式	1			第28号明細表
	スクラップ			式	1			第29号明細表
SP800A管布設工（単独）								
	布設工事費			式	1			第30号明細表
NS φ 500給水管布設工（F工区・単独）				式			()	
	管材費			式	1	()	()	第31号明細表
	土工事費			式	1			第32号明細表

福山市上下水道局

直接工事費内訳書

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費目	工種	種別	細別／規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	布設工事費			式	1			第33号明細表
	薬液注入工			式	1			第34号明細表
GXφ350管布設工（F工区・単独）				式			（ ）	
	管材費			式	1	（ ）	（ ）	第35号明細表
	土工事費			式	1			第36号明細表
	布設工事費			式	1			第37号明細表
GXφ250管布設工（F工区・単独）				式			（ ）	
	管材費			式	1	（ ）	（ ）	第38号明細表
	土工事費			式	1			第39号明細表
	布設工事費			式	1			第40号明細表

福山市上下水道局

直接工事費内訳書

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費目	工種	種別	細別／規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通管理工（補助）				式				
	交通管理費			式	1			第41号明細表
交通管理工（単独）				式				
	交通管理費			式	1			第42号明細表
直接工事費計							()	

福山市上下水道局

SP800A管布設工（A工区・補助） 第1号明細表の1								種別： 形状： 備考：
管 材 費				1式当り明細表				
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
鋼管（長寿命形）	STW400, 800A×7.0×6000	本	1	()	()			
鋼管（長寿命形）	STW400, 800A×7.0×5000	本	1	()	()			
鋼管（長寿命形）	STW400, 800A×7.0×1529	本	1	()	()		調整代100mm含む	
鋼製異形管11° 15' 00''（長寿命形）	STW400, 800A×7.0×（1000+1002）	個	2	()	()			
鋼製フランジ付T字管（長寿命形）	STW400, 800A×7.0×600A×（1000+1000） F12-GF	個	1	()	()			
鋼製2フランジ付T字管（長寿命形）	STW400, 800A×8.0×800A×2000 F12-GF	個	1	()	()			
空気弁用フランジ蓋	SS400, 600A×100A, F12-GF	個	1	()	()			
急速空気弁	φ 100	個	1	()	()			
補修弁	φ 100×200	個	1	()	()			
GFフランジパッキン	φ 600	個	1	()	()			

SP800A管布設工（A工区・補助）							
第1号明細表の2				管材費 1式当り明細表			種別： 形状： 備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
GFフランジ [※] ハ [○] ッキン	φ 100	個	1	()	()		
ハ [○] ッキン	φ 100	枚	1	()	()		
GFフランジ [※] ハ [○] ッキン	φ 800	個	4	()	()		
ボ [○] ルト・ナット	20本 M30×120 ボ [○] ルト・ワッシャ：SUS304, ナット：SUS403	セ ッ ト	4	()	()		φ 800用
ボ [○] ルト・ナット	16本 M24×100 ボ [○] ルト・ワッシャ：SUS304, ナット：SUS403	セ ッ ト	1	()	()		φ 600用
ボ [○] ルト・ナット	4本 M16×75ボ [○] ルト・ワッシャ：SUS304, ナット：SUS403	セ ッ ト	2	()	()		φ 100用
空気弁用レ [○] ジコンボ [○] ックス	円形4号（φ 600） D=1.2	組	1				蓋・ボ [○] ルト含む
不断水割T字管（鋼管用）	垂直穿孔 水平分岐 φ 1350× φ 800	基	1	()	()		
フランジ固定金具	φ 100（離脱防止性能3DkN対応）	組	2	()	()		
フランジ固定金具	φ 600（離脱防止性能3DkN対応）	組	1	()	()		

SP800A管布設工（A工区・補助）							
第1号明細表の3				管材費 1式当り明細表			種別： 形状： 備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
フランジ固定金具	φ 800（離脱防止性能3DkN対応）	組	3	()	()		
バタフライ弁	φ 800 左開/F12-RF	基	2	()	()		
バタフライ弁用Co円形MH		組	2				ボルト含む
円形バタフライ弁用鉄蓋		個	2				白蓋
合 計		式	1		()		

SP800A管布設工（A工区・補助）							
土工事費 1式当り明細表							
第2号明細表の1							
名	称	規	格	単位	数	量	単
							価
							金
							額
							雑
							摘
							要
舗装版切断	コンクリート+アスファルト(カバー)舗装版	舗装厚:15cmを超え30cm以下 C0+AS舗装厚:30cmを超え40cm以下	m	15			
舗装版切断	アスファルト舗装版	舗装厚:15cmを超え30cm以下	m	45			
舗装版破碎	アスファルト舗装版	15cmを超え40cm以下 騒音振動対策不要 障害無 積込有	m2	95			
産廃運搬費（配管用）		積込機械2次0.28m3、ダンプトラック4t車 L=1.2km As・Con DID区域外	m3	14			
受入費 As再資源化			m3	14			
産廃運搬費（配管用）		積込機械2次0.28m3、ダンプトラック4t車 L=1.2km MS DID区域外	m3	5			
受入費 Ms再資源化			m3	5			
バックホウ掘削積込		BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次	m3	200			
土運搬工（配管用）		積込機械2次0.28m3、ダンプトラック4t車 L=1.2km 土砂 DID区域内	m3	200			
発生土受入費(砂・砂質土・埴質土)			m3	200			

種別：
形状：
備考：

SP800A管布設工（A工区・補助）										種別： 形状： 備考：
土工事費 1式当り明細表										
第2号明細表の2										
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
埋戻工（管路用）		埋戻材 砕石ダスト(福山)2.5mm以下 BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次		m3	87					
埋戻工（管路用）		埋戻材 処理土 BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次		m3	68					
土運搬工（配管用）		積込機械1次0.45m3、ダンプトラック4t車 L=10.3km 土砂 DID区域外		m3	76					
下層路盤工		仕上り厚 15cm（幅1.8m未満） 再生砕石(福山)RC-40		m2	69					
上層路盤工		仕上り厚 10cm（幅1.8m未満） 再生粒調砕石(福山)RM-30		m2	69					
上層路盤(車道・路肩部)		1.4m以上3.0m以下 再生As安定処理 100mm		m2	69					
基層(車道・路肩部) タックコート PK-4		1.4m以上3.0m以下 50mm 再生As粗粒度20mm		m2	69					
アスファルト舗装工（人力施工）		車道及び路肩 再生As(福山)粗粒度20mm 仕上厚5cm タックコート		m2・1層	69					
歩車道境界ブロック撤去		再利用		m	7					
構造物とりこわし工		無筋構造物 時間制約無 夜間無 機械施工 対策無 週休2無		m3	4					

SP800A管布設工（A工区・補助）							
第2号明細表の3							
土工事費 1式当り明細表							
種別： 形状： 備考：							
名	称	規	格	単位	数	量	単
価	金	額	雑	摘	要		
産廃運搬費（配管用）	積込機械2次0.28m3、ダンプトラック4t車 L=1.2km As・Con DID区域外	m3	4				
受入費 Co(無筋)再資源化		m3	4				
型枠	一般型枠 鉄筋・無筋構造物	m2	14				
コンクリート 無筋・鉄筋構造物	バックホ(クレーン機能付)打設18-8-40（高炉） 一般養生	m3	5				
歩車道境界ブロック再利用設置 再生砕石RC-40	B種(180/205×250×600)	m	7				
土留工（軽量鋼矢板・軽量金属支保）機械	2.5m以下 設置+撤去 2段 水圧式 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m	12.4				
土留工（軽量鋼矢板・軽量金属支保）機械	3.0m以下 設置+撤去 2段 水圧式 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m	7.1				
土留工（軽量鋼矢板・軽量金属支保）機械	3.5m以下 設置+撤去 2段 水圧式 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m	3				
切梁・腹起し設置	火打ブロック使用無し	t	11				
切梁・腹起し撤去	火打ブロック使用無し	t	11				

SP800A管布設工（A工区・補助）

第2号明細表の4

土工事費 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
横矢板設置		板厚40mm		m2	6								
横矢板撤去		板厚40mm		m2	6								
土留工賃料				式	1								
合	計			式	1								

SP800A管布設工（A工区・補助） 第3号明細表								種別： 形状： 備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
路面切削	全面切削6cm以下(4000m2以下) 段差すりつけ撤去:無し	m2	90					
殻運搬(路面切削)	DID無し 1.5km以下	m3	5					
受入費 As再資源化		m3	5					
表層(車道・路肩部) タックコート PK-4	1.4m以上3.0m以下 50mm 再生As密粒度20mm	m2	90					
区画線溶融式設置(実線 幅15cm)	塗料白色 排水性舗装無 未供用無 週休2無 制約無 厚1.5mm 夜間無 豪雪無	m	22					
区画線溶融式設置(破線 幅15cm)	塗料白色 排水性舗装無 未供用無 週休2無 制約無 厚1.5mm 夜間無 豪雪無	m	12					
合 計		式	1					

SP800A管布設工（A工区・補助） 第4号明細表の1								種別： 形状： 備考：
布設工事費 1式当り明細表								
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
鋼管吊込み据付工（機械）	φ 800mm B 種	m	22					
鋼管電気溶接工	φ 800mm B 種 交流溶接機	箇所	7					
外面塗装工（シヽョイントコート）	800A 熱収縮系タイプ	箇所	7	()	()			
内面塗装工（無溶剤形エポキシ 1.0mm）	φ 800mm 管円周部 塗装幅340mm	口	7	()	()			
フランジ継手工	7.5K 600mm	口	1					
フランジ継手工	7.5K 100mm	口	2					
明示帯シヽート工（材工共）	2列表示（工水）	m	23.8					
埋設管表示工（鋼管）	φ 800（工水）	m	22					
鉄蓋設置工	円形4号 600mm（仕切弁, 電防用, 空気弁等）	個	1					
空気弁設置工（人力）	φ 100mm フランジ継手工控除	基	1					

SP800A管布設工（A工区・補助） 第4号明細表の2								種別： 形状： 備考：
布設工事費 1式当り明細表								
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
空気弁レジン製ボックス設置工	円形4号	箇所	1					
バタフライ弁設置工（機械）	φ800mm たて型	基	2					
フランジ継手工	7.5K 800mm	口	3					
バタフライ弁ボックス設置工		箇所	2					
不断水穿孔工	配管呼び径φ800 本管呼び径φ1350 垂直穿孔・水平分岐(鋼管用)	箇所	1					
合 計		式	1		()			

SP800A管布設工（A工区・補助）										種別：	
電気防食費　1式当り明細表										形状：	
第5号明細表の1										備考：	
名　　　　　称		規　　　　　格		単位	数　　量	単　　　　　価		金　　　　　額	雑	摘　　　　　要	
マグネシウム陽極		100S型		本	2						
ターミナルPL-Ⅰ型				本	3						
ターミナルPL-Ⅱ型				本	2						
電線				式	1						
ボンド線取付金具		端子付2個1組		組	1						
波付電線管		FEPΦ40		m	15						
マグネシウム陽極取付工				箇所	2						
ボンド線取付工				箇所	1						
ターミナル立上工				箇所	5						
ターミナル溶接工				箇所	5						

SP800A管布設工（A工区・補助）							
電気防食費 1式当り明細表							
第5号明細表の2							
名	称	規	格	単位	数	量	単
価	金	額	雑	摘	要		
ターミナル取付部塗覆工				箇所	5		
ボンド線取付金具溶接工				箇所	1		
ボンド線取付金具箇所塗覆工				箇所	1		
管対地電位及びMg陽極発生電流測定				箇所	1		
報告書作成				式	1		
電防ボックス				組	3		
鉄蓋設置工	円形1号 250mm(仕切弁, 電防用等)			個	3		
仕切弁レジン製ボックス設置工	φ 250 H=0.15			箇所	3		
合	計			式	1		

種別：
形状：
備考：

SP800A管布設工 (F工区・補助)							
第6号明細表の1				管材費 1式当り明細表			種別： 形状： 備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
鋼管 (長寿命形)	STW400, 800A×7.0×6000	本	53	()	()		
鋼管 (長寿命形)	STW400, 800A×7.0×5401	本	1	()	()		
鋼管 (長寿命形)	STW400, 800A×7.0×5000	本	1	()	()		
鋼管 (長寿命形)	STW400, 800A×7.0×5936	本	1	()	()		
鋼管 (長寿命形)	STW400, 800A×7.0×1735	本	1	()	()		
鋼管 (長寿命形)	STW400, 800A×7.0×1148	本	1	()	()		
鋼管 (長寿命形)	STW400, 800A×7.0×800	本	1	()	()		
鋼管 (長寿命形)	STW400, 800A×7.0×1100	本	5	()	()		
鋼管 (長寿命形)	STW400, 800A×7.0×980	本	1	()	()		
鋼管 (長寿命形)	STW400, 800A×7.0×3552	本	1	()	()		

SP800A管布設工（F工区・補助）							
第6号明細表の2				管材費 1式当り明細表			種別： 形状： 備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
鋼管（長寿命形）	STW400, 800A×7.0×2242	本	1	()	()		
鋼管（長寿命形）	STW400, 800A×7.0×1773	本	1	()	()		
鋼製異形管90°（長寿命形）	STW400, 800A×7.0×（950+950）	個	2	()	()		
鋼製異形管90°（長寿命形）	STW400, 800A×7.0×（950+1100）	個	2	()	()		
鋼製メカ挿し付異形管90°（長寿命形）	STW400, 500A×6.0×（880+1000） NS形	個	1	()	()		
鋼製異形管22° 30'（長寿命形）	STW400, 800A×7.0×（1000+1000）	個	2	()	()		
鋼製異形管11° 15' 00''（長寿命形）	STW400, 800A×7.0×（1000+1000）	個	5	()	()		
鋼製フランジ付T字管（長寿命形）	STW400, 800A×7.0×600A×（1000+1000） F12-GF	個	2	()	()		
鋼製メカ挿し付T字管（長寿命形）	STW400, 800A×7.0×350A×（1000+1000） GX形	個	1	()	()		
鋼製メカ挿し付排水T字管（長寿命形）	STW400, 800A×7.0×300A×（1000+1000） GX形	個	1	()	()		

SP800A管布設工（F工区・補助）							
第6号明細表の3				管材費 1式当り明細表			種別： 形状： 備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
鋼製1フランジ付T字管（長寿命形）	STW400, 800A×7.0×500A×1580 F12-GF	個	1	()	()		
鋼製挿し付1フランジ付片落管(長寿命形)	STW400, 800A×8.0×500A×350A×2390 F12-GF・GX形	個	1	()	()		
空気弁用フランジ蓋	SS400, 600A×100A, F12-GF	個	2	()	()		
補修弁	φ 100×200	個	2	()	()		
急速空気弁	φ 100	個	2	()	()		
GFフランジ°ハッキン	φ 600	個	2	()	()		
GFフランジ°ハッキン	φ 100	個	2	()	()		
°ハッキン	φ 100	枚	2	()	()		
GFフランジ°ハッキン	φ 800	個	2	()	()		
ボルト・ナット	20本 M30×120 ボルト・ワッシャ:SUS304, ナット:SUS403	セット	2	()	()		φ 800用

SP800A管布設工（F工区・補助）							
第6号明細表の4				管材費 1式当り明細表			種別： 形状： 備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ボルト・ナット	16本 M24×100 ボルト・ワッシャー:SUS304, ナット:SUS403	セット	2	()	()		φ 600用
ボルト・ナット	4本 M16×75ボルト・ワッシャー:SUS304, ナット:SUS403	セット	4	()	()		φ 100用
空気弁用レジコンボックス	円形4号（φ 600） D=1. 2	組	2				蓋・ボルト含む
スペーサー（プラスチック製）	幅225× t 25×8枚	個	6				ゴム含む
フランジ固定金具	φ 100（離脱防止性能3DkN対応）	組	4	()	()		
フランジ固定金具	φ 600（離脱防止性能3DkN対応）	組	2	()	()		
フランジ固定金具	φ 800（離脱防止性能3DkN対応）	組	2	()	()		
バタフライ弁	φ 800 左開/F12-RF	基	1	()	()		
バタフライ弁用Co円形MH		組	1				ボルト含む
円形バタフライ弁用鉄蓋		個	1				白蓋

第6号明細表の5

種別：
形状：
備考：

[illegible]

SP800A管布設工（F工区・補助）							
土工事費 1式当り明細表							
第7号明細表の1							
名	称	規	格	単位	数	量	単
価	金	額	雑	摘	要		
舗装版切断	アスファルト舗装版	舗装厚:15cmを超え30cm以下	m	740			
舗装版破砕	アスファルト舗装版	15cmを超え40cm以下 騒音振動対策不要 障害無 積込有	m2	628			
産廃運搬費（配管用）		積込機械2次0.28m3、ダンプトラック4t車 L=0.8km As・Con DID区域外	m3	126			
受入費 As再資源化			m3	126			
バックホウ掘削積込		BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次	m3	1,400			
土運搬工（配管用）		積込機械2次0.28m3、ダンプトラック4t車 L=0.8km 土砂 DID区域外	m3	1,400			
発生土受入費(砂・砂質土・埴質土)			m3	1,400			
埋戻工（管路用）		埋戻材 砕石ダスト(福山)2.5mm以下 BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次	m3	630			
埋戻工（管路用）		埋戻材 処理土 BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次	m3	420			
土運搬工（配管用）		積込機械2次0.28m3、ダンプトラック4t車 L=12.3km 土砂 DID区域外	m3	470			

種別：
形状：
備考：

SP800A管布設工（F工区・補助）							
第7号明細表の2							
土工事費 1式当り明細表							
種別： 形状： 備考：							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
下層路盤工	仕上り厚 15cm（幅1.8m未満） 再生砕石（福山）RC-40	m2	396				
下層路盤工	仕上り厚 10cm（幅1.8m未満） 再生砕石（福山）RC-30	m2	233				
上層路盤工	仕上り厚 10cm（幅1.8m未満） 粒度調整スラグ（福山）MS-25	m2	628				
上層路盤（車道・路肩部）	1.4m以上3.0m以下 再生As安定処理 100mm	m2	396				
基層（車道・路肩部）タックコート PK-4	1.4m以上3.0m以下 50mm 再生As粗粒度20mm	m2	396				
基層（車道・路肩部）プライムコート PK-3	1.4m以上3.0m以下 50mm 再生As粗粒度20mm	m2	233				
アスファルト舗装工（人力施工）	車道及び路肩 再生As（福山）粗粒度20mm 仕上厚5cm タックコート	m2・1層	628				
土留工（軽量鋼矢板・軽量金属支保）機械	2.5m以下 設置+撤去 2段 水圧式 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m	264.9				
土留工（軽量鋼矢板・軽量金属支保）機械	3.0m以下 設置+撤去 2段 水圧式 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m	92.3				
土留工（軽量鋼矢板・軽量金属支保）機械	3.5m以下 設置+撤去 2段 水圧式 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m	13				

SP800A管布設工（F工区・補助）

第7号明細表の3

土工事費 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
土留工賃料				式	1								
合	計			式	1								

SP800A管布設工（F工区・補助） 第8号明細表の1								種別： 形状： 備考：
舗装工事費 1式当り明細表								
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
舗装版切断 アスファルト舗装版	舗装厚：15cm以下	m	90					
舗装版破砕 アスファルト舗装版	15cmを超え40cm以下 騒音振動対策不要 障害無 積込有	m2	76					
産廃運搬費（配管用）	積込機械2次0.28m3、ダンプトラック4t車 L=0.8km As・Con DID区域外	m3	15					
受入費 As再資源化		m3	15					
路面切削	全面切削6cm以下(4000m2以下) 段差すりつけ撤去：無し	m2	1,800					
殻運搬(路面切削)	DID無し 1.0km以下	m3	90					
受入費 As再資源化		m3	105					
不陸整正工（配管用・材工共）	(幅1.8m以上) 補足材なし	m2	76					
上層路盤(車道・路肩部)安定処理 1.4m以上3.	100mm プライムコート 再生As(内海)安定処理	m2	76					
基層(車道・路肩部) 1.4m以上3.0m以下	50mm タックコート 再生As(内海)粗粒度20mm	m2	76					

SP800A管布設工（F工区・補助）							
第8号明細表の2							
舗装工事費 1式当り明細表							
種別： 形状： 備考：							
名	称	規	格	単位	数	量	単
価	金	額	雑	摘	要		
表層(車道・路肩部) 1.4m以上3.0m以下	50mm タックコート 再生As(福山)密粒度20mm	m2	1,880				
区画線溶融式設置(実線 幅15cm)	塗料白色 排水性舗装無 未供用有 週休2無 制約無 厚1.5mm 夜間無 豪雪無	m	390				
区画線溶融式設置(実線 幅45cm)	塗料白色 排水性舗装無 未供用無 週休2無 制約無 厚1.5mm 夜間無 豪雪無	m	24				
合	計	式	1				

SP800A管布設工（F工区・補助）							
第9号明細表の1				布設工事費 1式当り明細表			種別： 形状： 備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
鋼管吊込み据付工（機械）	φ 800mm B 種	m	385.2				
鋼管吊込み据付工（機械）	φ 500mm B 種	m	2.6				
鋼管挿入工	800A	m	6				
鋼管吊込工	800A	m	16.3				
鋼管電気溶接工	φ 800mm B 種 交流溶接機	箇所	84				
鋼管電気溶接工	φ 500mm B 種 交流溶接機	箇所	1				
外面塗装工(ジョイントコート)	800A 熱収縮系タイプ	箇所	84	()	()		
外面塗装工(ジョイントコート)	500A 熱収縮系タイプ	箇所	1	()	()		
内面塗装工(無溶剤形エポキシ 1.0mm)	φ 800mm 管円周部 塗装幅340mm	口	84	()	()		
フランジ継手工	7.5K 800mm	口	2				

SP800A管布設工（F工区・補助）								種別： 形状： 備考：					
第9号明細表の2													
布設工事費 1式当り明細表													
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
フランジ継手工		7.5K 600mm		口	2								
フランジ継手工		7.5K 100mm		口	4								
明示帯シート工（材工共）		2列表示（工水）		m	371.3								
埋設管表示工(鋼管)		φ 800（工水）		m	385.9								
鉄蓋設置工		円形4号 600mm(仕切弁, 電防用, 空気弁等)		個	2								
空気弁設置工(人力)		φ 100mm フランジ継手工控除		基	2								
空気弁レジン製ボックス設置工		円形4号		箇所	2								
バタフライ弁ボックス設置工				箇所	1								
バタフライ弁設置工（機械）		φ 800mm たて型		基	1								
合 計				式	1				()				

SP800A管布設工（F工区・補助） 第10号明細表 中込め工 1式当り明細表 種別： 形状： 備考：							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
中込め注入工		m3	2				
中込め注入設備据付撤去工		箇所	2				
合 計		式	1				

排泥管GXφ300布設工（F工区・補助）

第11号明細表

管材費

1式当り明細表

種別：

形状：

備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
GX両受ソフトシル弁		φ 300	左開10.0K	基	1		(		)	(			
GX形 1種 直管		φ 300		m.	1.3		(		)	(			
GX形 曲管 45°		φ 300		個	4		(		)	(			
GX形 曲管 90°		φ 300		個	1		(		)	(			
GX形 接合部品(異形管)		φ 300		組	7		(		)	(			
GX形 切管用挿しロリンク(タビ°ンねじ)		φ 300		個	1		(		)	(			
仕切弁(白)用レジコンボックス		D=1.2	φ 300	組	1							蓋・ボルト含む	
合	計			式	1				(		)		

排泥管GXφ300布設工（F工区・補助） 土工事費 1式当り明細表 種別： 形状： 備考：							
第12号明細表の1							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版	舗装厚：15cmを超え30cm以下	m	7				
舗装版破砕 アスファルト舗装版	15cmを超え40cm以下 騒音振動対策不要 障害無 積込有	m2	3				
産廃運搬費（配管用）	積込機械2次0.28m3、ダンプトラック4t車 L=0.8km As・Con DID区域外	m3	1				
受入費 As再資源化		m3	1				
バックホウ掘削積込	BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次	m3	7				
土運搬工（配管用）	積込機械2次0.28m3、ダンプトラック4t車 L=0.8km 土砂 DID区域外	m3	7				
発生土受入費(砂・砂質土・埴質土)		m3	7				
埋戻工（管路用）	埋戻材 砕石ダスト(福山)2.5mm以下 BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次	m3	2				
埋戻工（管路用）	埋戻材 処理土 BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次	m3	4				
土運搬工（配管用）	積込機械2次0.28m3、ダンプトラック4t車 L=12.3km 土砂 DID区域外	m3	4				

排泥管GX φ 300布設工（F工区・補助）												
第12号明細表の2												
土工事費 1式当り明細表												
種別： 形状： 備考：												
名 称		規 格		単位	数 量	単 価		金 額		雑	摘 要	
下層路盤工		仕上り厚 15cm（幅1.8m未満） 再生碎石（福山）RC-40		m2	3							
上層路盤工		仕上り厚 10cm（幅1.8m未満） 粒度調整スラグ（福山）MS-25		m2	3							
上層路盤（車道・路肩部）		1. 4m以上3. 0m以下 再生As安定処理 100mm		m2	3							
基層（車道・路肩部）タックコート PK-4		1. 4m以上3. 0m以下 50mm 再生As粗粒度20mm		m2	3							
アスファルト舗装工（人力施工）		車道及び路肩 再生As（福山）粗粒度20mm 仕上厚5cm タックコート		m2・1層	3							
土留工（軽量鋼矢板・軽量金属支保）機械		2. 5m以下 設置+撤去 2段 水圧式 設置BH0. 28 2次、撤去BH0. 28 2次		m	3. 7							
土留工賃料				式	1							
合 計				式	1							

排泥管GXφ300布設工（F工区・補助）										種別：	
第13号明細表の1										形状：	
布設工事費 1式当り明細表										備考：	
名 称		規 格		単位	数 量	単 価		金 額	雑	摘 要	
鋳鉄管吊込み据付工(機械)		呼び径 φ 300mm		m	5.5						
鋳鉄製仕切弁設置工（機械）		φ 300mm たて型		基	1						
埋設管表示工(鋳鉄管)		φ 300		m	5.5						
明示帯シート工（材工共）				m	4						
G X形継手接合工		異形管 φ 300mm		口	7						
鋳鉄管切断・溝切り加工工		φ 300 G X形/2工程(専用工具使用)		口	1						
G X継手挿口加工工		φ 300 タップンねじ式		口	1						
鉄蓋設置工		円形1号 250mm(仕切弁, 電防用等)		個	1						
仕切弁レジン製ボックス設置工		φ 300 H=1.2		箇所	1						
ポリエチレンスリーブ被覆工		φ 300 材工共		m	7						

第13号明細表の2

種別：
形状：
備考：

[illegible]

GX φ 350管布設工 (F工区・補助)							
第14号明細表の1				管材費 1式当り明細表			種別： 形状： 備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
GX形 1種 直管	φ 350×6000	本	6	()	()		
GX形 1種 直管	φ 350	m.	47.3	()	()		
GX形 両受曲管 45°	φ 350	個	4	()	()		
GX形 曲管 90°	φ 350	個	5	()	()		
GX形 曲管 45°	φ 350	個	4	()	()		
GX形 曲管 11 1/4°	φ 350	個	2	()	()		
GX形 二受T字管	φ 350×φ 250	個	1	()	()		
GX形 フランジ付T字管	φ 350×φ 75 (GF7.5K)	個	1	()	()		
GX形 両受短管	φ 350	個	3	()	()		
フランジ短管	φ 75×400 (RF7.5K)	個	1	()	()		

GXφ350管布設工（F工区・補助） 第14号明細表の2								種別： 形状： 備考：
管材費 1式当り明細表								
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
補修弁	消火栓・空気弁用 φ75×100(7.5K)	基	1	()	()			
急速型空気弁(フランジ形)	φ75	基	1	()	()			
GX形 継ぎ輪	φ350	個	3	()	()			
GX両受ソフトシル弁	φ350 左開10.0K	基	1	()	()			
GX形 ライ	φ350	個	21	()	()			
GX形 接合部品(異形管)	φ350	組	27	()	()			
不断水割T字管(鋳鉄管用)	耐震型 簡易バルブ付 NS形受口付 φ350×φ350	基	1	()	()			
スペーサー(プラスチック製)	幅130×t60×8枚	個	10				ゴム含む	
仕切弁(白)用レジコンボックス	D=1.2 φ350	組	1				蓋(白)・ボルト含む	
空気弁(白)用レジコンボックス	D=0.6～1.2	組	1				蓋・ボルト含む	

GX φ 350管布設工（F工区・補助）										種別：	
第14号明細表の3										形状：	
管 材 費										備考：	
1式当り明細表											
名 称		規 格		単位	数 量	単 価		金 額	雑	摘 要	
GX形 継ぎ輪用離脱防止金具		φ 350		組	6	()		()			
フランジ固定金具		φ 75（離脱防止性能3DkN対応）		組	3	()		()			
パ ッキン		φ 75		枚	1	()		()			
GFフランジパ ッキン		φ 75		個	2	()		()			
ボ ルト・ナット		M16×75 ボ ルト・ワッシャ：SUS304, ナット：SUS403		本	12	()		()			
合 計				式	1			()			

GXφ350管布設工（F工区・補助）							
第15号明細表の1							
土工事費 1式当り明細表							
種別： 形状： 備考：							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版	舗装厚：15cmを超え30cm以下	m	162				
舗装版破砕 アスファルト舗装版	15cmを超え40cm以下 騒音振動対策不要 障害無 積込有	m2	77				
産廃運搬費（配管用）	積込機械2次0.28m3、ダンプトラック4t車 L=0.8km As・Con DID区域外	m3	15				
受入費 As再資源化		m3	15				
バックホウ掘削積込	BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次	m3	130				
土運搬工（配管用）	積込機械2次0.28m3、ダンプトラック4t車 L=0.8km 土砂 DID区域外	m3	130				
発生土受入費(砂・砂質土・粘性土)		m3	130				
埋戻工（管路用）	埋戻材 砕石ダスト(福山)2.5mm以下 BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次	m3	46				
埋戻工（管路用）	埋戻材 処理土 BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次	m3	55				
土運搬工（配管用）	積込機械2次0.28m3、ダンプトラック4t車 L=12.3km 土砂 DID区域外	m3	61				

GXφ350管布設工（F工区・補助） 第15号明細表の2								種別： 形状： 備考：
土工事費 1式当り明細表								
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
下層路盤工	仕上り厚 15cm（幅1.8m未満） 再生碎石（福山）RC-40	m2	77					
上層路盤工	仕上り厚 10cm（幅1.8m未満） 粒度調整スラグ（福山）MS-25	m2	77					
上層路盤（車道・路肩部）	1.4m以上3.0m以下 再生As安定処理 100mm	m2	77					
基層（車道・路肩部）タックコート PK-4	1.4m以上3.0m以下 50mm 再生As粗粒度20mm	m2	77					
アスファルト舗装工（人力施工）	車道及び路肩 再生As（福山）粗粒度20mm 仕上厚5cm タックコート	m2・1層	77					
土留工（軽量鋼矢板・軽量金属支保）機械	2.0m以下 設置+撤去 1段 水圧式 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m	66.6					
土留工（軽量鋼矢板・軽量金属支保）機械	2.5m以下 設置+撤去 2段 水圧式 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m	4.1					
土留工（軽量鋼矢板・軽量金属支保）機械	3.0m以下 設置+撤去 2段 水圧式 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m	10.5					
土留工（軽量鋼矢板・軽量金属支保）機械	3.5m以下 設置+撤去 2段 水圧式 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m	4.8					
土留工賃料		式	1					

第15号明細表の3

種別：
形状：
備考：

[illegible]

GXφ350管布設工（F工区・補助） 第16号明細表の1								種別： 形状： 備考：
布設工事費 1式当り明細表								
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
鋳鉄管吊込み据付工(機械)	呼び径 φ350mm	m	94.5					
鋳鉄製仕切弁設置工（機械）	φ350mm たて型	基	1					
鋳鉄管挿入工	φ350	m	10.1					
G X形継手接合工	直管 φ350mm	口	22					
G X形継手接合工	異形管 φ350mm	口	33					
鋳鉄管切断・溝切り加工工	φ350 G X形/2工程(専用工具使用)	口	27					
G X継手挿口加工工	φ350 タップンねじ式	口	27					
埋設管表示工(鋳鉄管)	φ350	m	94.5					
明示帯シート工（材工共）		m	88.1					
鉄蓋設置工	円形1号 250mm(仕切弁, 電防用等)	個	1					

GXφ350管布設工（F工区・補助） 第16号明細表の2								種別： 形状： 備考：
布設工事費 1式当り明細表								
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
仕切弁レジン製ボックス設置工	φ350 H=1.2	箇所	1					
不断水穿孔工	配管呼び径φ350 本管呼び径φ350 耐震型（鋳鉄管用）	箇所	1					
空気弁設置工（人力）	φ75mm フランジ継手工控除	基	1					
空気弁レジン製ボックス設置工		箇所	1					
鉄蓋設置工	円形3号 500mm（消火栓、空気弁用等）	個	1					
フランジ継手工	7.5K 75mm（80）	口	3					
合 計		式	1					

GXφ350管布設工（F工区・補助）							
第17号明細表				薬液注入工 1式当り明細表			
名 称		規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑 費
薬液注入工		二重管スレナ工法 複相方式 4セット	本	32			
薬液注入工		二重管スレナ工法 複相方式 4セット	本	7			
薬液注入工		二重管スレナ工法 複相方式 4セット	本	9			
薬液注入工		二重管スレナ工法 複相方式 4セット	本	6			
薬液注入工		二重管スレナ工法 複相方式 4セット	本	9			
合 計			式	1			

種別：
形状：
備考：

推進工1000mm① 第18号明細表 推進工 1式当り明細表 種別：φ1000 形状： 備考：							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
推進工	ボーリング式 2重ケーシング方式φ1000	m	5.4				
内管引抜工		m	5.4				
土運搬工（配管用）	積込機械2次0.28m3、ダンプトラック4t車 L=0.8km 土砂 DID区域外	m3	4				
発生土受入費（砂・砂質土・埴質土）		m3	4				
推進用鋼管	STK400 φ1016×t9.5×1000	本	6				開先加工費を含む
合 計		式	1				

推進工1000mm①

第19号明細表

仮設備工 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
坑口		箇所	2				
鏡切	ケーシング	箇所	2				
推進設備工		箇所	1				
合 計		式	1				

推進工1000mm①

第20号明細表の1

発進立坑工 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
舗装版切断	アスファルト舗装版	舗装厚：15cmを超え30cm以下		m	9								
舗装版破碎	アスファルト舗装版	15cmを超え40cm以下 騒音振動対策不要 障害無 積込有		m2	6								
殻運搬	舗装版破碎	機械積込：騒音対策不要15cm超, 又騒音対策要 DID：無し 1.0km以下		m3	1								
受入費	As再資源化			m3	1								
土砂等運搬	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	クラムシェル平積0.4m3または平積0.8m3 DID無し 2.0km以下		m3	35								
発生土受入費	(砂・砂質土・礫質土)			m3	35								
圧入掘削積込み工		φ 2500, 砂質土, N≦30		m	6.6								
圧入掘削積込み工		φ 2500, 礫質土, N≦30		m	0.6								
ケーシング溶接工		φ 2500		箇所	2								
ケーシング引上げ工		φ 2500		箇所	1								

推進工1000mm①

第20号明細表の2

発進立坑工 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
ケーシング撤去工		φ 2500		箇所	1								
底盤コンクリート打設工		30N-18-20		m3	7.4								
機械設置撤去工		φ 2500		回	1								
機械退避・再設置工		φ 2500		回	1								
鋼製ケーシング		φ 2500		m	6.3								
刃先		φ 2500 制作・取付含む		個	1								
うわ水排水工				箇所	1								
泥水運搬工		運搬距離7.0km 超え14.0km 以下		m3	1.9								
受入費		泥水		m3	1.9								
スライム処理工				箇所	1								

推進工1000mm① 第20号明細表の3 発進立坑工 1式当り明細表 種別： 形状： 備考：							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
円形覆工板設置撤去工	φ 2500	箇所	1				
仮設ケーシング損料	φ 2500	式	1				
円形覆工板賃料	30日を超え90日以内使用 φ 2500	月	2.5				
円形覆工板整備費	φ 2500	枚	1				
機械投入埋戻工	BH0.45 砕石ダスト	m3	11				
機械投入埋戻工	BH0.45 処理土	m3	4				
土砂等運搬工	積込機械1次0.45m3、ダンプトラック4t車 L=3.0km 土砂 DID区域内	m3	4				
コンクリート 無筋・鉄筋構造物	コンクリートポンプ車打設18-8-40（高炉） 一般養生	m3	10				
下層路盤工	仕上り厚 10cm（幅1.8m未満） 再生砕石（福山）RC-30	m2	6				
上層路盤工	仕上り厚 10cm（幅1.8m未満） 粒度調整スラグ（福山）MS-25	m2	6				

推進工1000mm①

発進立坑工 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

第20号明細表の4

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
基層(車道・路肩部) タックコート PK-4	1. 4m以上3. 0m以下 50mm 再生As粗粒度20mm	m2	6				
アスファルト舗装工 (人力施工)	車道及び路肩 再生As(福山)粗粒度20mm 仕上厚5cm タックコート	m2・1層	6				
合 計		式	1				

推進工1000mm①							
第21号明細表の1							
到達立坑工 1式当り明細表							
種別： 形状： 備考：							
名	称	規	格	単位	数	量	単
価	金	額	雑	摘	要		
舗装版切断	アスファルト舗装版	舗装厚：15cmを超え30cm以下	m	9			
舗装版破碎	アスファルト舗装版	15cmを超え40cm以下 騒音振動対策不要 障害無 積込有	m2	6			
殻運搬	舗装版破碎	機械積込：騒音対策不要15cm超、又騒音対策要 DID：無し 1.0km以下	m3	1			
受入費	As再資源化		m3	1			
土砂等運搬	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	クラムシェル平積0.4m3または平積0.8m3 DID無し 2.0km以下	m3	35			
発生土受入費	(砂・砂質土・礫質土)		m3	35			
圧入掘削積込み工		φ 2500，砂質土，N≦30	m	6.6			
圧入掘削積込み工		φ 2500，礫質土，N≦30	m	0.6			
ケーシング溶接工		φ 2500	箇所	2			
ケーシング引上げ工		φ 2500	箇所	1			

推進工1000mm①

第21号明細表の2

到達立坑工 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
ケーシング撤去工		φ 2500		箇所	1								
底盤コンクリート打設工		30N-18-20		m3	7.4								
機械設置撤去工		φ 2500		回	1								
機械退避・再設置工		φ 2500		回	1								
鋼製ケーシング		φ 2500		m	6.3								
刃先		φ 2500 制作・取付含む		個	1								
うわ水排水工				箇所	1								
泥水運搬工		運搬距離7.0km 超え14.0km 以下		m3	1.9								
受入費		泥水		m3	1.9								
スライム処理工				箇所	1								

推進工1000mm①							
第21号明細表の3							
到達立坑工 1式当り明細表							
種別： 形状： 備考：							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
円形覆工板設置撤去工	φ 2500	箇所	1				
仮設ケーシング損料	φ 2500	式	1				
円形覆工板賃料	30日を超え90日以内使用 φ 2500	月	1.5				
円形覆工板整備費	φ 2500	枚	1				
機械投入埋戻工	BH0.45 砕石ダスト	m3	10				
機械投入埋戻工	BH0.45 処理土	m3	4				
土砂等運搬工	積込機械1次0.45m3、ダンプトラック4t車 L=3.0km 土砂 DID区域内	m3	4				
コンクリート 無筋・鉄筋構造物	コンクリートポンプ車打設18-8-40（高炉） 一般養生	m3	11				
下層路盤工	仕上り厚 15cm（幅1.8m未満） 再生砕石（福山）RC-40	m2	6				
上層路盤工	仕上り厚 10cm（幅1.8m未満） 粒度調整スラグ（福山）MS-25	m2	6				

推進工1000mm①

第22号明細表

薬液注入工 1式当り明細表

種別：

形状：

備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
薬液注入工		二重管スレーナ工法	複相方式 4セット	本	7								
薬液注入工		二重管スレーナ工法	複相方式 4セット	本	18								
薬液注入工(注入設備据付・解体)		二重管スレーナ工法	(車上)	現場	1								
合	計			式	1								

推進工1000mm①

スクラップ 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

第23号明細表

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
スクラップ	鉄くず 可鍛コロ	t	3.8				
合 計		式	1				

推進工600mm② 第24号明細表 推進工 1式当り明細表 種別：φ 600 形状： 備考：							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
推進工	ボーリング式 2重ケーシング方式 φ 600	m	9.4				
内管引抜工	φ 600	m	9.4				
土運搬工（配管用）	積込機械2次0.28m3、ダンプトラック4t車 L=0.8km 土砂 DID区域外	m3	3				
発生土受入費（砂・砂質土・埴質土）		m3	3				
推進用鋼管	STK400 φ 609.6× t 9.5×1000	本	10				開先加工費を含む
合 計		式	1				

推進工600mm② 第25号明細表 仮設備工 1式当り明細表 種別： 形状： 備考：							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
坑口		箇所	2				
鏡切	ケーシング	箇所	2				
推進設備工		箇所	1				
合 計		式	1				

推進工600mm②

第26号明細表の1

発進立坑工 1式当り明細表

種別：

形状：

備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
舗装版切断	アスファルト舗装版	舗装厚：15cmを超え30cm以下		m	7								
舗装版破砕	アスファルト舗装版	15cmを超え40cm以下 騒音振動対策不要 障害無 積込有		m2	4								
殻運搬	舗装版破砕	機械積込：騒音対策不要15cm超, 又騒音対策要 DID：無し 1.0km以下		m3	0.8								
受入費	As再資源化			m3	0.8								
土砂等運搬	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	クラムシェル平積0.4m3または平積0.8m3 DID無し 2.0km以下		m3	19								
発生土受入費	(砂・砂質土・礫質土)			m3	19								
圧入掘削積込み工		φ 2000, 粘性土, N≦5		m	1.7								
圧入掘削積込み工		φ 2000, 砂質土, N≦30		m	3.4								
圧入掘削積込み工		φ 2000, 礫質土, N≦30		m	0.9								
ケーシング溶接工		φ 2000		箇所	2								

推進工600mm②

第26号明細表の2

発進立坑工 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
ケーシング	引上げ工	φ 2000		箇所	1								
ケーシング	撤去工	φ 2000		箇所	1								
底盤	コンクリート打設工	30N-18-20		m3	3.1								
機械設置	撤去工	φ 2000		回	1								
機械退避・再設置	工	φ 2000		回	1								
鋼製ケーシング		φ 2000		m	5.3								
刃先		φ 2000 制作・取付含む		個	1								
うわ水排水	工			箇所	1								
泥水運搬	工	運搬距離7.0km 超え14.0km 以下		m3	1.2								
受入費		泥水		m3	1.2								

推進工600mm②

発進立坑工 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

第26号明細表の4

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
上層路盤工	仕上り厚 10cm (幅1.8m未満) 粒度調整スラック (福山)MS-25	m2	4				
上層路盤(車道・路肩部)	1.4m以上3.0m以下 再生As安定処理 100mm	m2	4				
基層(車道・路肩部) タックコート PK-4	1.4m以上3.0m以下 50mm 再生As粗粒度20mm	m2	4				
アスファルト舗装工 (人力施工)	車道及び路肩 再生As(福山)粗粒度20mm 仕上厚5cm タックコート	m2・1層	4				
合 計		式	1				

推進工600mm②

到達立坑工 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

第27号明細表の1

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
舗装版切断	アスファルト舗装版	舗装厚：15cmを超え30cm以下		m	7								
舗装版破碎	アスファルト舗装版	15cmを超え40cm以下 騒音振動対策不要 障害無 積込有		m2	4								
殻運搬	舗装版破碎	機械積込：騒音対策不要15cm超, 又騒音対策要 DID：無し 1.0km以下		m3	0.8								
受入費	As再資源化			m3	0.8								
土砂等運搬	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	クラムシェル平積0.4m3または平積0.8m3 DID無し 2.0km以下		m3	18								
発生土受入費	(砂・砂質土・埴質土)			m3	18								
圧入掘削積込み工		φ 2000, 粘性土, N≦5		m	1.7								
圧入掘削積込み工		φ 2000, 砂質土, N≦30		m	3.1								
圧入掘削積込み工		φ 2000, 礫質土, N≦30		m	0.9								
ケーシング溶接工		φ 2000		箇所	2								

推進工600mm②

第27号明細表の2

到達立坑工 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
ケーシング	引上げ工	φ 2000		箇所	1								
ケーシング	撤去工	φ 2000		箇所	1								
底盤	コンクリート打設工	30N-18-20		m3	3.1								
機械設置	撤去工	φ 2000		回	1								
機械退避・再設置	工	φ 2000		回	1								
鋼製ケーシング		φ 2000		m	5.1								
刃先		φ 2000 制作・取付含む		個	1								
うわ水排水	工			箇所	1								
泥水運搬	工	運搬距離7.0km 超え14.0km 以下		m3	1.2								
受入費		泥水		m3	1.2								

推進工600mm②

第27号明細表の3

到達立坑工 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
スライム処理工				箇所	1								
円形覆工板設置撤去工		φ 2000		箇所	1								
仮設ケーシング損料		φ 2000		式	1								
円形覆工板賃料		30日を超え90日以内使用 φ 2000		月	2.5								
円形覆工板整備費		φ 2000		枚	1								
機械投入埋戻工		BH0.45 碎石ダスト		m3	18								
機械投入埋戻工		BH0.45 処理土		m3	2								
土砂等運搬工		積込機械1次0.45m3、ダンプトラック4t車 L=3.0km 土砂 DID区域内		m3	2								
コンクリート 無筋・鉄筋構造物		コンクリートポンプ車打設18-8-40（高炉） 一般養生		m3	5								
下層路盤工		仕上り厚 15cm（幅1.8m未満） 再生碎石（福山）RC-40		m2	4								

推進工600mm②

到達立坑工 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

第27号明細表の4

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
上層路盤工	仕上り厚 10cm (幅1.8m未満) 粒度調整スラック (福山)MS-25	m2	4				
上層路盤(車道・路肩部)	1.4m以上3.0m以下 再生As安定処理 100mm	m2	4				
基層(車道・路肩部) タックコート PK-4	1.4m以上3.0m以下 50mm 再生As粗粒度20mm	m2	4				
アスファルト舗装工 (人力施工)	車道及び路肩 再生As(福山)粗粒度20mm 仕上厚5cm タックコート	m2・1層	4				
合 計		式	1				

推進工600mm②

薬液注入工 1式当り明細表

第28号明細表

種別：
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
薬液注入工	二重管スレーナ工法 複相方式 4セット	本	34				
合 計		式	1				

第29号明細表

種別：
形状：
備考：

[illegible]

SP800A管布設工（単独） 第30号明細表 布設工事費 1式当り明細表 種別： 形状： 備考：							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
フランジ継手取外し工	フランジ 7.5K 800mm	口	1				
フランジ 継手工	7.5K 800mm	口	1				
合 計		式	1				

NS φ 500給水管布設工 (F工区・単独)							
第31号明細表の1				管材費 1式当り明細表			種別： 形状： 備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
NS形 S種 直管	φ 500	m.	11.6	()	()		内面粉体
NS形 両受曲管 22 1/2°	φ 500	組	2	()	()		内面粉体
NS形 曲管 45°	φ 500	組	2	()	()		内面粉体
NS形 曲管 90°	φ 500	組	1	()	()		内面粉体
NS形 切管用挿しロリング (リベット)	φ 500	個	10	()	()		
NS形 ライフ	φ 500	個	2	()	()		
NS形 継ぎ輪	φ 500	組	1	()	()		内面粉体
NS形両受バタフライ弁	左開 φ 500 (7.5K)	基	2	()	()		
不断水割T字管 (鋳鉄管用)	耐震型 簡易バルブ付 NS形受口付 φ 500 × φ 500	基	1	()	()		
バタフライ弁用Co円形MH		組	2				ボルト含む

第31号明細表の2

種別：
形狀：
備考：

[illegible]

NS φ 500給水管布設工 (F工区・単独)							
第32号明細表の1							
土工事費 1式当り明細表							
種別： 形状： 備考：							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版	舗装厚:15cmを超え30cm以下	m	48				
舗装版破砕 アスファルト舗装版	15cmを超え40cm以下 騒音振動対策不要 障害無 積込有	m2	26				
産廃運搬費 (配管用)	積込機械2次0.28m3、ダンプトラック4t車 L=0.8km As・Con DID区域外	m3	5				
受入費 As再資源化		m3	5				
バックホウ掘削積込	BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次	m3	49				
土運搬工 (配管用)	積込機械2次0.28m3、ダンプトラック4t車 L=0.8km 土砂 DID区域外	m3	49				
発生土受入費(砂・砂質土・埴質土)		m3	49				
埋戻工 (管路用)	埋戻材 砕石ダスト(福山)2.5mm以下 BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次	m3	15				
埋戻工 (管路用)	埋戻材 処理土 BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次	m3	18				
土運搬工 (配管用)	積込機械1次0.45m3、ダンプトラック4t車 L=12.3km 土砂 DID区域外	m3	20				

NS φ 500給水管布設工 (F工区・単独)							
第32号明細表の2							
土工事費 1式当り明細表							
種別： 形状： 備考：							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
下層路盤工	仕上り厚 15cm (幅1.8m未満) 再生碎石(福山)RC-40	m2	26				
上層路盤工	仕上り厚 10cm (幅1.8m未満) 粒度調整スラグ(福山)MS-25	m2	26				
上層路盤(車道・路肩部)	1.4m以上3.0m以下 再生As安定処理 100mm	m2	26				
基層(車道・路肩部) タックコート PK-4	1.4m以上3.0m以下 50mm 再生As粗粒度20mm	m2	26				
アスファルト舗装工 (人力施工)	車道及び路肩 再生As(福山)粗粒度20mm 仕上厚5cm タックコート	m2・1層	26				
土留工 (軽量鋼矢板・軽量金属支保) 機械	2.0m以下 設置+撤去 1段 水圧式 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m	9.7				
土留工 (軽量鋼矢板・軽量金属支保) 機械	2.5m以下 設置+撤去 2段 水圧式 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m	15.5				
土留工 (軽量鋼矢板・軽量金属支保) 機械	3.0m以下 設置+撤去 2段 水圧式 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m	1.5				
土留工賃料		式	1				
合 計		式	1				

NS φ 500給水管布設工 (F工区・単独)							
第33号明細表の1				布設工事費 1式当り明細表			種別： 形状： 備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
鋳鉄管吊込み据付工(機械)	呼び径 φ 500mm	m	15.6				
N S継手接合工	異形管 φ 500	口	13				
N S継手接合工	ライ付直管 φ 500	口	2				
N S継手挿口加工工	φ 500 リバット式	口	10				
鋳鉄管切断・溝切り加工工(NS・GX・S・KF・UF)	切断・溝切り2工程 φ 500mm N S形	口	6				
鋳鉄管溝切り加工工	φ 500 (パイプ 切削切断機)	口	4				
明示帯シト工 (材工共)		m	15.5				
埋設管表示工(鋳鉄管)	φ 500	m	15.7				
バタフライ弁設置工 (機械)	φ 500mm たて型	基	2				
鉄蓋設置工	円形1号 250mm(仕切弁, 電防用等)	個	1				

NS φ 500給水管布設工（F工区・単独）				布設工事費　1式当り明細表				種別： 形状： 備考：			
第33号明細表の2											
名　　　　　称		規　　　　　格		単位	数　　量	単　　　　　価	金　　　　　額	雑	摘　　　　　要		
不断水穿孔工		配管呼び径 φ 500 本管呼び径 φ 500 耐震型(鋳鉄管用)		箇所	1						
ホ°ポリエチレンスリーブ被覆工		φ 500　材工共		m	17.2						
バタフライ弁ボックス設置工				箇所	2						
合　　　　計				式	1						

NS φ 500給水管布設工（F工区・単独）				薬液注入工　1式当り明細表				種別： 形状： 備考：			
第34号明細表											
名　　　　　称		規　　　　　格		単位	数　　量	単　　　　　価	金　　　　　額	雑	摘　　　　　要		
薬液注入工		二重管スレナ工法　複相方式　4セット		本	30						
薬液注入工		二重管スレナ工法　複相方式　4セット		本	7						
合　　　　計				式	1						

GX φ 350管布設工 (F工区・単独)							
第35号明細表の1				管材費 1式当り明細表			種別： 形状： 備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
GX形 1種 直管	φ 350×6000	本	2	()	()		
GX形 1種 直管	φ 350	m.	20.8	()	()		
GX形 両受曲管 45°	φ 350	個	2	()	()		
GX形 両受曲管 22 1/2°	φ 350	個	3	()	()		
GX形 曲管 45°	φ 350	個	4	()	()		
GX形 曲管 22 1/2°	φ 350	個	1	()	()		
GX形 ライフ	φ 350	個	4	()	()		
GX形 両受短管	φ 350	個	1	()	()		
GX形 接合部品(異形管)	φ 350	組	19	()	()		
GX形 切管用挿しロリング [※] (タビ [°] ンねじ)	φ 350	個	14	()	()		

GX φ 350管布設工（F工区・単独）				管材費 1式当り明細表				種別： 形状： 備考：			
第35号明細表の2											
名 称		規 格		単位	数 量	単 価		金 額	雑	摘 要	
GX両受ソトシル弁		φ 350 左開10.0K		基	1	()		()			
仕切弁(白)用レジコンボックス		D=1.2 φ 350		組	1					蓋（白）・ボルト含む	
異種管継手		φ 350（鋼管×铸铁管）		組	1	()		()			
合 計				式	1			()			

GXφ350管布設工（F工区・単独）							
第36号明細表の1				土工事費 1式当り明細表			種別： 形状： 備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版	舗装厚：15cmを超え30cm以下	m	76				
舗装版破砕 アスファルト舗装版	15cmを超え40cm以下 騒音振動対策不要 障害無 積込有	m2	36				
産廃運搬費（配管用）	積込機械2次0.28m3、ダンプトラック4t車 L=0.8km As・Con DID区域外	m3	7				
受入費 As再資源化		m3	7				
バックホウ掘削積込	BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次	m3	65				
土運搬工（配管用）	積込機械2次0.28m3、ダンプトラック4t車 L=0.8km 土砂 DID区域外	m3	65				
発生土受入費(砂・砂質土・れき質土)		m3	65				
埋戻工（管路用）	埋戻材 砕石ダスト(福山)2.5mm以下 BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次	m3	22				
埋戻工（管路用）	埋戻材 処理土 BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次	m3	30				
土運搬工（配管用）	積込機械2次0.28m3、ダンプトラック4t車 L=12.3km 土砂 DID区域外	m3	33				

GX φ 350管布設工（F工区・単独）										種別：	
第36号明細表の2										形状：	
土工事費 1式当り明細表										備考：	
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要		
下層路盤工		仕上り厚 15cm（幅1.8m未満） 再生碎石(福山)RC-40		m2	36						
上層路盤工		仕上り厚 10cm（幅1.8m未満） 粒度調整スラグ(福山)MS-25		m2	36						
上層路盤(車道・路肩部)		1.4m以上3.0m以下 再生As安定処理 100mm		m2	36						
基層(車道・路肩部) タックコート PK-4		1.4m以上3.0m以下 50mm 再生As粗粒度20mm		m2	36						
アスファルト舗装工（人力施工）		車道及び路肩 再生As(福山)粗粒度20mm 仕上厚5cm タックコート		m2・1層	36						
土留工（軽量鋼矢板・軽量金属支保）機械		2.0m以下 設置+撤去 1段 水圧式 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次		m	31.6						
土留工（軽量鋼矢板・軽量金属支保）機械		2.5m以下 設置+撤去 2段 水圧式 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次		m	4.2						
土留工（軽量鋼矢板・軽量金属支保）機械		3.0m以下 設置+撤去 2段 水圧式 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次		m	2						
土留工賃料				式	1						
合 計				式	1						

GXφ350管布設工（F工区・単独） 第37号明細表の1								種別： 形状： 備考：
布設工事費 1式当り明細表								
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
鋳鉄管吊込み据付工(機械)	呼び径 φ 350mm	m	37.2					
鋳鉄製仕切弁設置工（機械）	φ 350mm たて型	基	1					
G X形継手接合工	直管 φ 350mm	口	6					
G X形継手接合工	異形管 φ 350mm	口	19					
鋳鉄管切断・溝切り加工工	φ 350 G X形/2工程(専用工具使用)	口	11					
鋳鉄管溝切り加工工	φ 350 (ハ イ° 切削切断機)	口	3					
G X継手挿口加工工	φ 350 タッピンねじ式	口	14					
埋設管表示工(鋳鉄管)	φ 350	m	37.2					
明示帯シート工（材工共）		m	37.3					
鉄蓋設置工	円形1号 250mm(仕切弁, 電防用等)	個	1					

GXφ350管布設工（F工区・単独） 第37号明細表の2								種別： 形状： 備考：
布設工事費 1式当り明細表								
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
仕切弁レジン製ボックス設置工	φ350 H=1.2	箇所	1					
ポリエチレンスリーブ被覆工	φ350 材工共	m	134.7					
鋼管切断工	切断のみ 350A A種	口	1					
鋼管撤去工（切断）	350A	口	1					
合 計		式	1					

GX φ 250管布設工 (F工区・単独)							
第38号明細表の1				管材費 1式当り明細表			種別： 形状： 備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
GX形 1種 直管	φ 250	m.	5	()	()		
GX形 曲管 45°	φ 250	個	1	()	()		
GX受挿ワトシル弁	φ 250 左開10.0K	基	1	()	()		
GX形 接合部品(異形管)	φ 250	組	3	()	()		
GX形 ライフ	φ 250	個	1	()	()		
GX形 切管用挿しロリク [°] (タッピンねじ)	φ 250	個	1	()	()		
仕切弁(白)用レジコンボックス	D=1.2 φ 250	組	1				蓋・ボルト含む
K形 3種 直管	φ 250	m.	1	()	()		
K形 曲管 45°	φ 250	個	1	()	()		
K形 継ぎ輪	φ 250	個	1	()	()		

第38号明細表の2

種別：
形狀：
備考：

福山市上下水道局

GXφ250管布設工（F工区・単独） 第39号明細表の1								種別： 形状： 備考：
土工事費 1式当り明細表								
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
舗装版切断 アスファルト舗装版	舗装厚：15cmを超え30cm以下	m	17					
舗装版破砕 アスファルト舗装版	15cmを超え40cm以下 騒音振動対策不要 障害無 積込有	m2	7					
産廃運搬費（配管用）	積込機械2次0.28m3、ダンプトラック4t車 L=0.8km As・Con DID区域外	m3	1					
受入費 As再資源化		m3	1					
バックホウ掘削積込	BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次	m3	11					
土運搬工（配管用）	積込機械2次0.28m3、ダンプトラック4t車 L=0.8km 土砂 DID区域外	m3	11					
発生土受入費(砂・砂質土・礫質土)		m3	11					
埋戻工（管路用）	埋戻材 砕石ダスト(福山)2.5mm以下 BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次	m3	4					
埋戻工（管路用）	埋戻材 処理土 BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次	m3	4					
土運搬工（配管用）	積込機械2次0.28m3、ダンプトラック4t車 L=12.3km 土砂 DID区域外	m3	5					

GXφ250管布設工（F工区・単独） 第39号明細表の2								種別： 形状： 備考：
土工事費 1式当り明細表								
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
下層路盤工	仕上り厚 15cm（幅1.8m未満） 再生碎石（福山）RC-40	m2	7					
上層路盤工	仕上り厚 10cm（幅1.8m未満） 粒度調整スラグ（福山）MS-25	m2	7					
上層路盤（車道・路肩部）	1.4m以上3.0m以下 再生As安定処理 100mm	m2	7					
基層（車道・路肩部）タックコート PK-4	1.4m以上3.0m以下 50mm 再生As粗粒度20mm	m2	7					
アスファルト舗装工（人力施工）	車道及び路肩 再生As（福山）粗粒度20mm 仕上厚5cm タックコート	m2・1層	7					
土留工（軽量鋼矢板・軽量金属支保）機械	2.0m以下 設置+撤去 1段 水圧式 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m	8.3					
土留工賃料		式	1					
合 計		式	1					

GX φ 250管布設工（F工区・単独）				布設工事費 1式当り明細表				種別： 形状： 備考：			
第40号明細表の1											
名 称		規 格		単位	数 量	単 価		金 額	雑	摘 要	
鋳鉄管吊込み据付工(機械)		呼び径 φ 250mm		m	7.6						
鋳鉄製仕切弁設置工（機械）		φ 250mm たて型		基	1						
埋設管表示工(鋳鉄管)		φ 250		m	7.6						
明示帯シート工（材工共）				m	7.6						
鉄蓋設置工		円形1号 250mm(仕切弁, 電防用等)		個	1						
G X形継手接合工		直管 φ 250mm		口	1						
G X形継手接合工		異形管 φ 250mm		口	3						
鋳鉄管切断・溝切り加工工		φ 250 G X形/2工程(専用工具使用)		口	1						
G X継手挿口加工工		φ 250 タップンねじ式		口	1						
仕切弁レジン製ボックス設置工		φ 250 H=1.2		箇所	1						

GX φ 250管布設工 (F工区・単独)							
第40号明細表の2							
布設工事費 1式当り明細表							
種別： 形状： 備考：							
名	称	規	格	単位	数	量	単
価	金	額	雑	摘	要		
特殊押輪接合工	φ 250	口	4				
ポリエチレンスリーブ被覆工	φ 250 材工共	m	10				
鋳鉄管切断工	φ 250mm (エンジンカッター)	口	2				
鋳鉄管切断工 (撤去時)	ダクタイル鋳鉄管 (FCD) φ 250 エンジンカッター	口	1				
合	計	式	1				

交通管理工（補助）		交通管理費 1式当り明細表						種別： 形状： 備考：					
第41号明細表													
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
交通誘導警備員B（実働8時間）		3人配置 開削部		人	857								
交通誘導警備員B（実働8時間）		2人配置 推進部①②		人	106								
交通誘導警備員B（実働8時間）		4人配置 舗装時		人	18								
合	計			式	1								

交通管理工（単独）		交通管理費 1式当り明細表						種別： 形状： 備考：					
第42号明細表													
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
交通誘導警備員B（実働8時間）		3人配置 開削部		人	58								
合 計				式	1								

第43号明細表

運搬費 1当り明細表

種別：
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
仮設材運搬費	運搬距離10kmまで	式	1				
仮設材運搬費	運搬距離10kmまで	式	1				
仮設材運搬費	運搬距離10kmまで	式	1				
仮設材運搬費	運搬距離10kmまで	式	1				
重建設機械分解組立輸送		式	1				
建設機械の貨物自動車等による運搬		式	1				
合 計			1				

第44号明細表

品質証明費 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
品質証明費		式	1				第46号明細表
技術管理費		式	1				第47号明細表
技術管理費		式	1				第48号明細表
合 計		式	1				

第45号明細表

品質証明積み上げ用 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
六価クロム溶出試験		試料	1				
合 計		式	1				

第46号明細表

品質証明費 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
品質証明積み上げ用		式	1				第45号明細表
合 計		式	1				

第47号明細表

技術管理費 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
通水試験工	給水車不要 試験距離500m～2000m φ 700～ φ 800	日	1				
合 計		式	1				

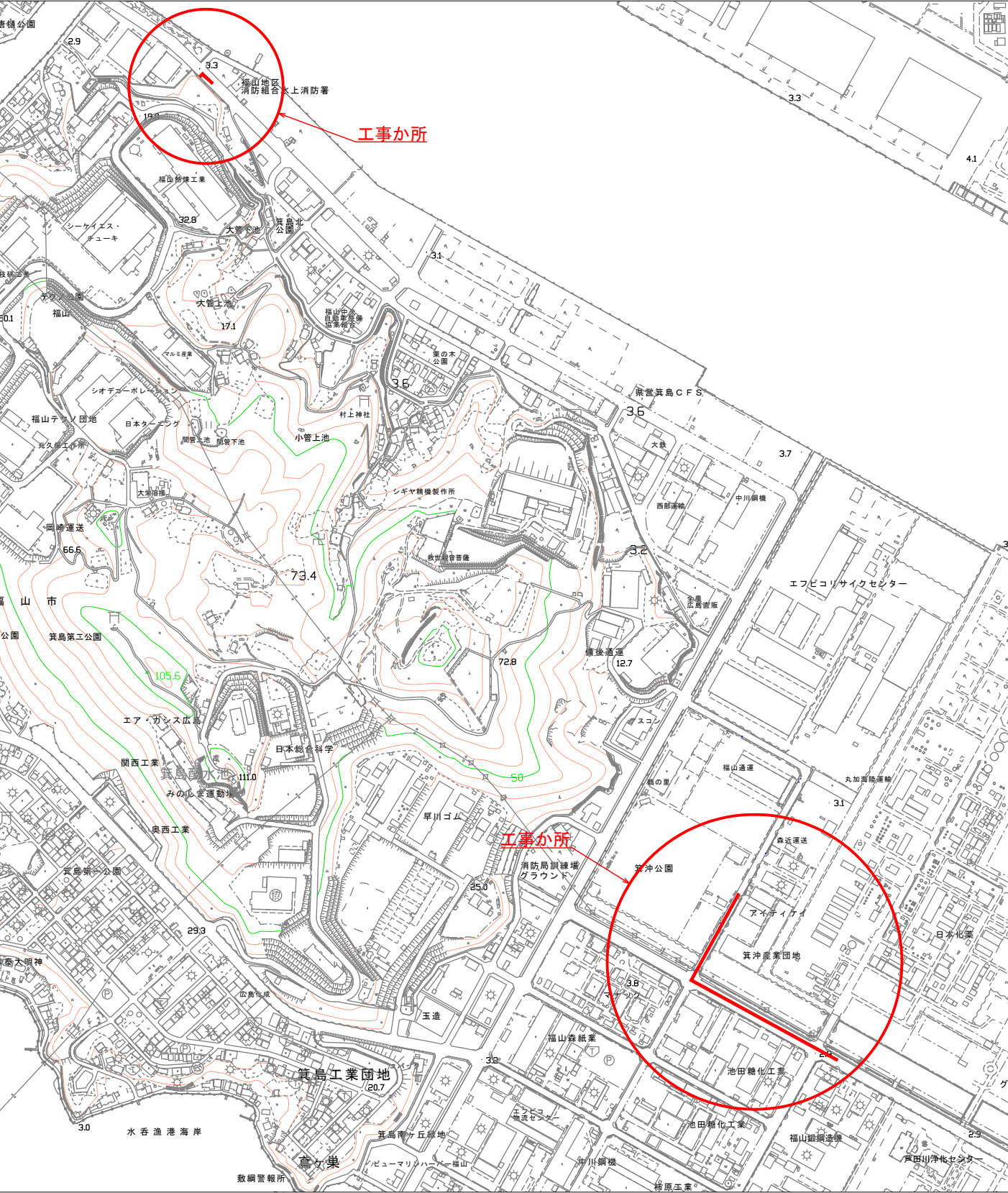
第48号明細表

技術管理費 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
X線検査工		その他	1,000mm未満	枚	9								
X線検査工		その他	1,000mm未満	枚	7								
合	計			式	1								

位置図 S=1/5,000



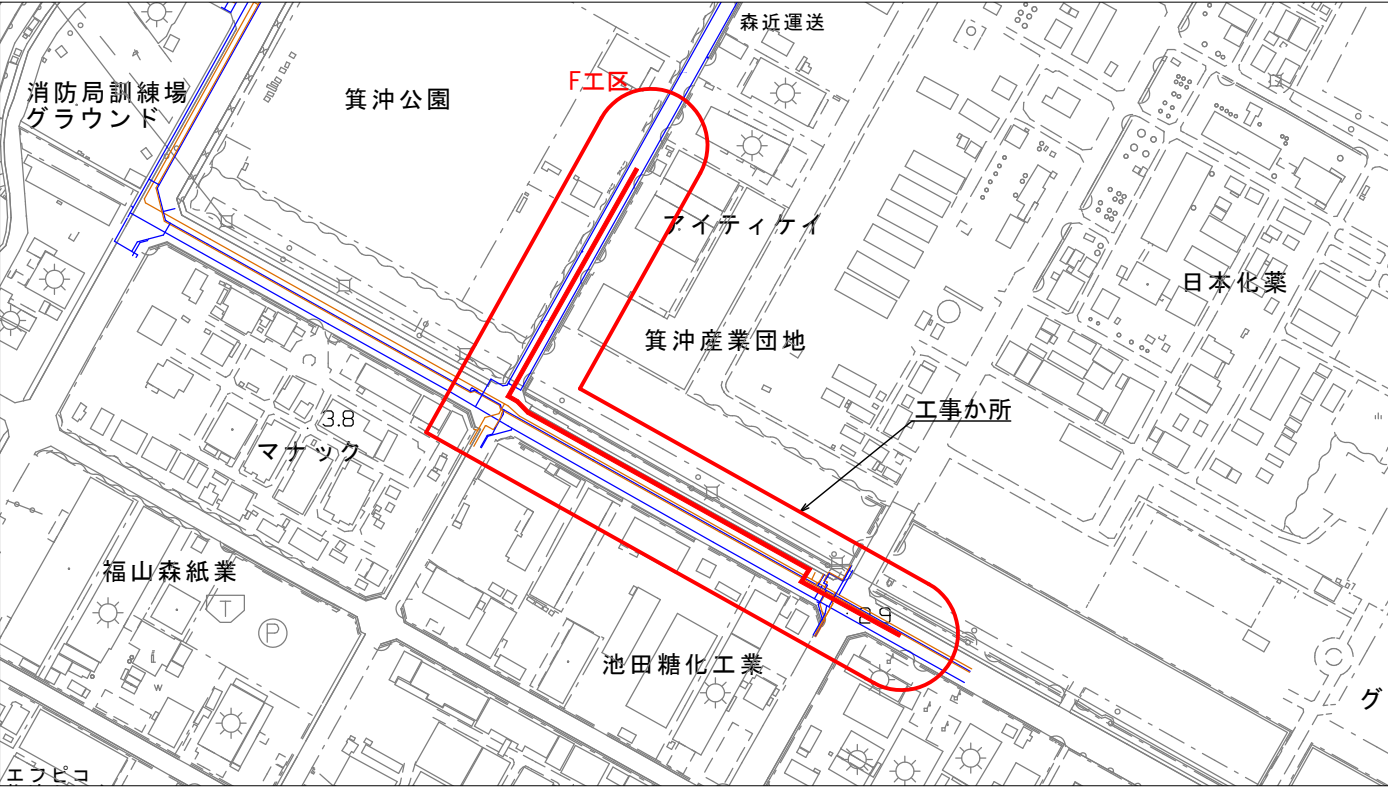
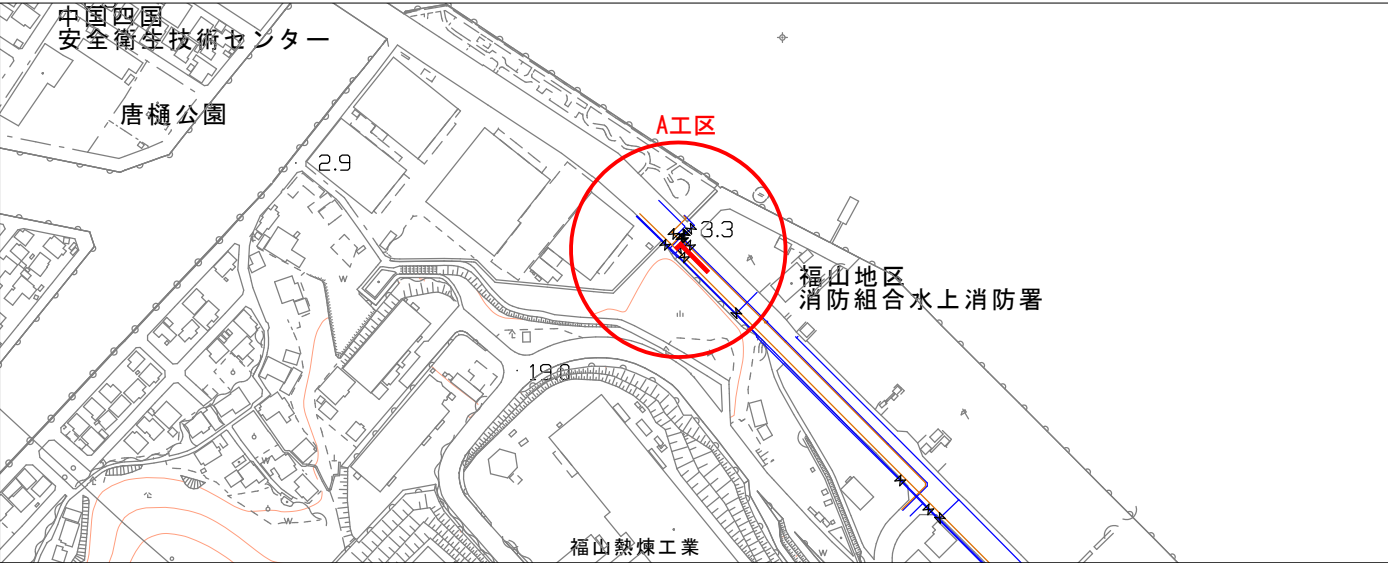
工事概要

		管路平面延長	管路延長
SP	φ 800mm 布設	405.8m	411.8m (交付金対象延長411.8m)
GX	φ 350mm 布設	126.2m	133.5m (交付金対象延長 94.5m)
GX	φ 250mm 布設	8.3m	8.3m
給水	φ 500mm 切替	1カ所	

推進工	φ 1000mm	1カ所
推進工	φ 600mm	1カ所

SP	φ 900mm 残置	411.8m
----	------------	--------

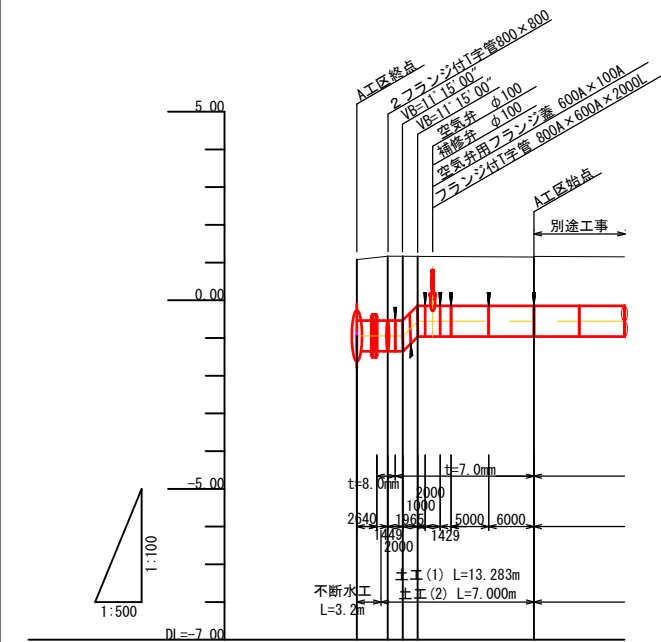
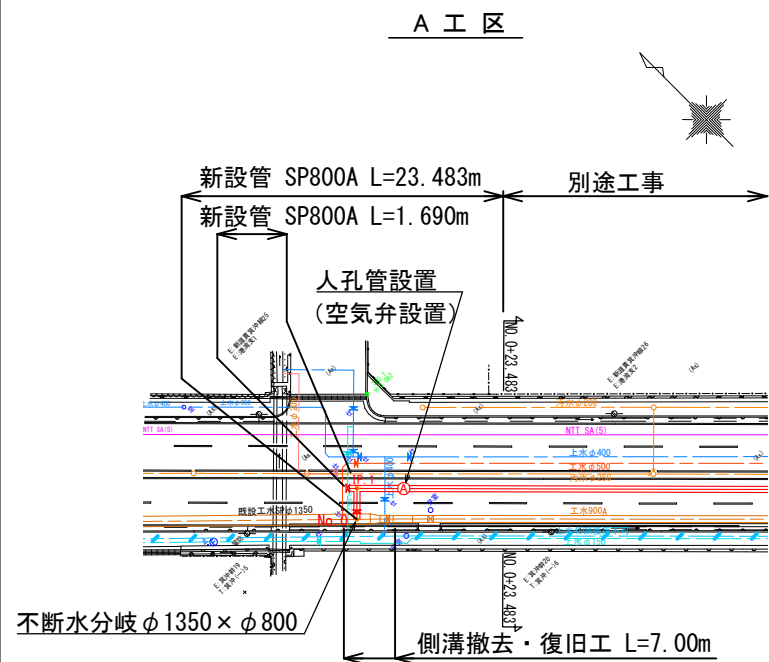
配管図 S=1/2,500



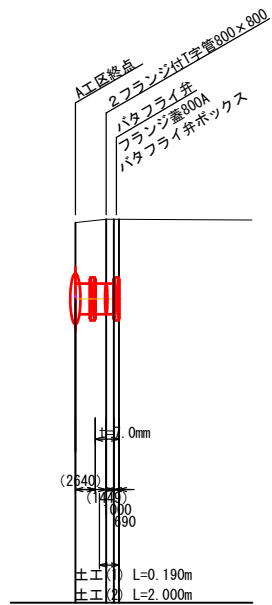
工 事 名	配水管布設工事 (工水配改8-1)		
工事場所	福山市 箕沖町及び箕島町 地内		
図 面	位置図・配管図 (A・F 工 区)		
図面番号	1/31	縮 尺	図 示
福 山 市 上 下 水 道 局			

設計年月：2026年6月
原図サイズ A-1

平面図(1) S=1/500

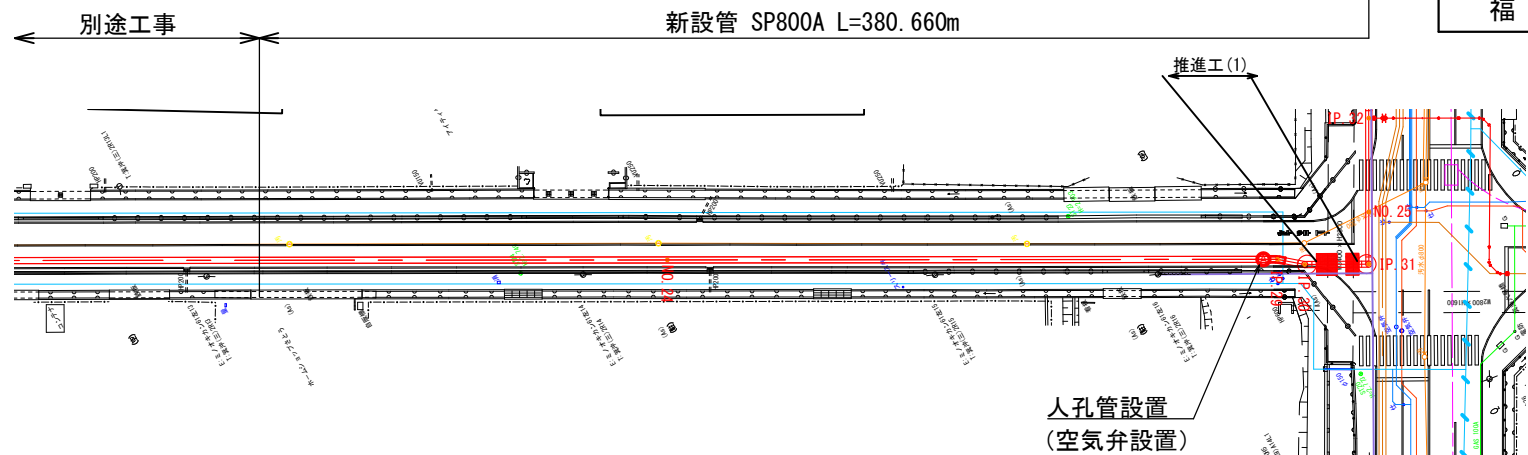


管種・管径	800A SW400 (B種)			
地 盤 高	3.08	3.17	3.17	3.15
土 被 り	(1.35) 1.62	1.71	1.71	1.30
管 中 心 高	1.055	1.055	1.055	1.446
掘 削 深	2.54	2.63	2.63	2.22
追 加 距 離	0.000	4.089	6.089	23.483
単 距 離	0.000	4.089	2.000	15.429
測 点	NO.0 IP.1 NO.0+6.089 NO.0+8.089			NO.0+23.483
曲 線				

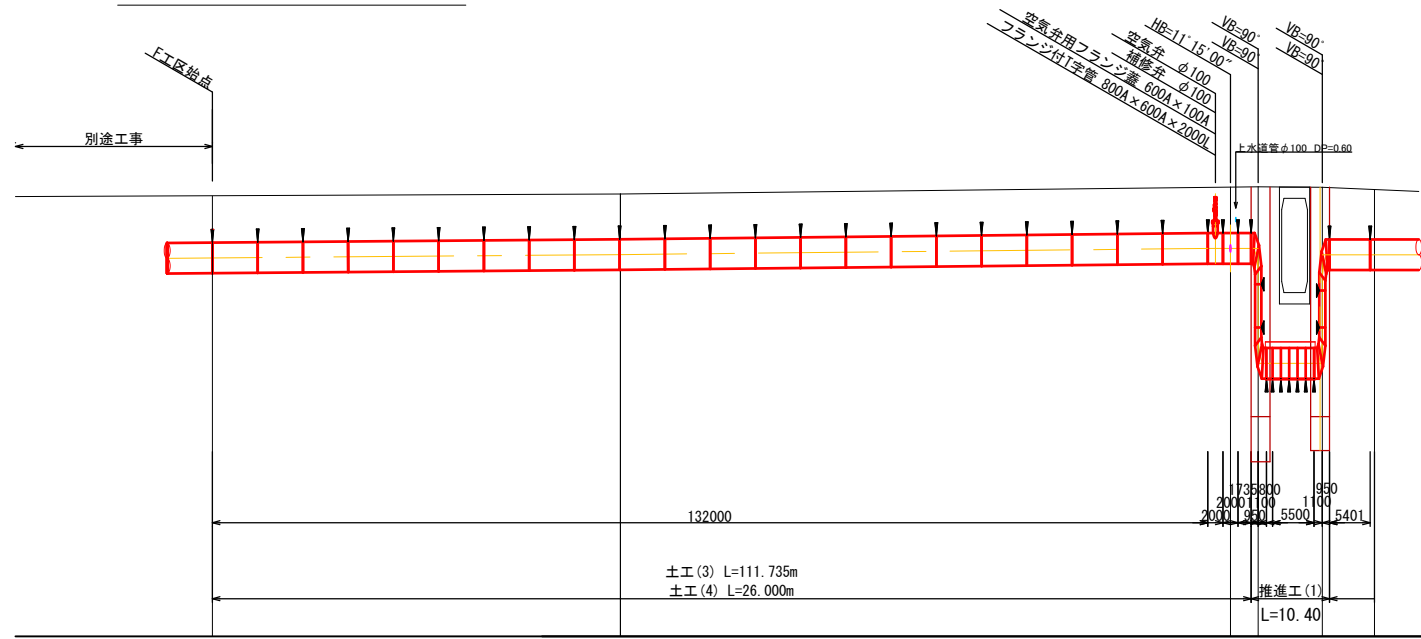


管種・管径	800A SW400 (B種)			
地 盤 高	3.08	3.17	3.17	3.15
土 被 り	(1.35) 1.62	1.71	1.71	1.30
管 中 心 高	1.055	1.055	1.055	1.446
掘 削 深	2.54	2.63	2.63	2.22
追 加 距 離	0.000	4.089	6.089	23.483
単 距 離	0.000	4.089	2.000	15.429
測 点	NO.0 IP.1 NO.0+6.089 NO.0+8.089			NO.0+23.483
曲 線				

F 工 区



縦断図(1) / V=1:100
H=1:500



管種・管径	800A SW400 (B種)			
地 盤 高	2.67	2.73	2.91	2.85
土 被 り	1.23	1.20	1.22	1.32
管 中 心 高	1.035	1.124	1.287	1.120
掘 削 深	2.13	2.12	2.14	2.24
追 加 距 離	0.000	2400.000	2480.905	2500.000
単 距 離	0.000	54.095	3.685	6.910
測 点	NO.23 +45.905	NO.24	IP.29 IP.30	IP.31 NO.25
曲 線				

工 事 名	配水管布設工事 (工水配改8-1)		
工事場所	福山市 箕沖町及び箕島町 地内		
図 面	平面図(1)・縦断図(1)		
図面番号	2/31	縮 尺	図 示
福 山 市 上 下 水 道 局			

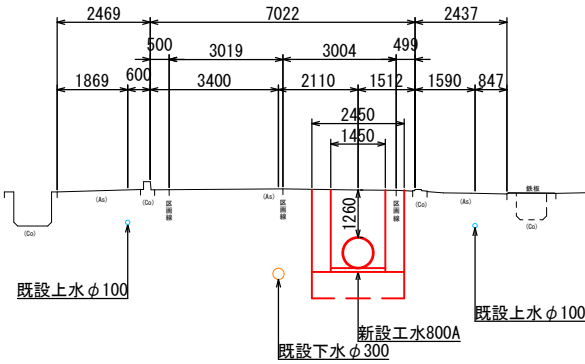
設計年月 : 2026年6月

横断面図 S=1/100

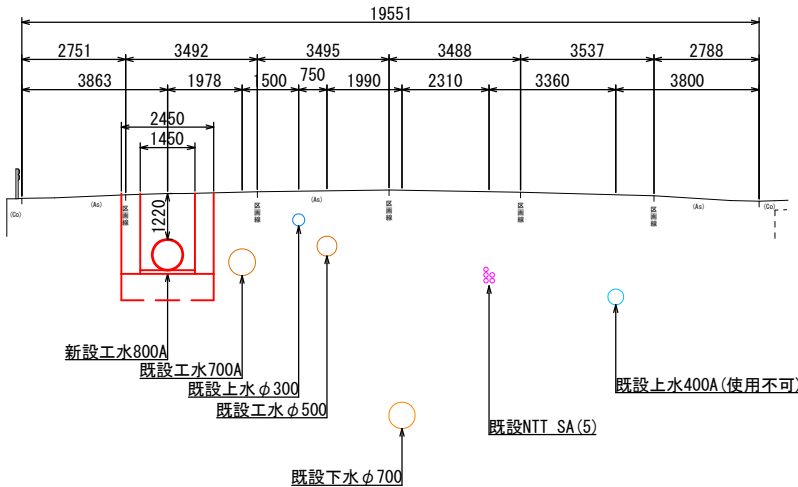
工 事 名	配水管布設工事（工水配改8-1）		
工事場所	福山市 箕沖町及び箕島町 地内		
図 面	横断面図		
図面番号	4/31	縮 尺	図 示
福 山 市 上 下 水 道 局			

設計年月：2026年6月

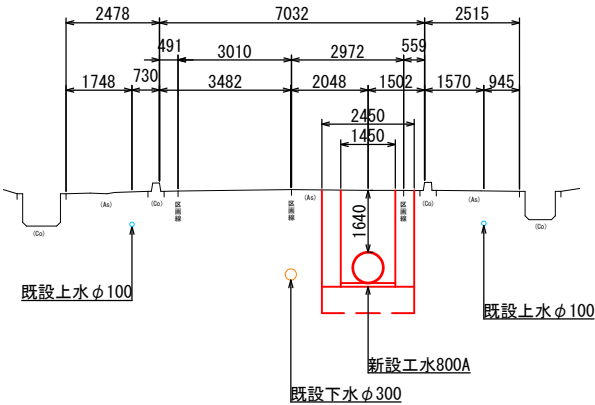
NO. 23



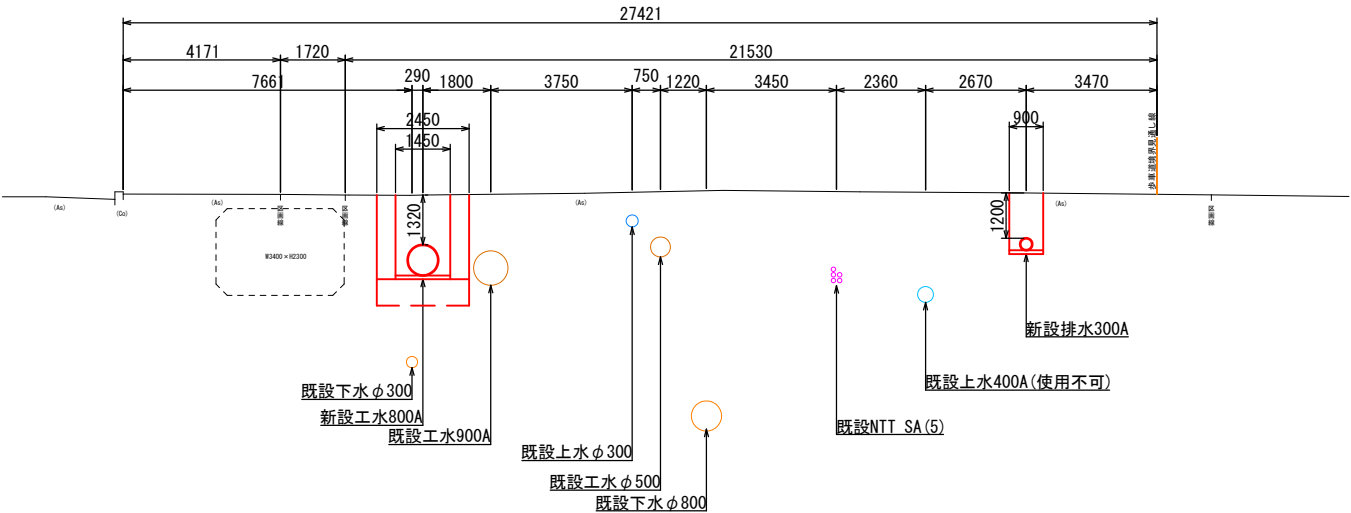
NO. 26



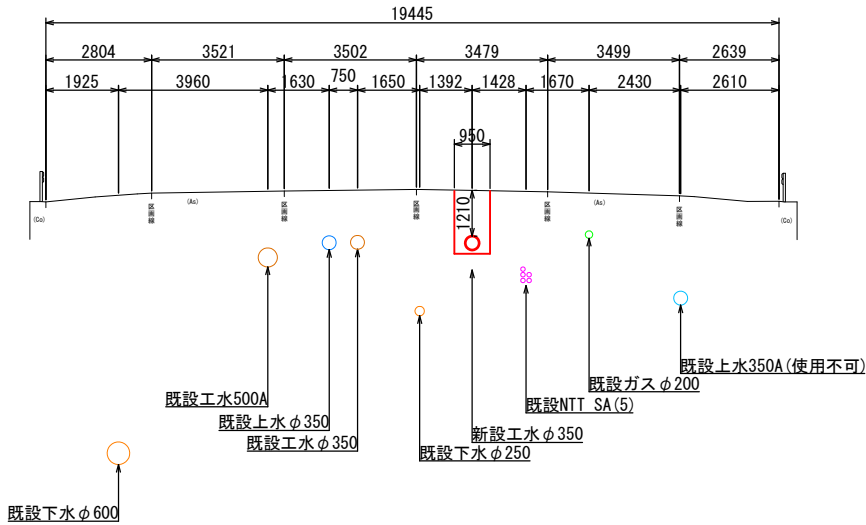
NO. 22



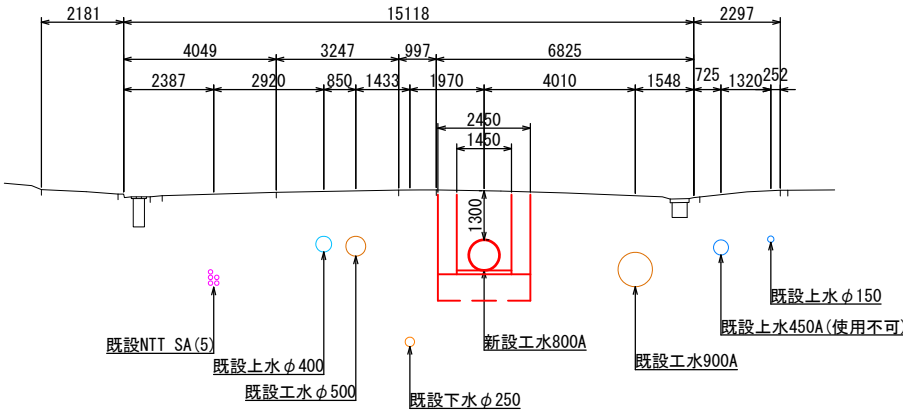
NO. 25



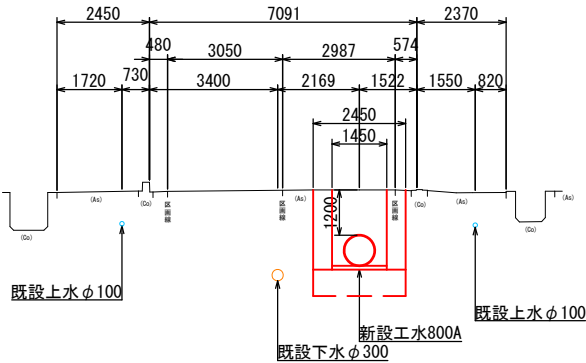
NO. 28



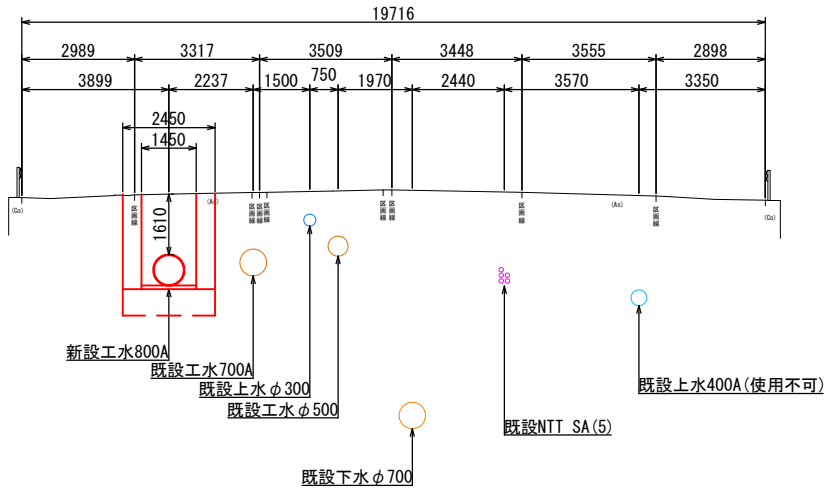
NO. 0+23.483



NO. 24



NO. 27



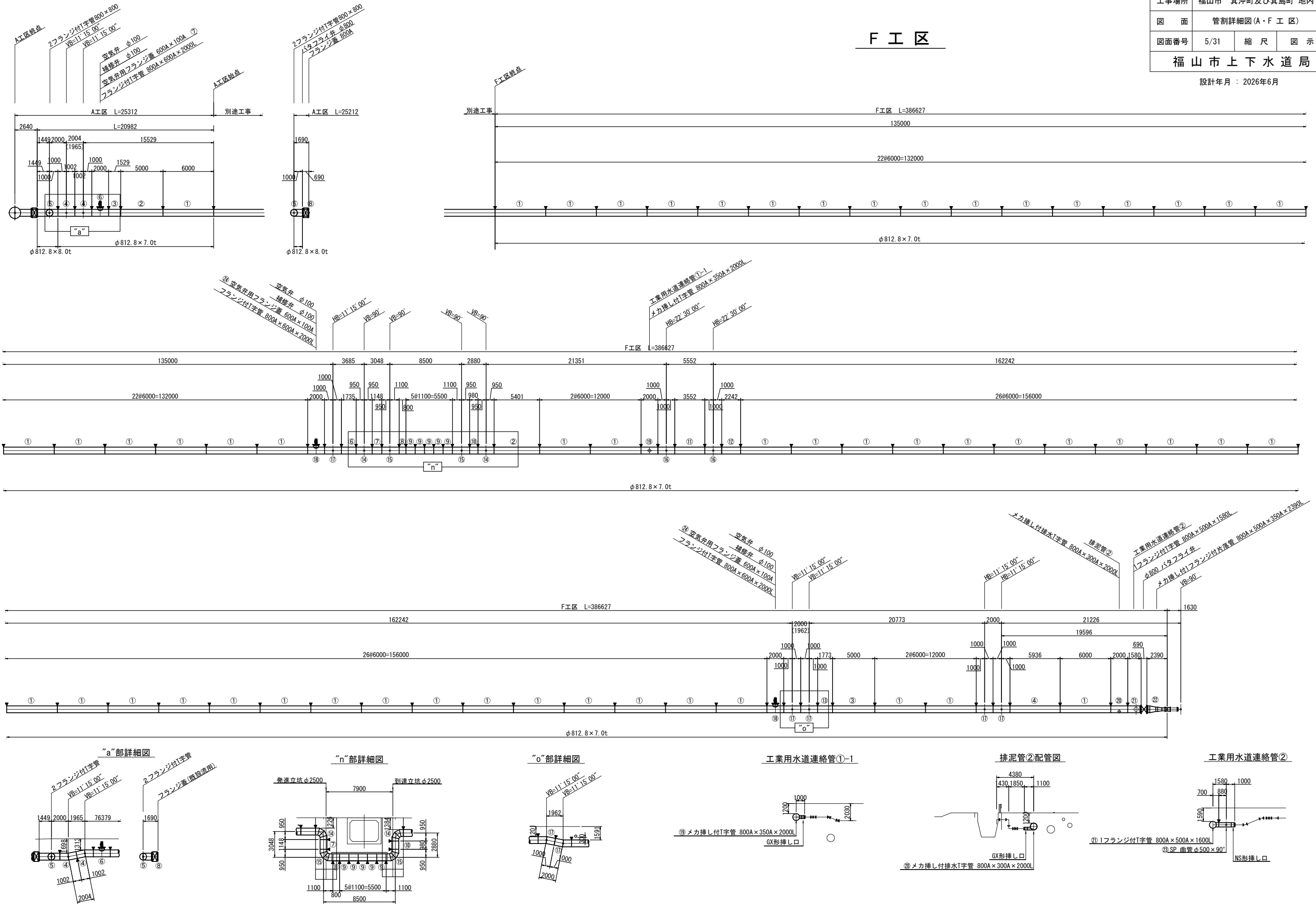
A 工 区

管割詳細図 S=1/200

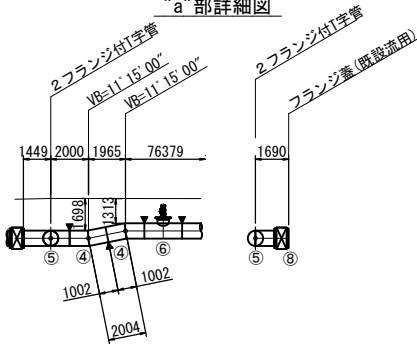
F 工 区

工 事 名	配水管布設工事（工水配改8-1）		
工事場所	福山市 箕沖町及び箕島町 地内		
図 面	管割詳細図（A・F 工 区）		
図面番号	5/31	縮 尺	図 示
福 山 市 上 下 水 道 局			

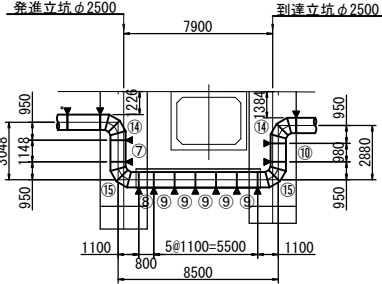
設計年月：2026年6月



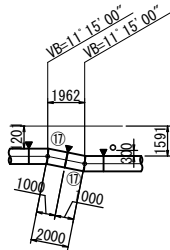
“a”部詳細図



“n”部詳細図



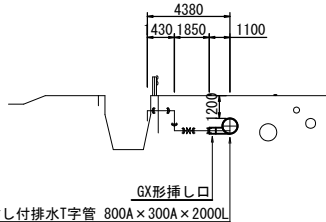
“o”部詳細図



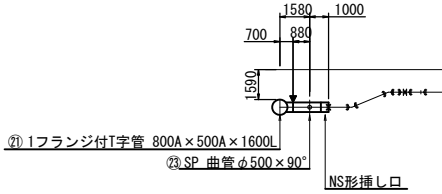
工業用水道連絡管①-1



排泥管②配管図



工業用水道連絡管②

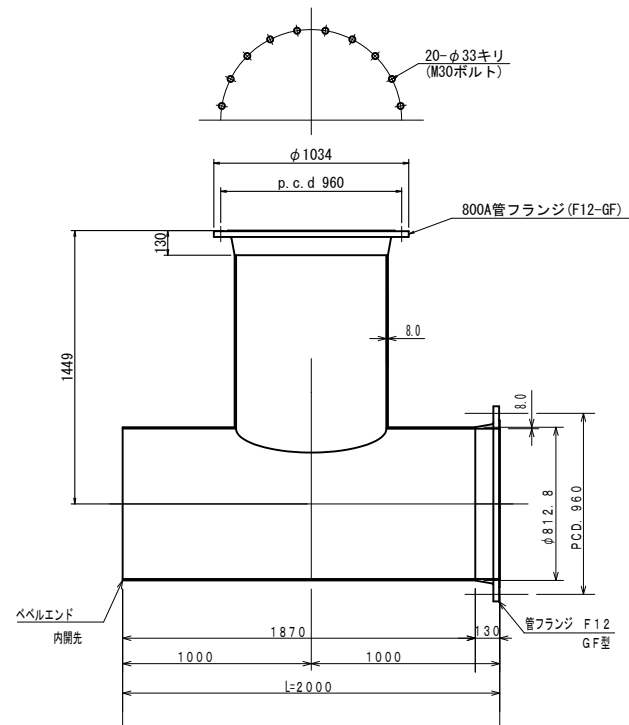


鋼管詳細図(1) S=1/20
A工区

工 事 名	配水管布設工事（工水配改8-1）		
工事場所	福山市 箕沖町及び箕島町 地内		
図 面	鋼管詳細図(1)		
図面番号	6/31	縮 尺	図 示
福 山 市 上 下 水 道 局			

設計年月：2026年6月

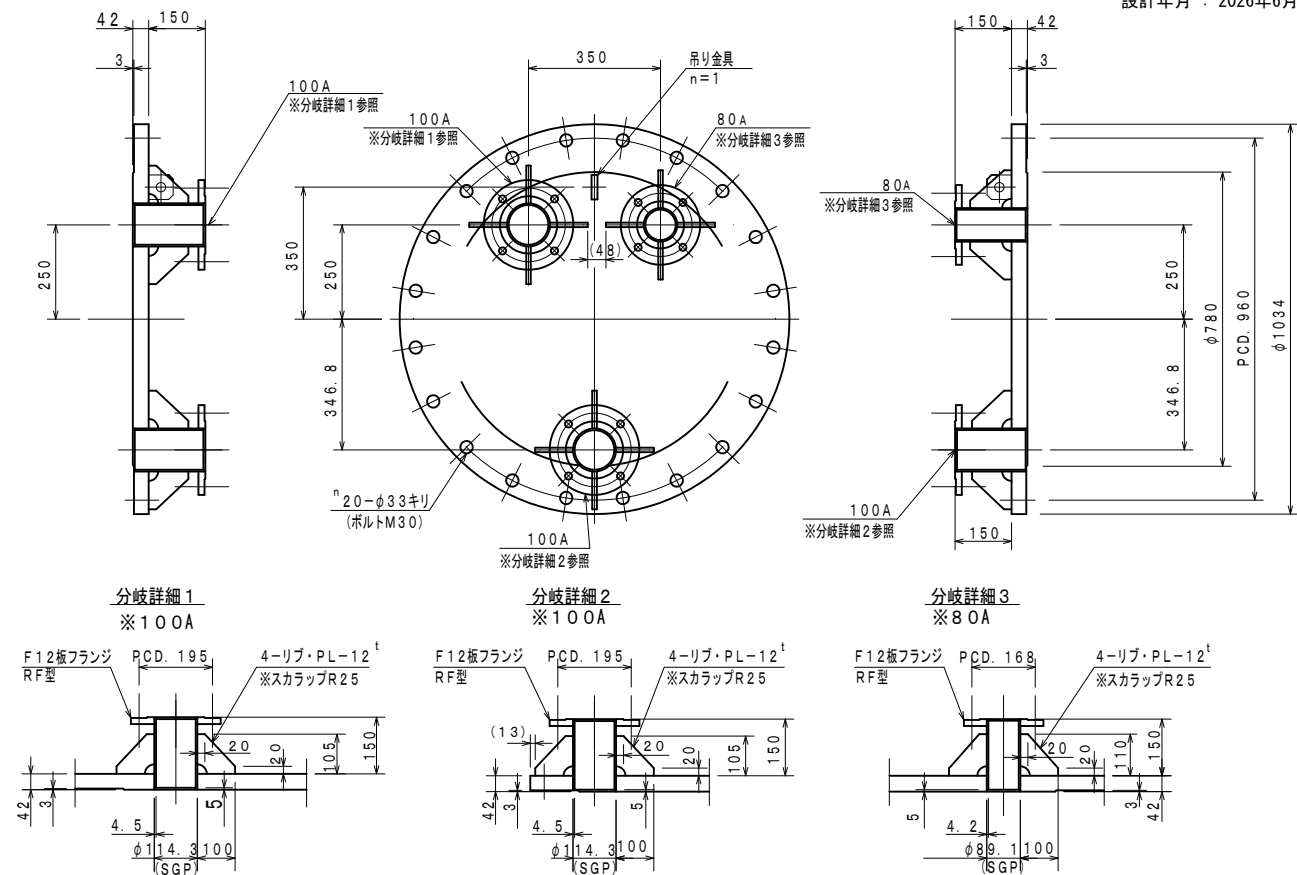
2フランジ付T字管



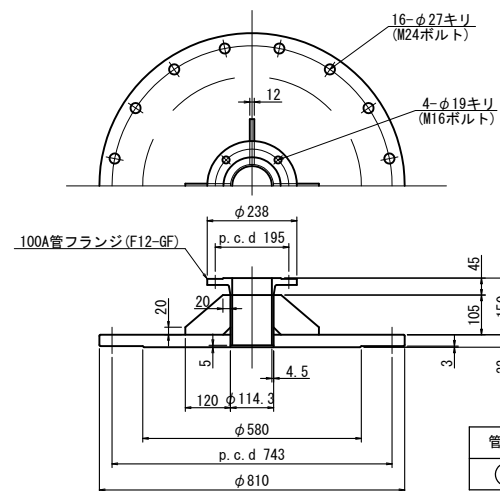
管番号	L	t	数 量	備 考
⑤	2000	8.0	1	F12-GF

水圧試験用フランジ蓋

流用

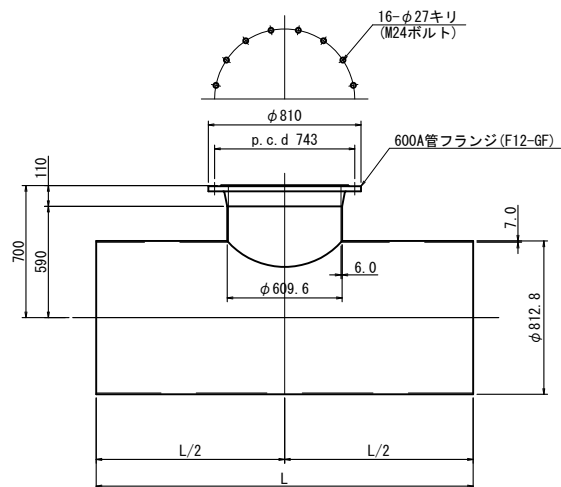


空気弁用フランジ蓋 S=1/10



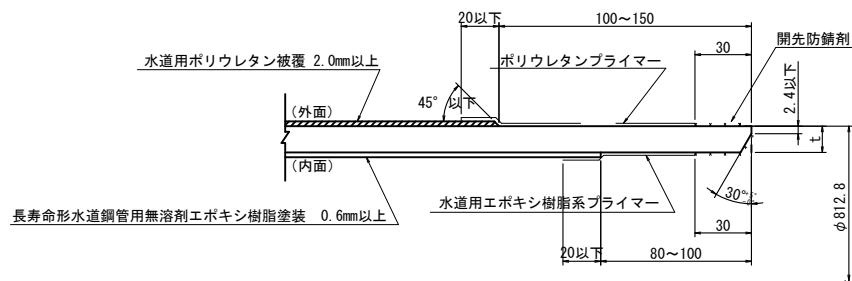
管番号	数 量	備 考
⑦	1	F12-GF

フランジ付T字管



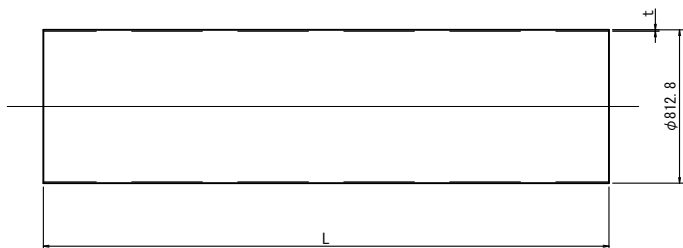
管番号	L	t	数 量	備 考
⑥	2000	図 示	1	F12-GF

開先及び塗覆装詳細 S=No Scale



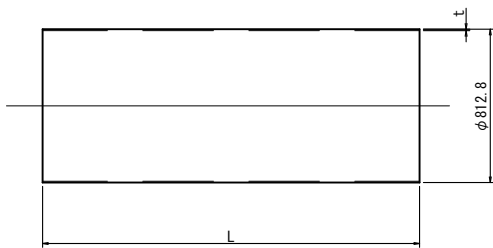
- 【標準仕様】
- ・製造方法：JIS G3443（水輸送用塗覆装鋼管）
 - ・材質：STW400, STW290
 - ・内面塗装：400A以上 JWWA K 157
（長寿命形水道鋼管用無溶剤形エポキシ樹脂塗料塗覆装方法）
厚み 0.6mm以上
400A未満 JWWA K 135
厚み 0.6mm以上
 - ・外面塗装：JWWA K 151
（水道用ポリウレタン被覆方法）
厚み 2.0mm以上

直 管



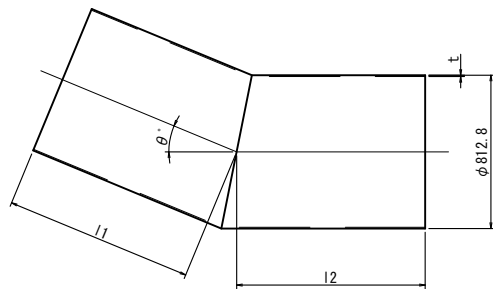
管番号	L	t	数 量	備 考
①	6000	7.0	1	
②	5000	7.0	1	

短 管



管番号	L	t	数 量	備 考
③	1529	7.0	1	調整代100mm含

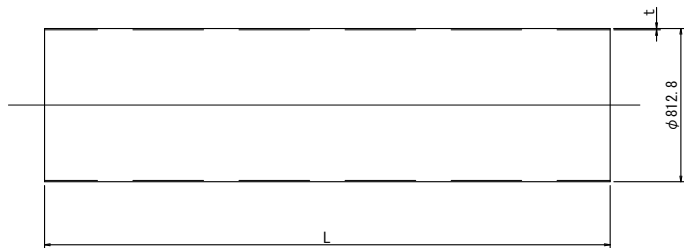
θ° 曲管



管番号	θ	l1	l2	t	数 量	備 考
④	11°15'00"	1000	1002	7.0	2	

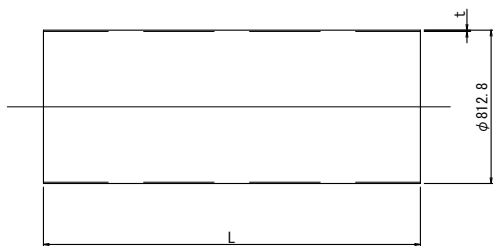
鋼管詳細図(2) S=1/20
F工区

直管



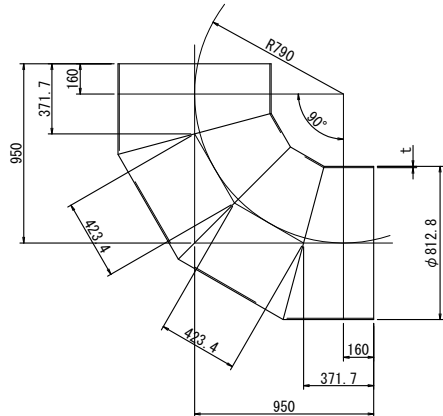
管番号	L	t	数量	備考
①	6000	7.0	53	
②	5401	7.0	1	
③	5000	7.0	1	
④	5936	7.0	1	

短管



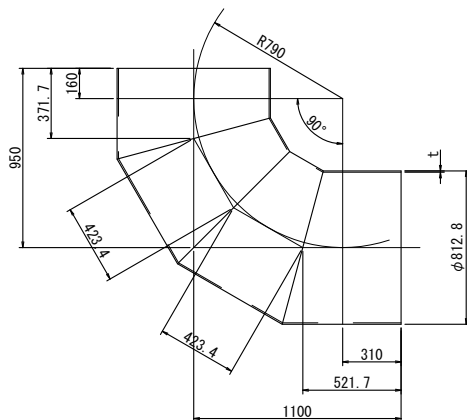
管番号	L	t	数量	備考
⑥	1735	7.0	1	
⑦	1148	7.0	1	
⑧	800	7.0	1	
⑨	1100	7.0	5	
⑩	980	7.0	1	
⑪	3552	7.0	1	
⑫	2242	7.0	1	
⑬	1773	7.0	1	

90° 曲管



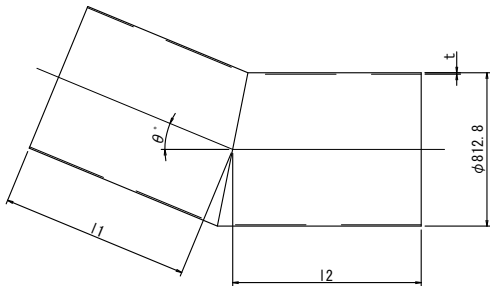
管番号	L	t	数量	備考
⑭	1900	7.0	2	

90° 曲管



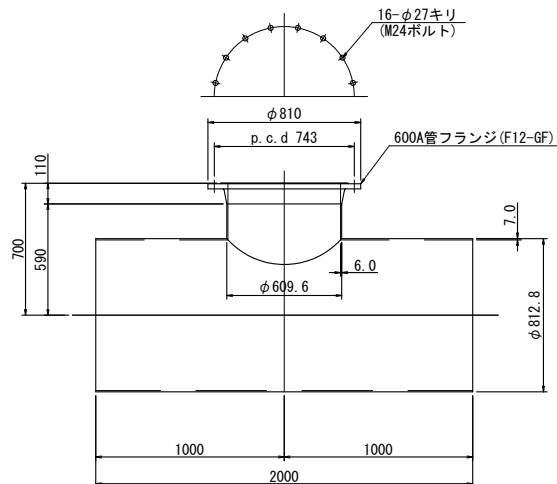
管番号	L	t	数量	備考
⑮	2050	7.0	2	

θ° 曲管



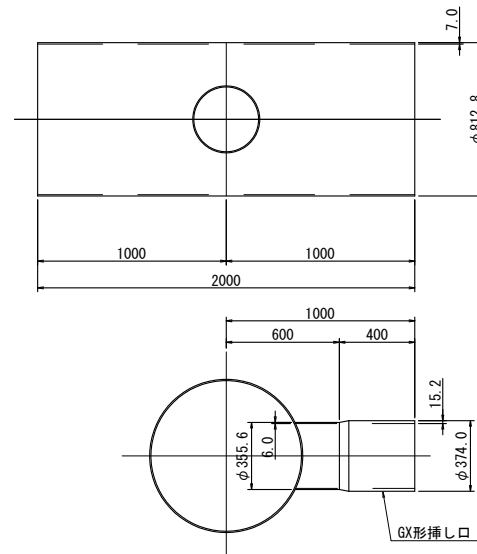
管番号	θ	l1	l2	t	数量	備考
⑯	22° 30' 00"	1000	1000	7.0	2	
⑰	11° 15' 00"	1000	1000	7.0	5	

フランジ付T字管



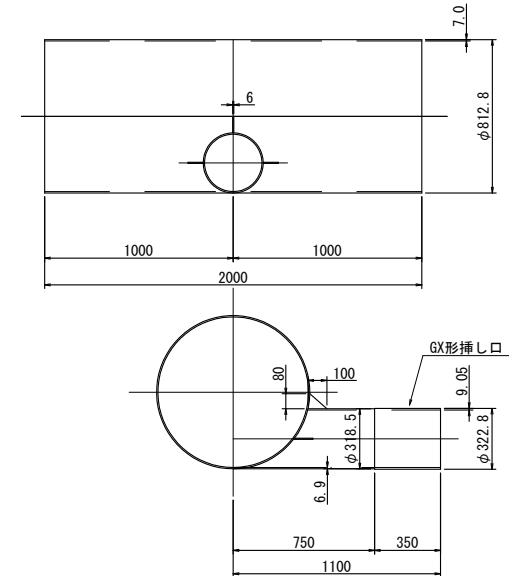
管番号	L	t	数量	備考
⑱	2000	図示	2	F12-GF

メカ挿し付T字管



管番号	L	t	数量	備考
⑲	2000	図示	1	GX形挿し口

メカ挿し付排水T字管



管番号	L	t	数量	備考
⑳	2000	図示	1	GX形挿し口

- 【標準仕様】
- ・製造方法：JIS G3443（水輸送用塗覆装鋼管）
 - ・材質：STW400, STW290
 - ・内面塗装：400A以上 JWWA K 157
（長寿命形水道鋼管用無溶剤形エポキシ樹脂塗料塗覆装方法）
厚み 0.6mm以上
400A未満 JWWA K 135
厚み 0.6mm以上
 - ・外面塗装：JWWA K 151
（水道用ポリウレタン被覆方法）
厚み 2.0mm以上

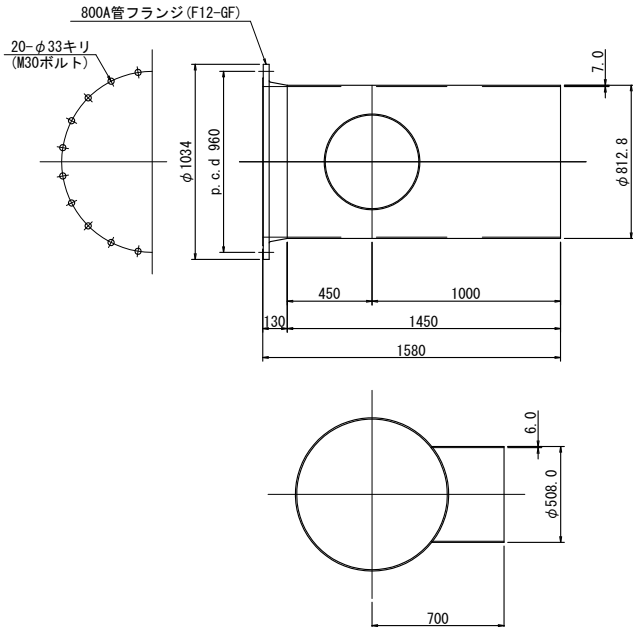
F工区

 $S=1/20$

工 事 名	配水管布設工事（工事配改8-1）		
工事場所	福山市 箕沖町及び箕島町 地内		
図 面	銅管詳細図(3)		
図面番号	8/31	縮 尺	図 示
福 山 市 上 下 水 道 局			

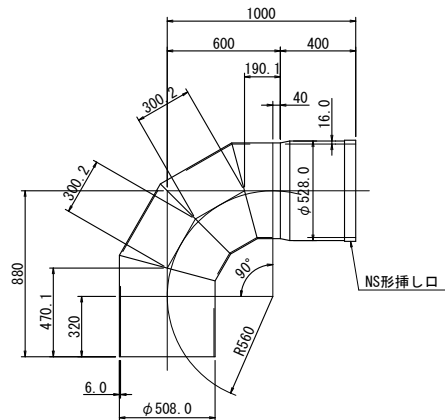
設計年月：2026年6月

1フランジ付T字管
800×500



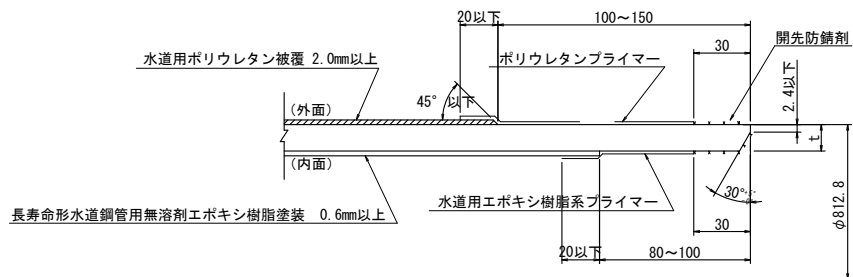
管番号	L	t	数 量	備 考
②1	1580	図 示	1	F12-GF

メカ挿し付90° 曲管

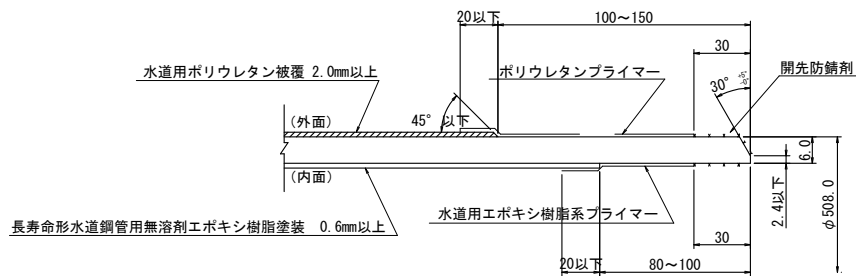


管番号	L	t	数 量	備 考
②3	1880	6.0	1	φ500 NS形挿し口

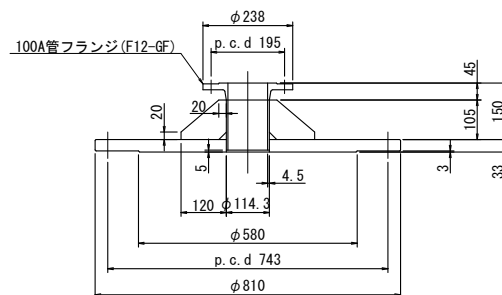
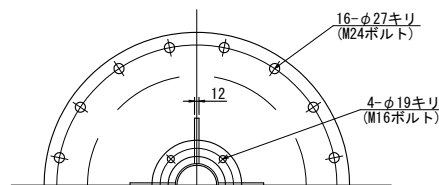
開先及び塗覆装詳細 S=No Scale



開先及び塗覆装詳細

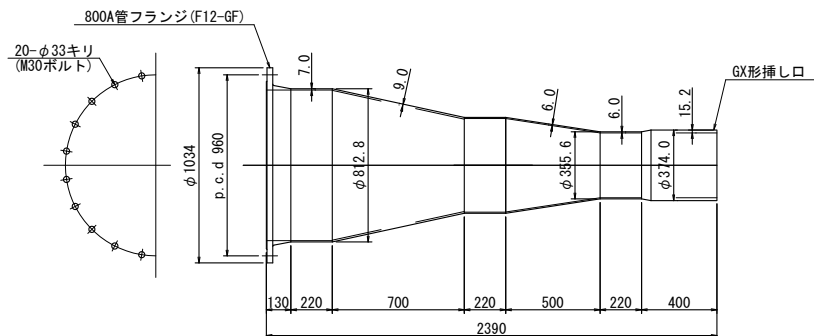


空気弁用フランジ蓋 S=1/10



管番号	数 量	備 考
②4	2	F12-GF

メカ挿し付1フランジ付片落管



管番号	L	t	数 量	備 考
②②	2390	図 示	1	F12-GF・GX形

【標準仕様】

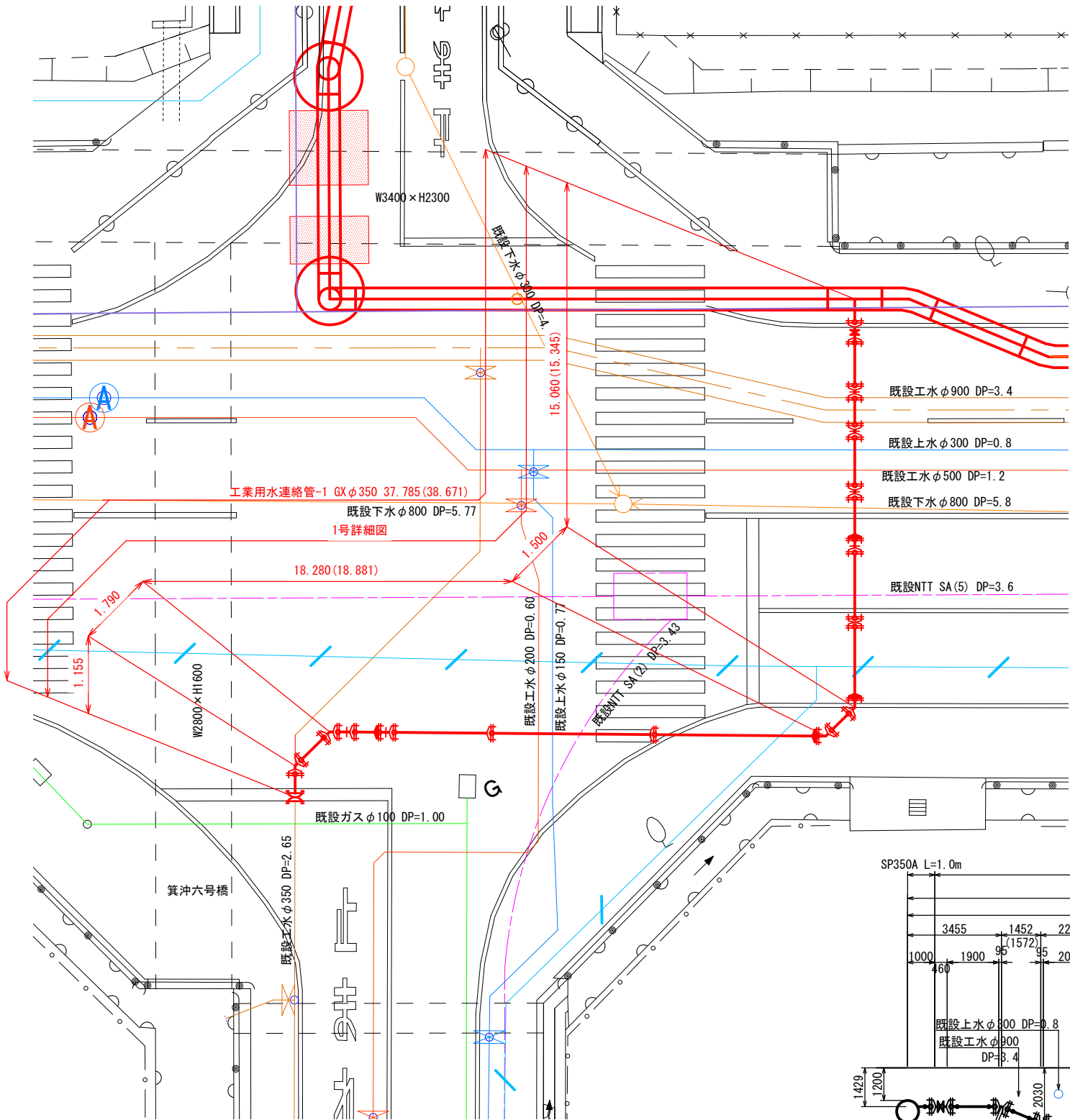
- ・ 製造方法: JIS G3443 (水輸送用塗覆装鋼管)
- ・ 材質: STW400, STW290
- ・ 内面塗装: 400A以上 JWWA K 157
(長寿命形水道鋼管用無溶剤形エポキシ樹脂塗料塗覆装方法)
厚み 0.6mm以上
400A未満 JWWA K 135
厚み 0.6mm以上
- ・ 外面塗装: JWWA K 151
(水道用ポリウレタン被覆方法)
厚み 2.0mm以上

工 事 名	配水管布設工事（工水配改8-1）		
工事場所	福山市 箕沖町及び箕島町 地内		
図 面	工業用水管配管詳細図(1)		
図面番号	9/31	縮 尺	図 示
福 山 市 上 下 水 道 局			

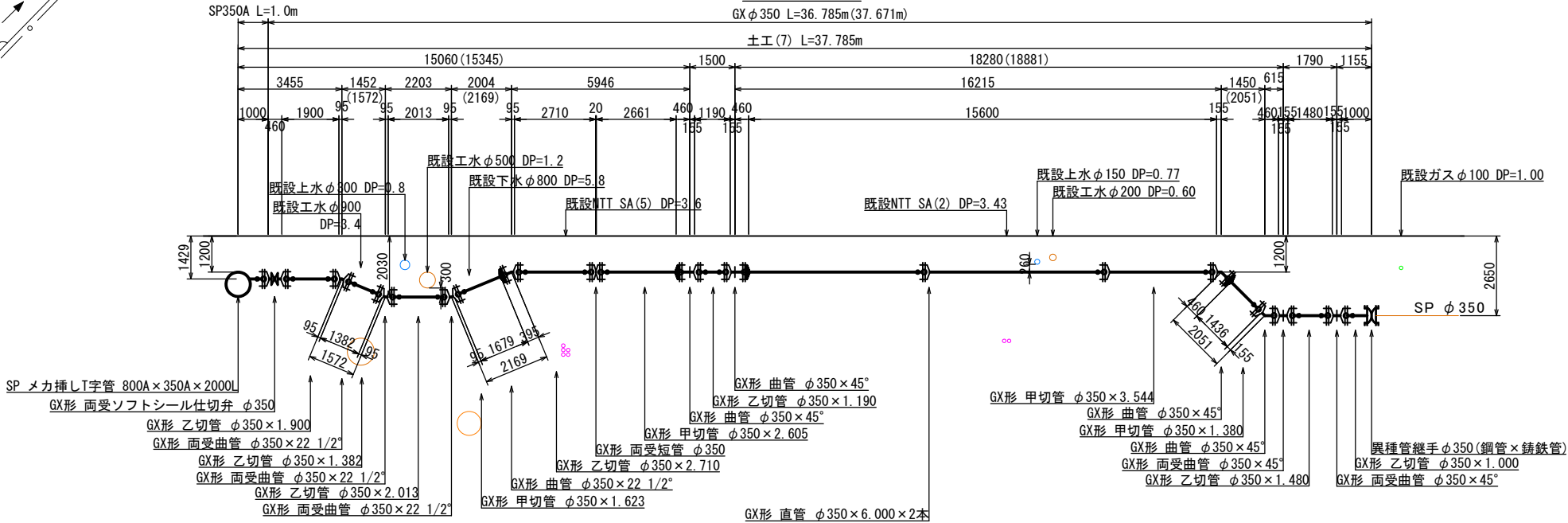
設計年月：2026年6月

平面図 S=1/100

工業用水管配管詳細図(1)
(新設工業用水連絡管-1)

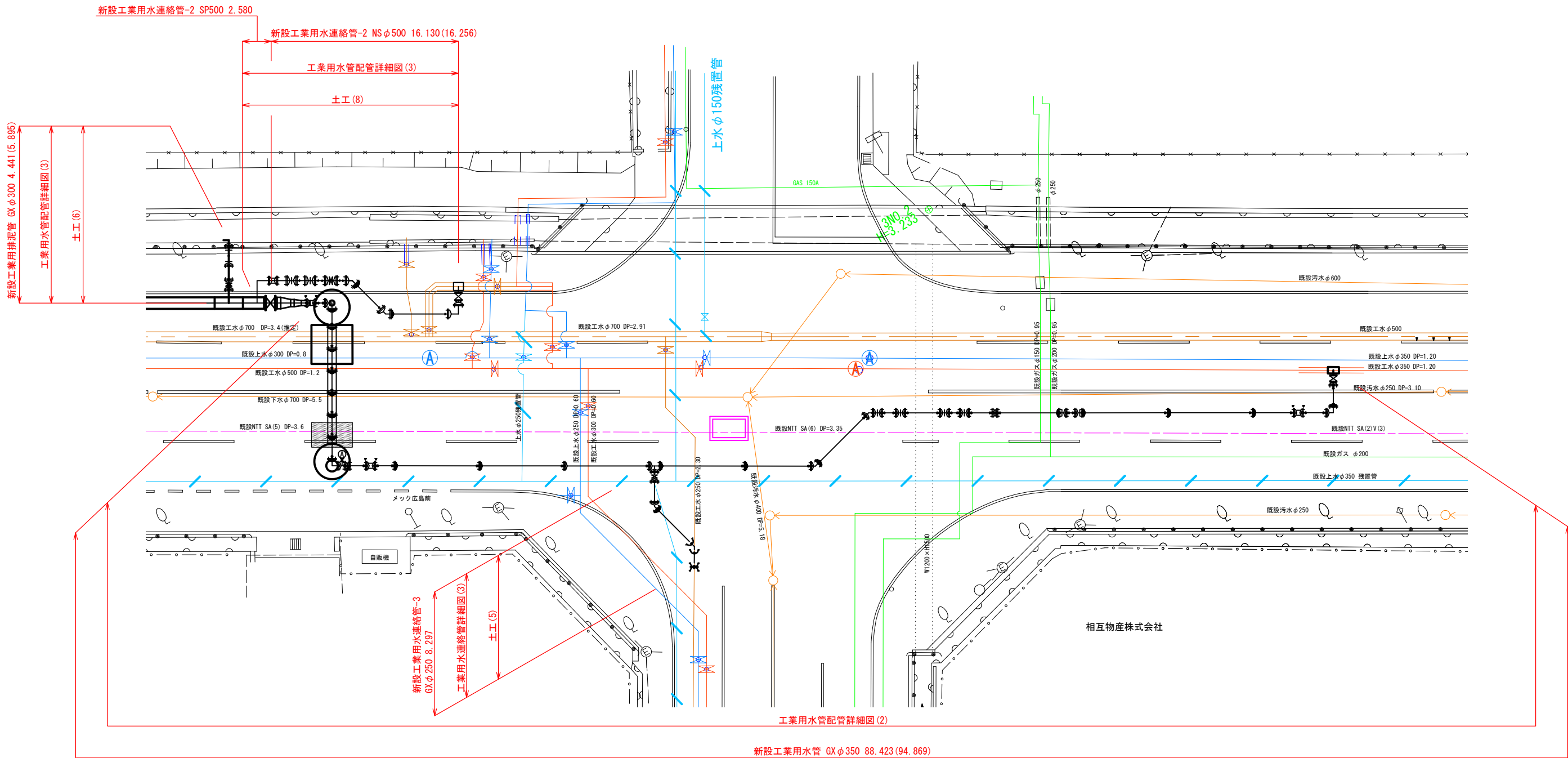


1号詳細図



工業用水管配管平面図 S=1/150

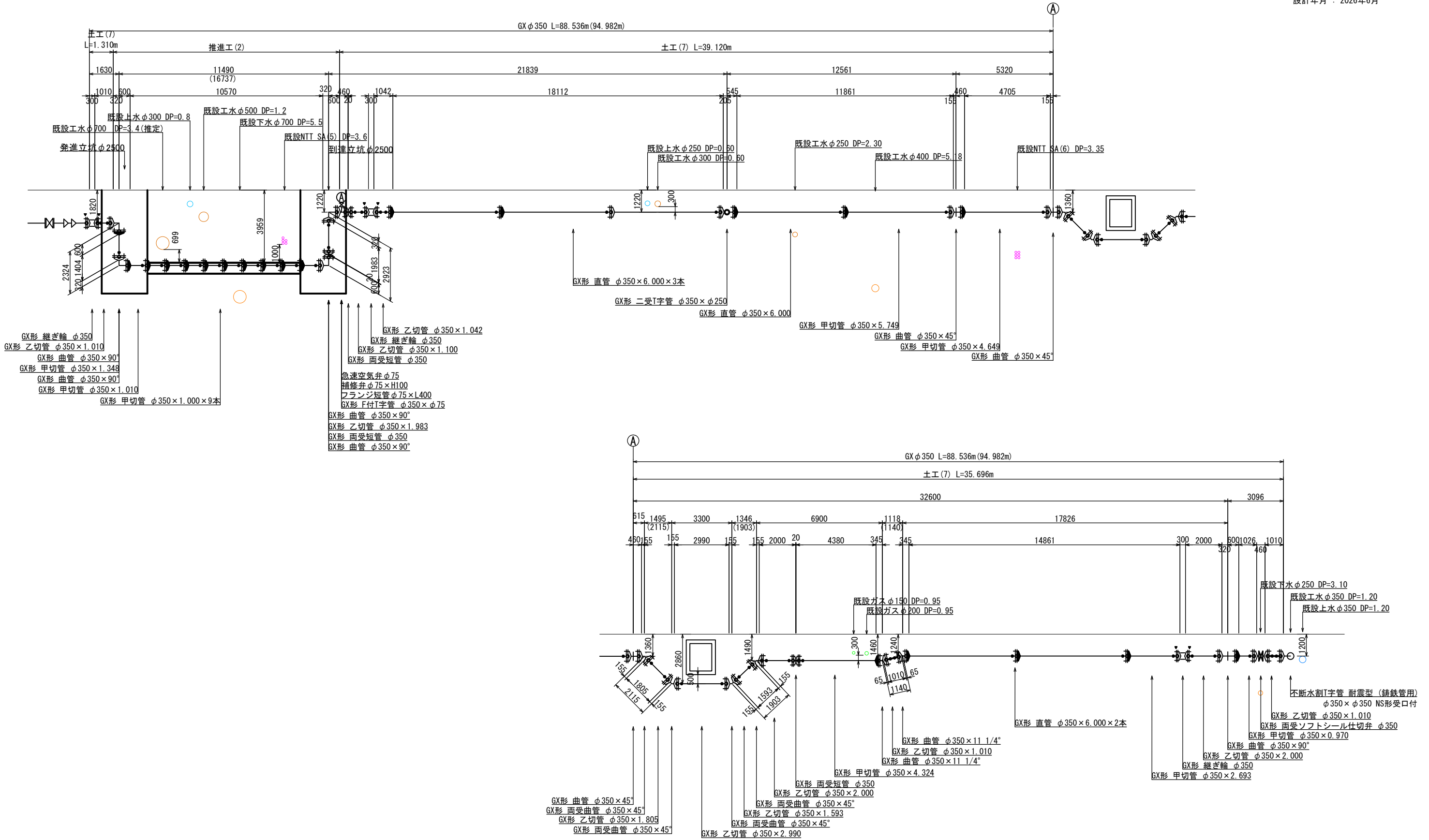
工 事 名	配水管布設工事（工水配改8-1）		
工事場所	福山市 箕沖町及び箕島町 地内		
図 面	工業用水管配管平面図		
図面番号	10/31	縮 尺	図 示
福 山 市 上 下 水 道 局			
設計年月：2026年6月			



工業用水管配管詳細図(2)

工 事 名	配水管布設工事（工水配改8-1）		
工事場所	福山市 箕沖町及び箕島町 地内		
図 面	工業用水管配管詳細図(2)		
図面番号	11/31	縮 尺	図 示
福 山 市 上 下 水 道 局			

設計年月：2026年6月

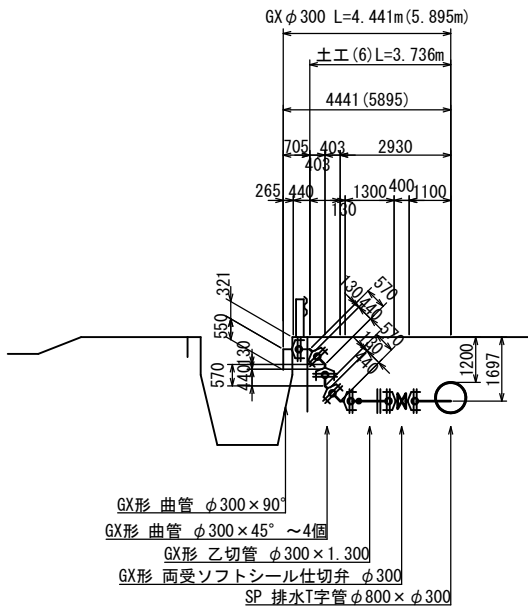


工業用水管配管詳細図(3)

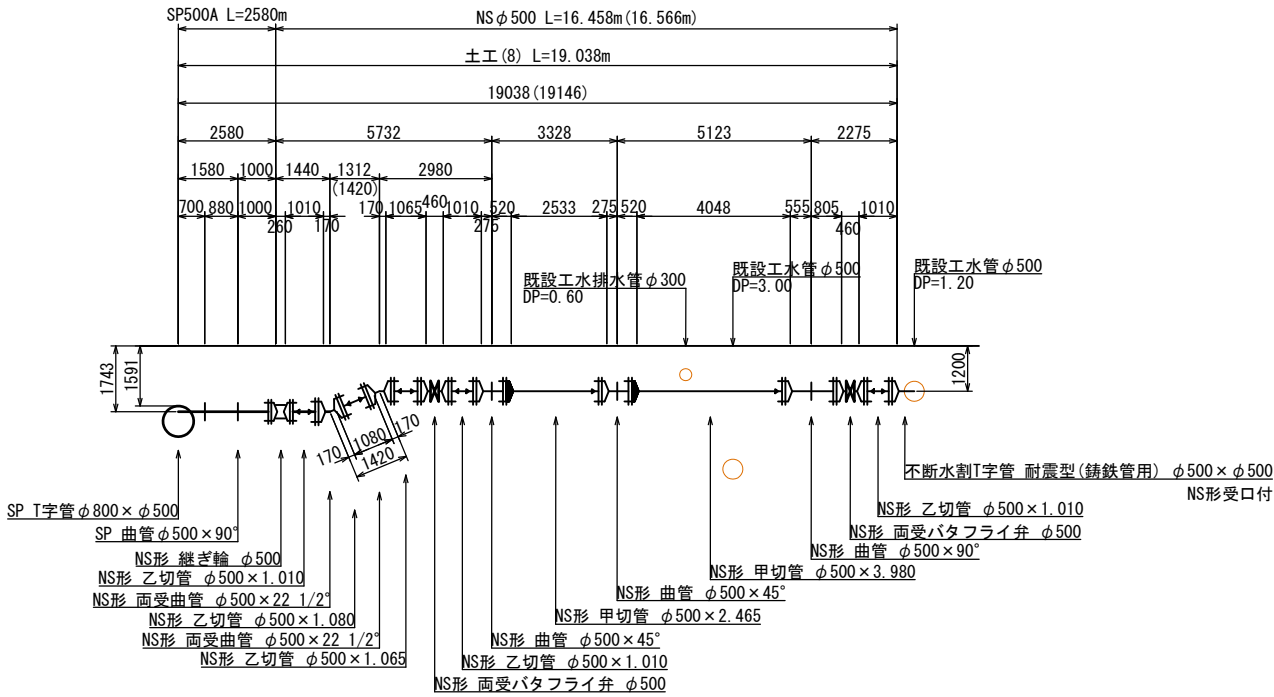
工 事 名	配水管布設工事（工水配改8-1）		
工事場所	福山市 箕沖町及び箕島町 地内		
図 面	工業用水管配管詳細図(3)		
図面番号	12/31	縮 尺	図 示
福 山 市 上 下 水 道 局			

設計年月：2026年6月

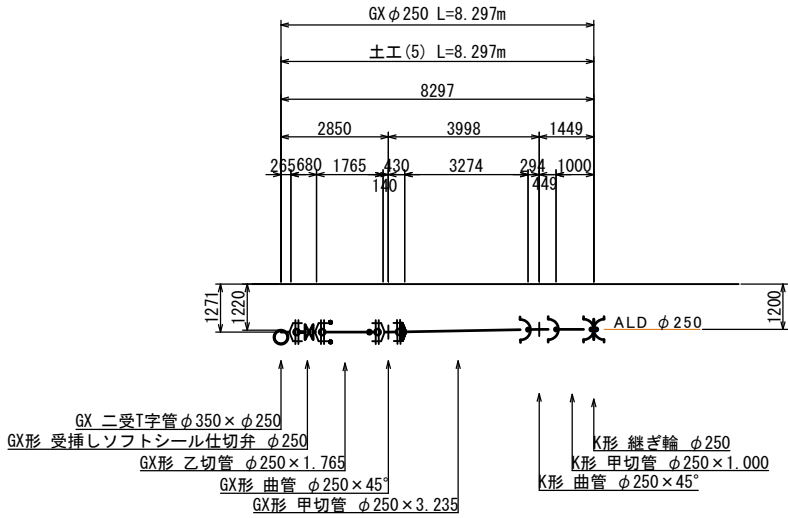
新設排泥管詳細図



新設工業用水連絡管-2

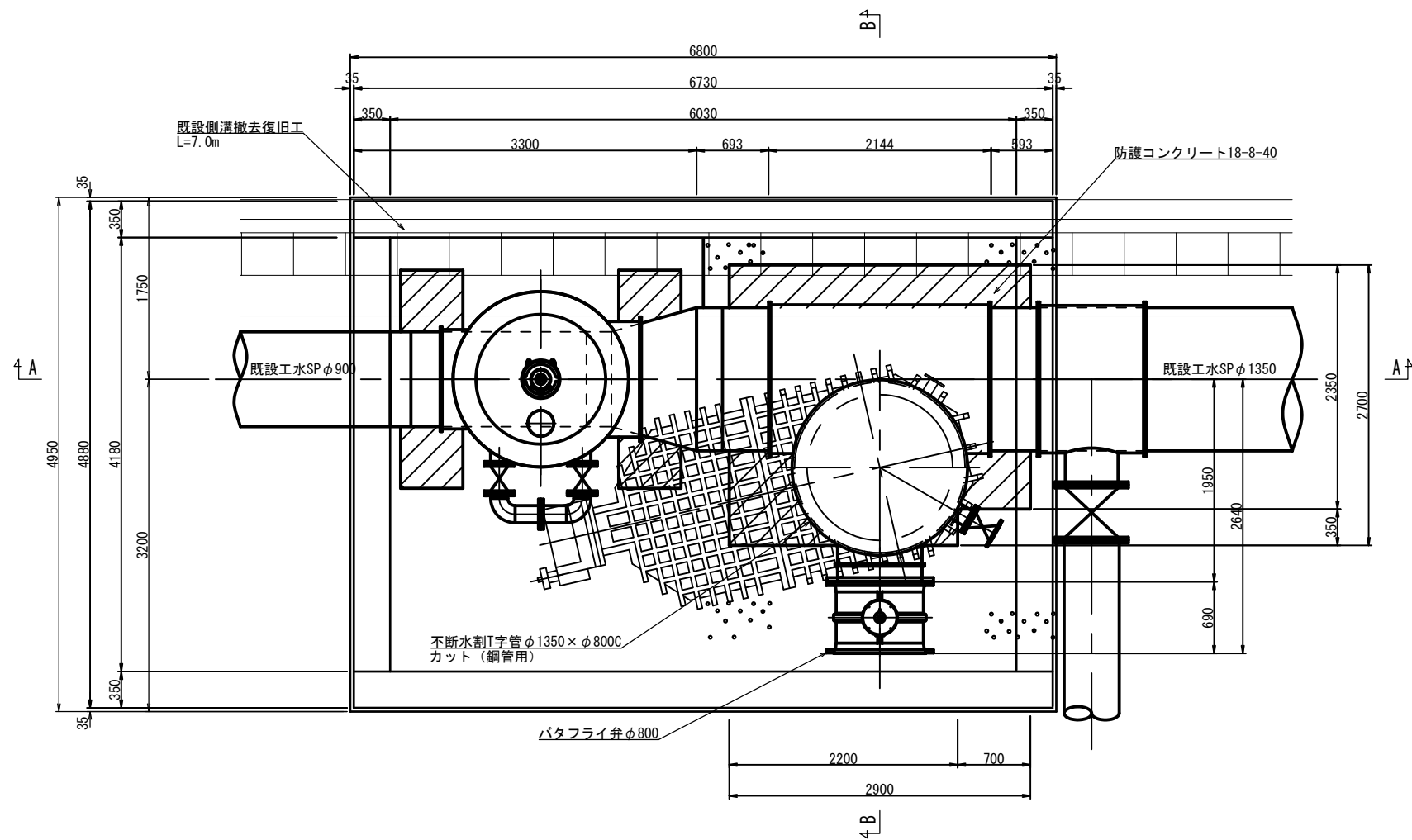


新設工業用水連絡管-3

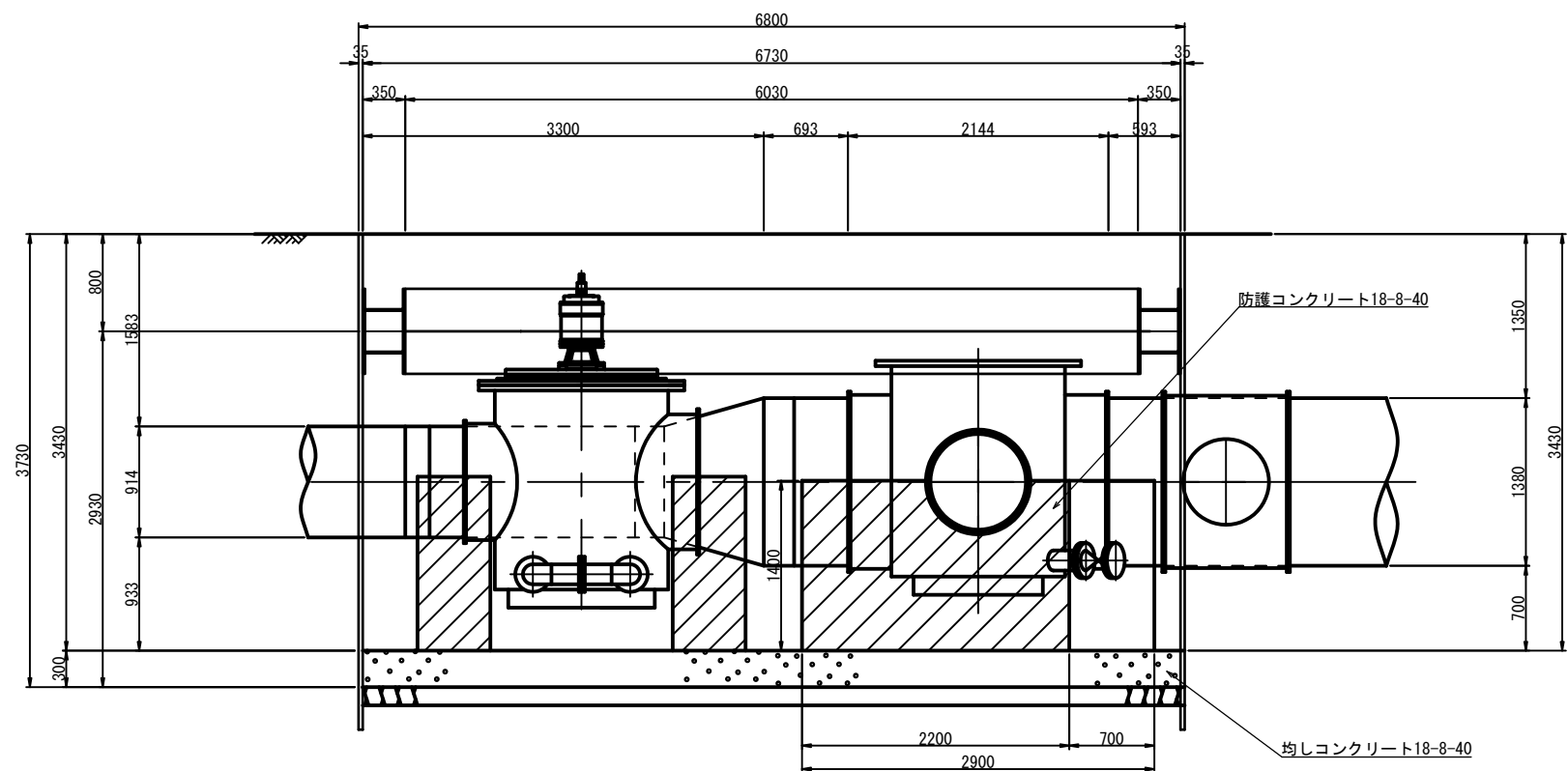


不断水分岐部詳細図(1) S=1/30
(割T字管 $\phi 1350 \times \phi 800$)

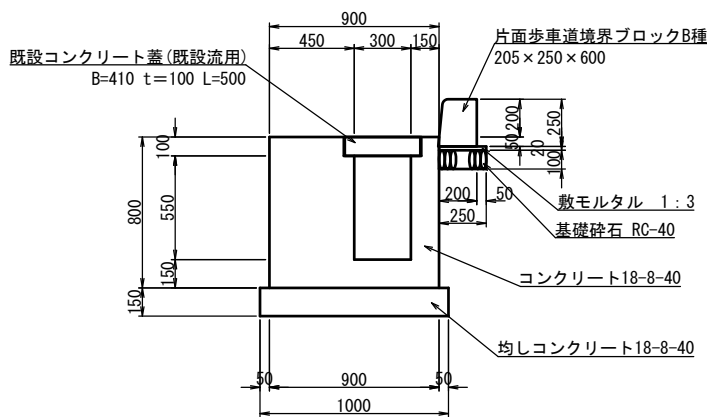
平面図



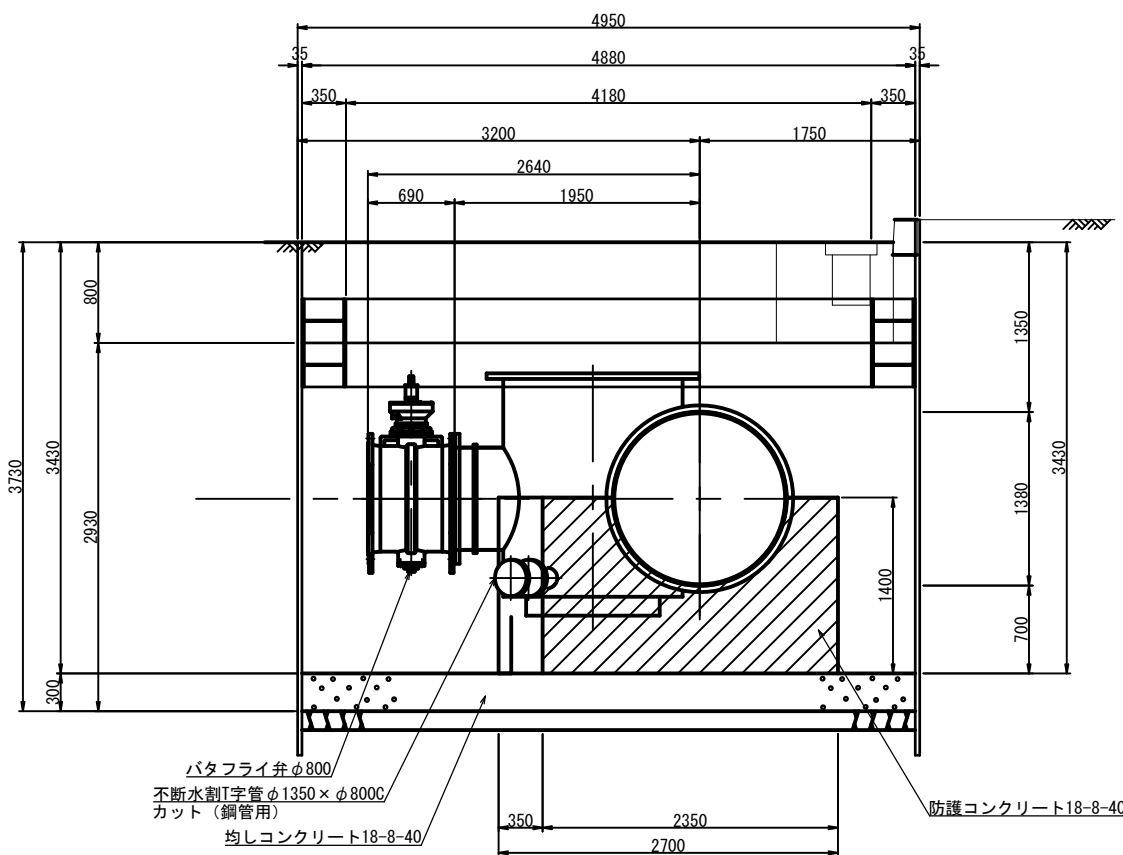
A-A 断面図



既設側溝撤去復旧工構造図 S=1/20



B-B 断面図

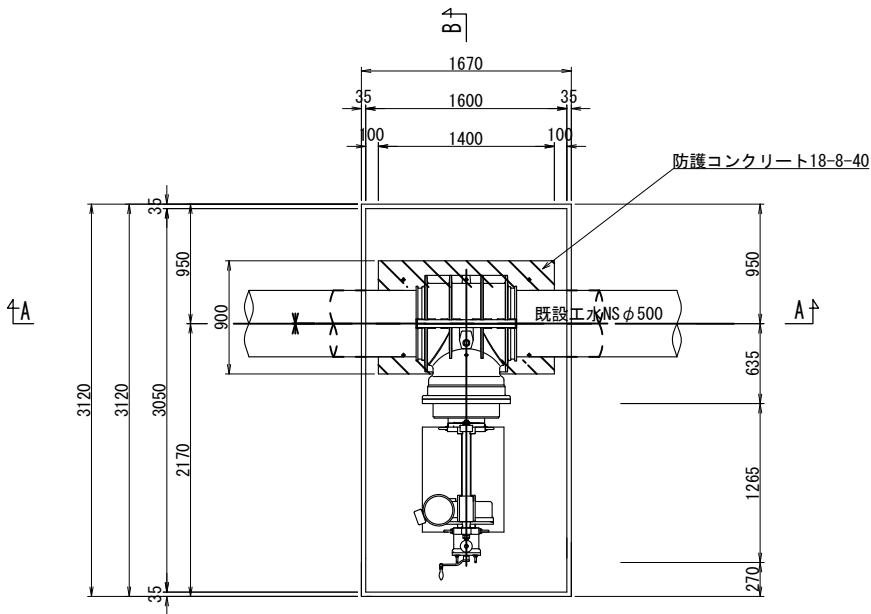


不断水分岐部詳細図(2) S=1/30
(割T字管 $\phi 500 \times \phi 500$)

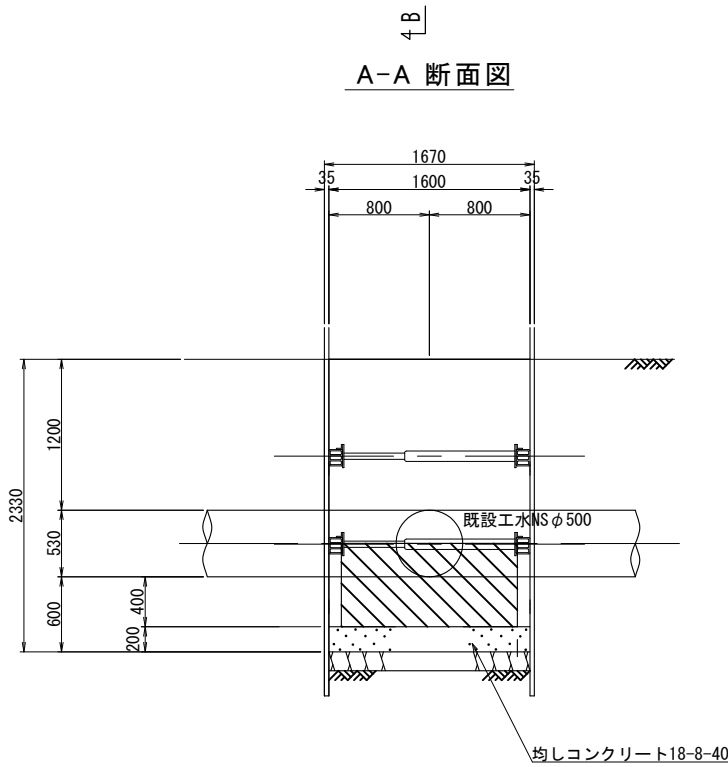
工 事 名	配水管布設工事（工水配改8-1）		
工事場所	福山市 箕沖町及び箕島町 地内		
図 面	不断水分岐部詳細図(2)		
図面番号	14/31	縮 尺	図 示
福 山 市 上 下 水 道 局			

設計年月：2026年6月

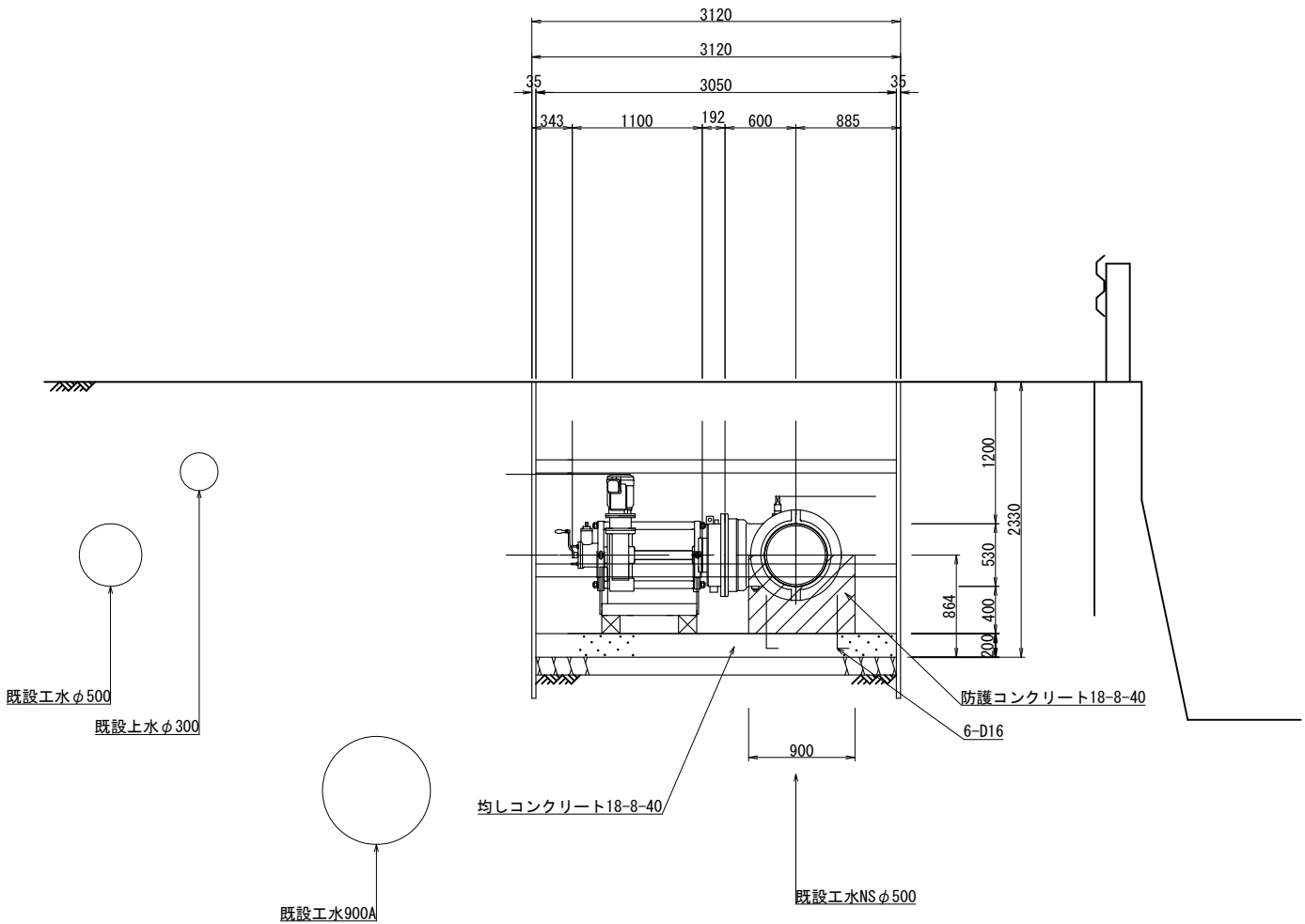
平面図



A-A 断面図



B-B 断面図

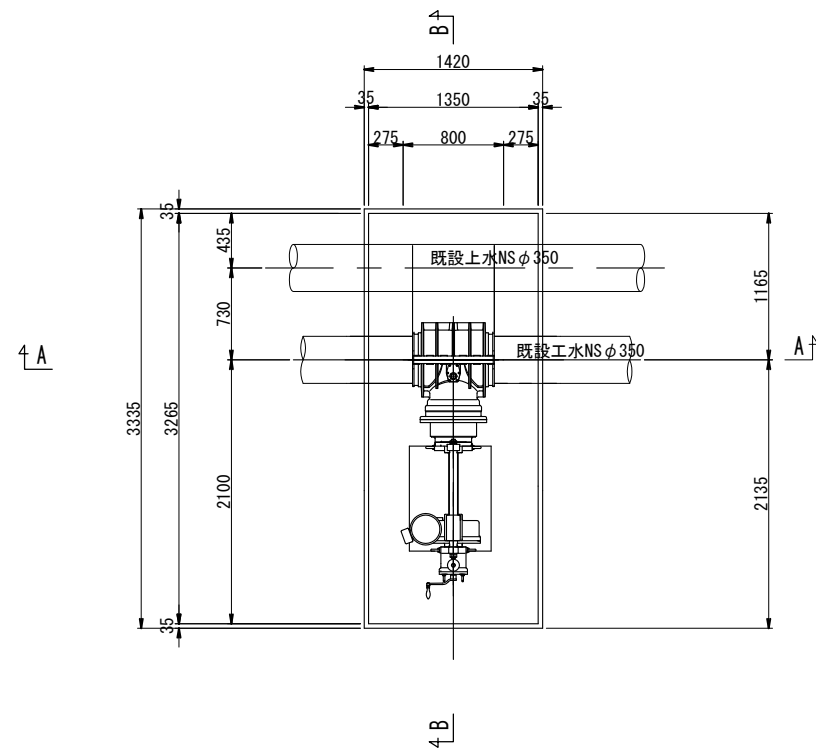


不斷水分岐部詳細図(3) S=1/30
(割T字管 $\phi 350 \times \phi 350$)

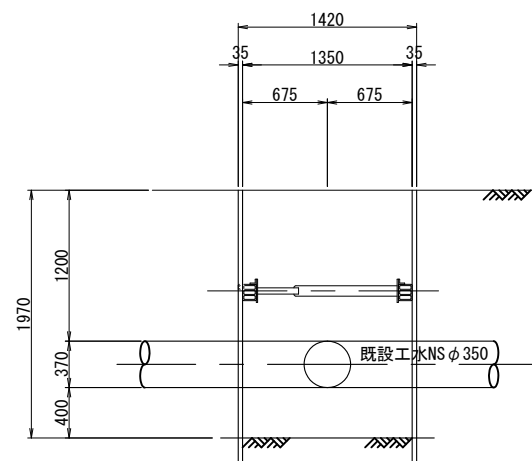
工 事 名	配水管布設工事（工水配改8-1）		
工事場所	福山市 箕沖町及び箕島町 地内		
図 面	不断水分岐部詳細図(3)		
図面番号	15/31	縮 尺	図 示
福 山 市 上 下 水 道 局			

設計年月：2026年6月

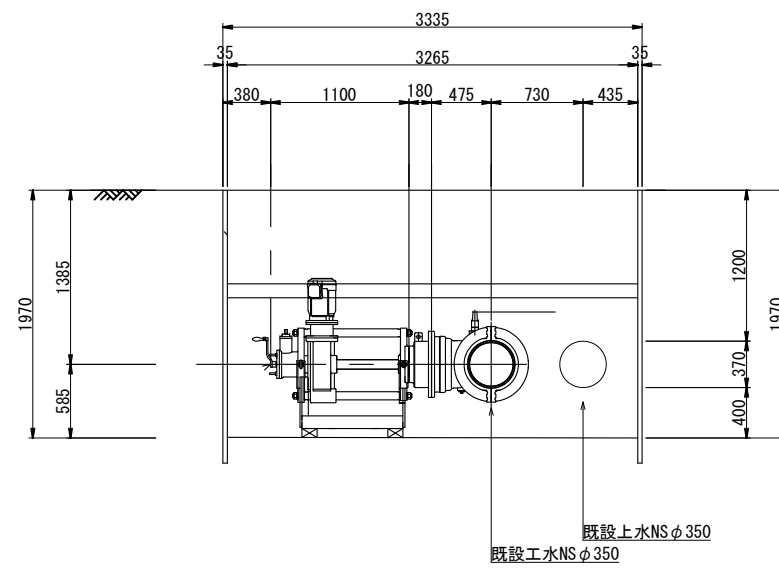
平面图



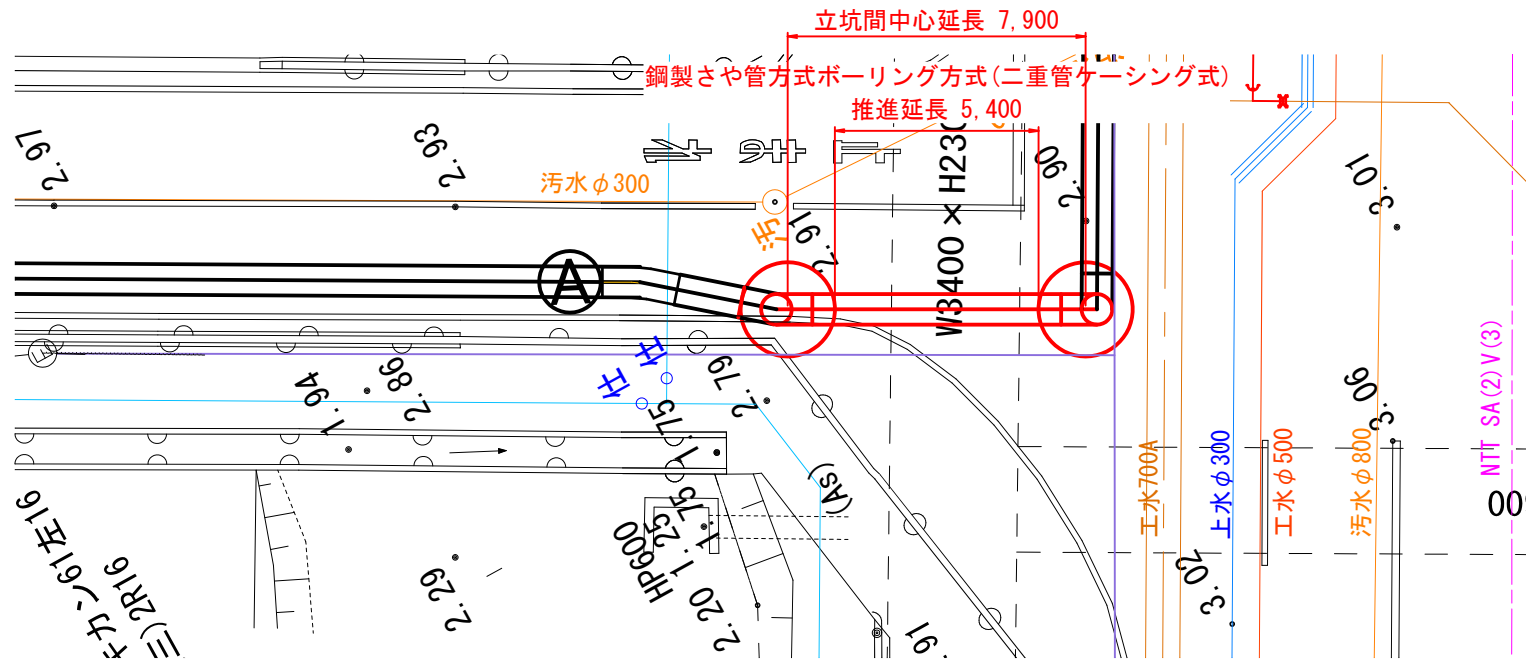
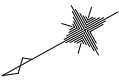
A-A 断面図



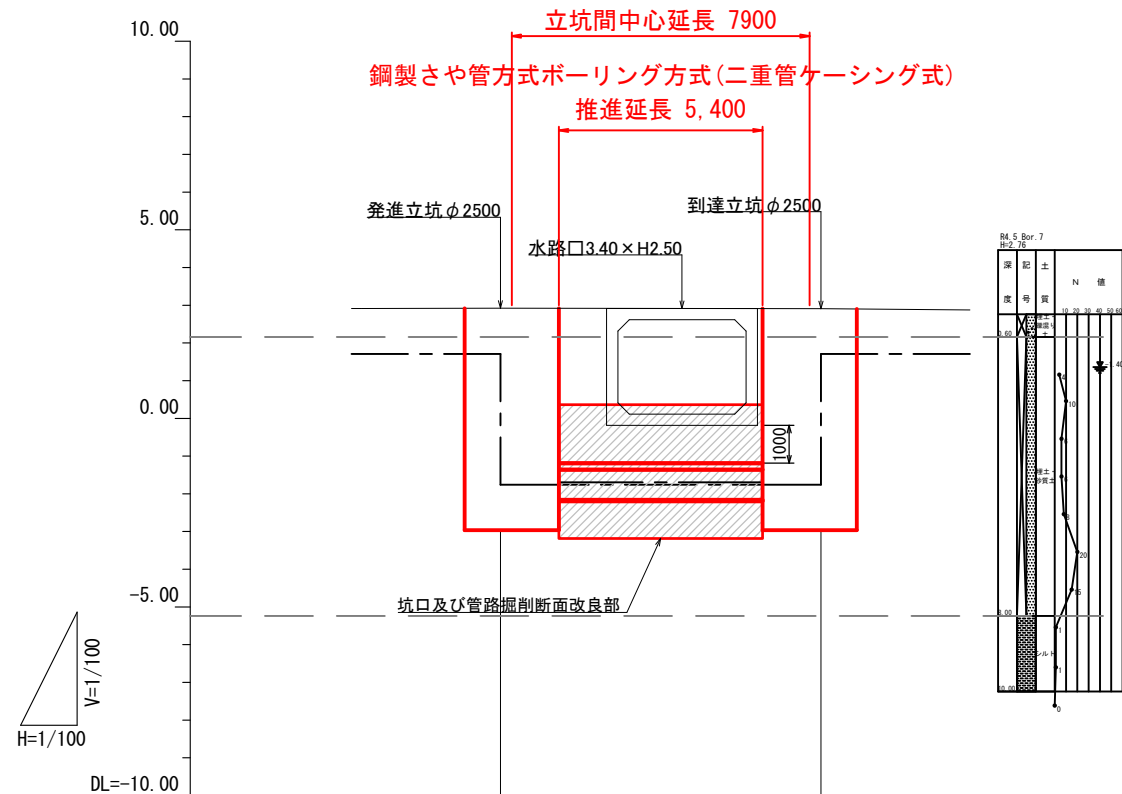
B-B 断面图



推進平面図(1) S=1/100



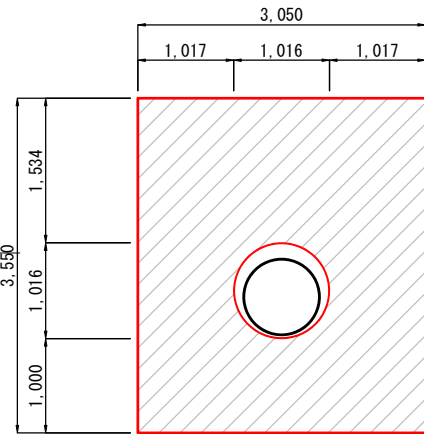
推進縦断面図(1) S=1/100



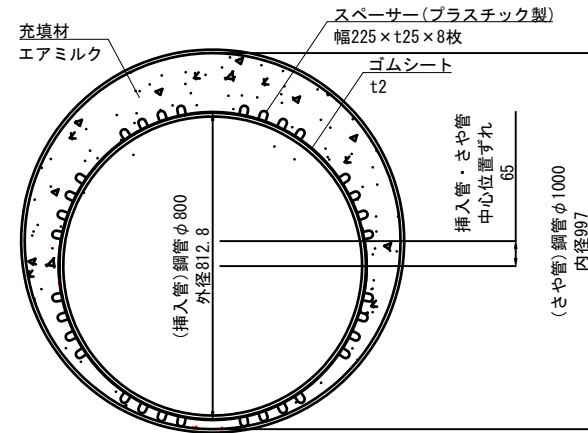
管 径	mm	一般構造用炭素鋼鋼管◎1000	
勾 配	‰	Level	
区 間 距 離	m	8.50	
地 盤 高	m	2.92	2.91
土 被 り	m	4.11 (4.27)	4.10 (4.26)
管 中 心 高	m	-1.934 (-1.760)	-1.934 (-1.760)
掘 削 深	m	—	—
追 加 距 離	m	1.55	6.95
測 点		発進 NO.24+84.50	到達 NO.24+93.00

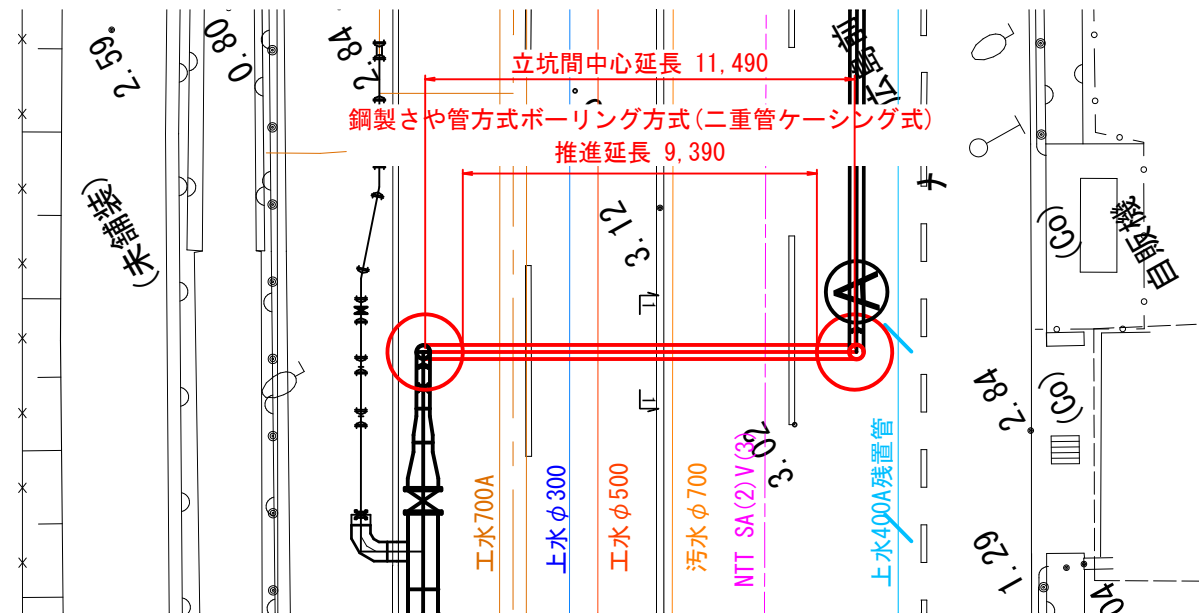
※()は内挿管SPφ800の土被り及び中心高を示す

1 - 1 断面図 S=1/40



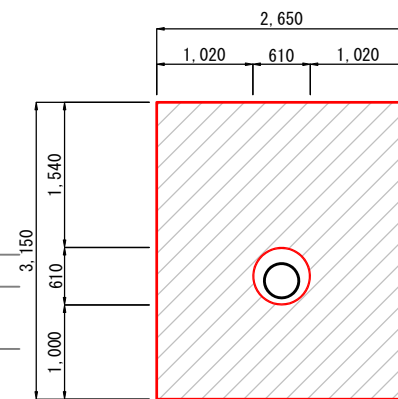
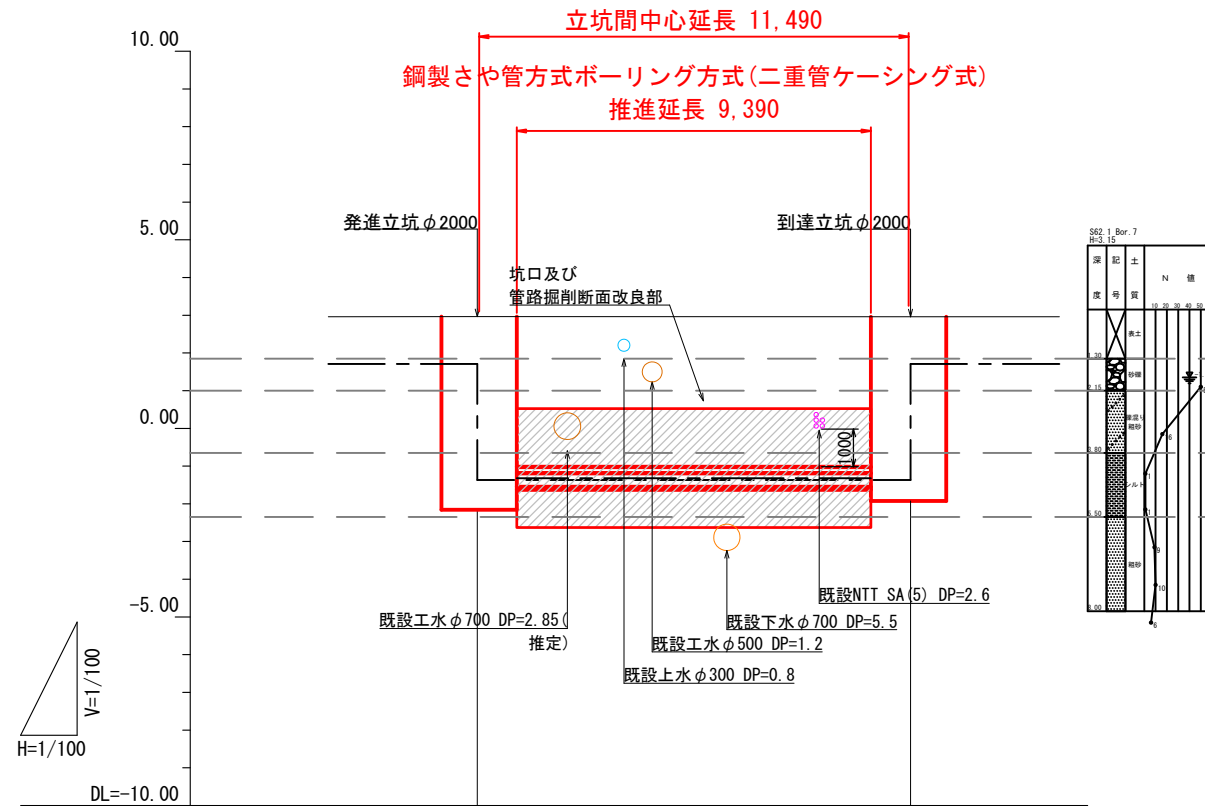
挿入管断面図 S=1/10





三：算中韓字
丁：算中韓字
A(四)：算中韓字

工 事 名	配水管布設工事（工水配改8-1）		
工事場所	福山市 箕沖町及び箕島町 地内		
図 面	推進計画図(2)（推進工(2)）		
図面番号	17/31	縮 尺	図 示
福 山 市 上 下 水 道 局			
設計年月：2026年6月			



(挿入管) タイル鑄鉄管 φ350 外径374

充填材
エアミルク

スペーサー (プラスチック製)
幅130×t60×6枚

ゴムシート
t2

挿入管とさや管間すれ 480

(さや管) 鋼管 φ600 内径590.6

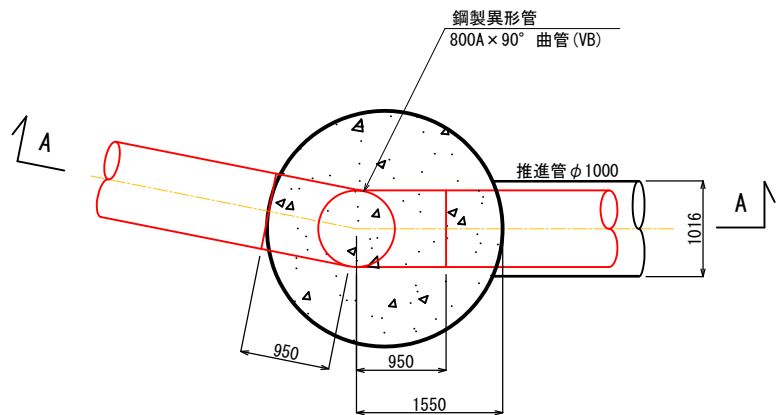
管 径	mm	一般構造用炭素鋼管◎600	
勾 配	‰	Level	
区 間 距 離	m	11.49	
地 盤 高	m	2.96	2.96
土 被 り	m	3.98 (4.14)	3.98 (4.14)
管 中 心 高	m	-1.322 (-1.370)	-1.322 (-1.370)
掘 削 深	m	—	—
追 加 距 離	m	0.00 1.05	10.44 11.49
測 点		基準 点 27+38.15	到達 点 27+39.65

※()は内挿管DIP-GXφ350の土被り及び中心高を示す

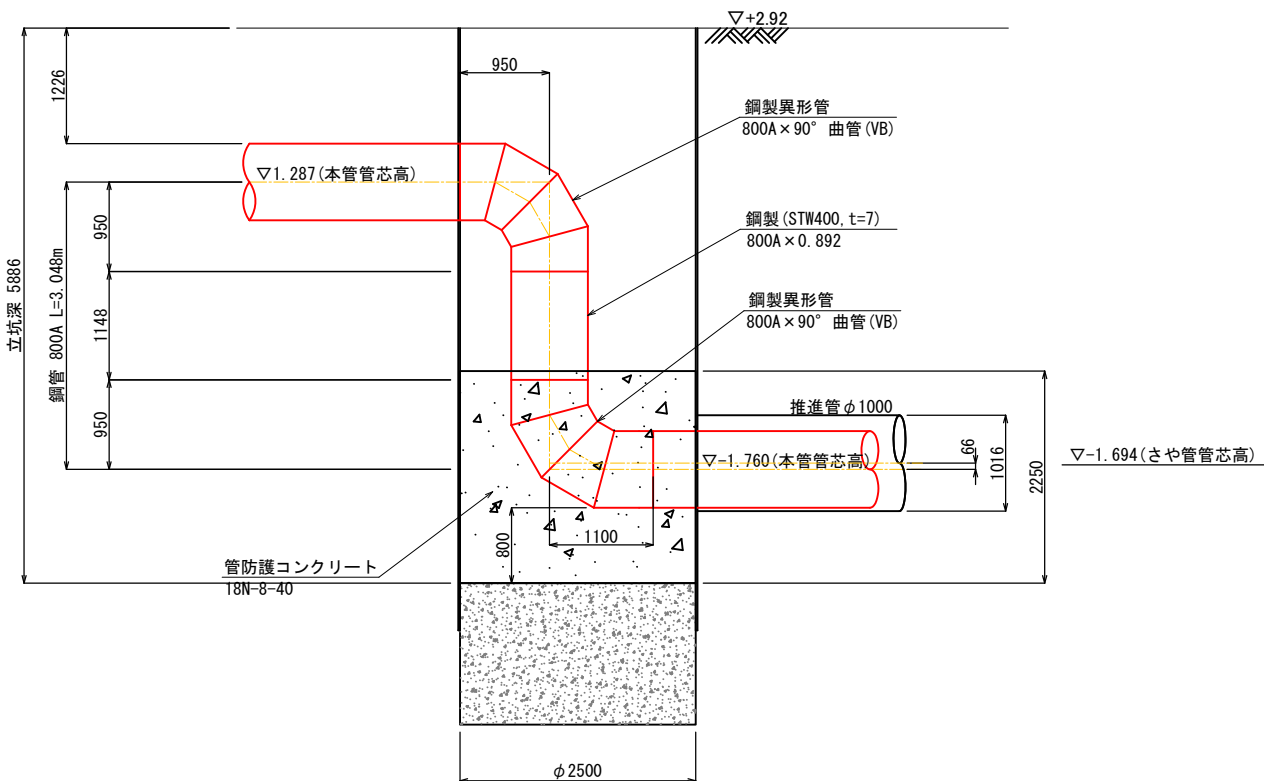
立坑内配管図(1) S=1/40
推進工(1)

発進立坑

平面図

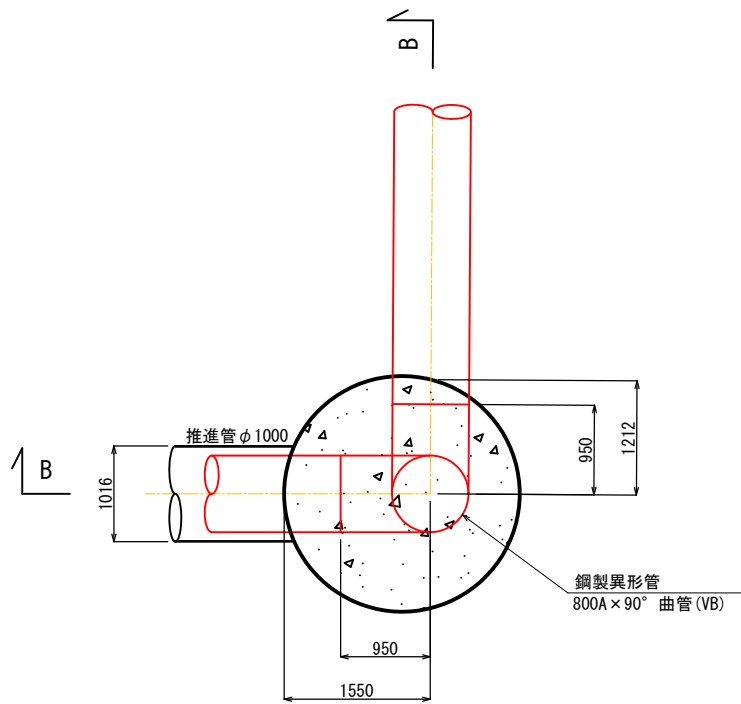


A-A断面図

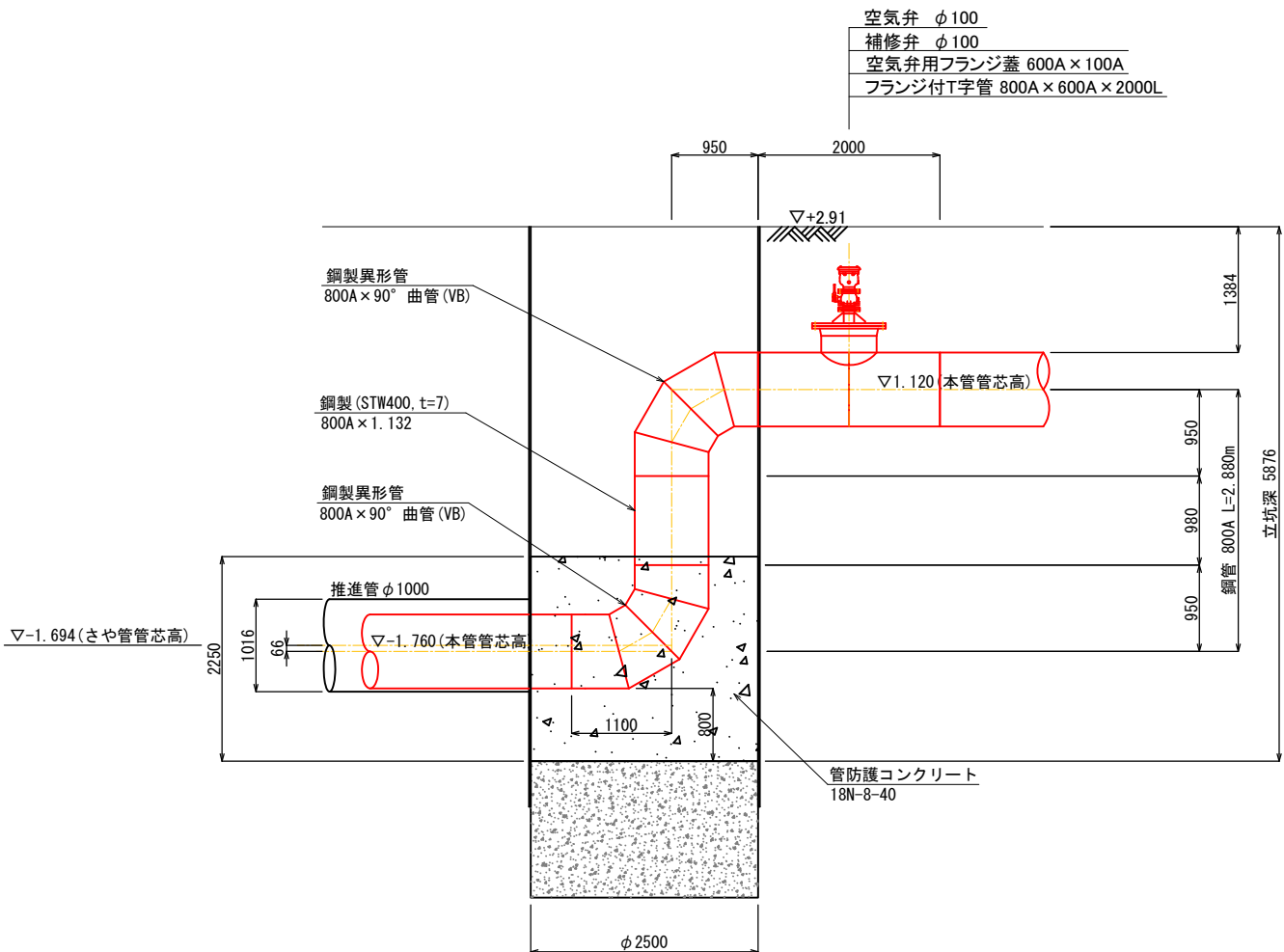


到達立坑

平面図

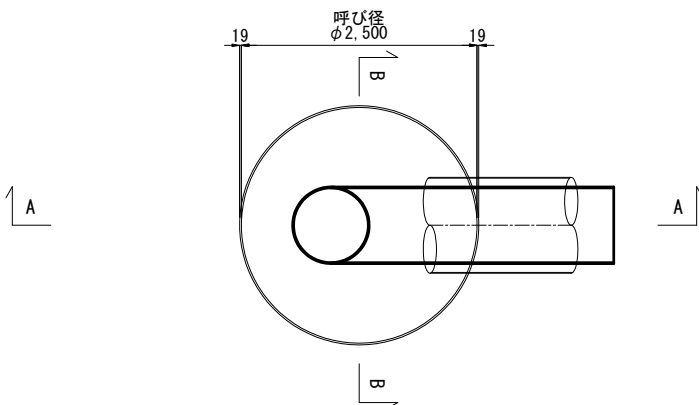


B-B断面図

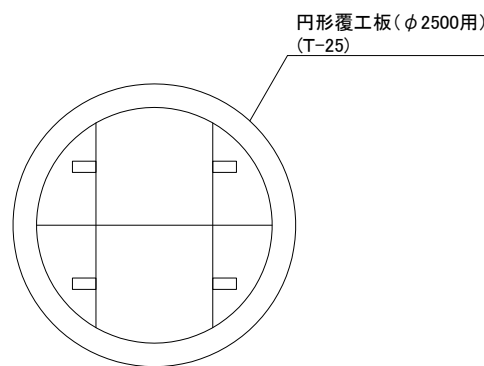


立坑仮設図(1) $s=1/40$
推進工(1) 発進立坑φ2,500

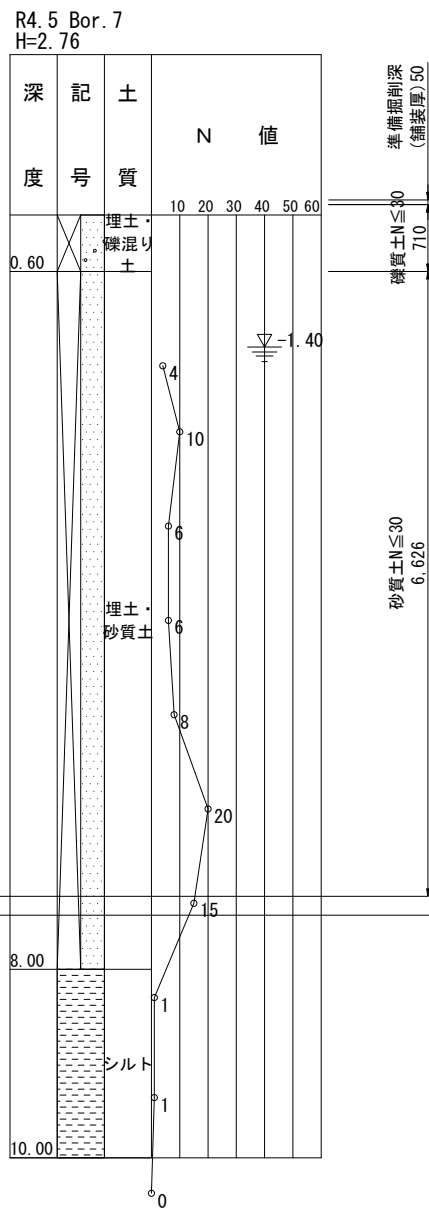
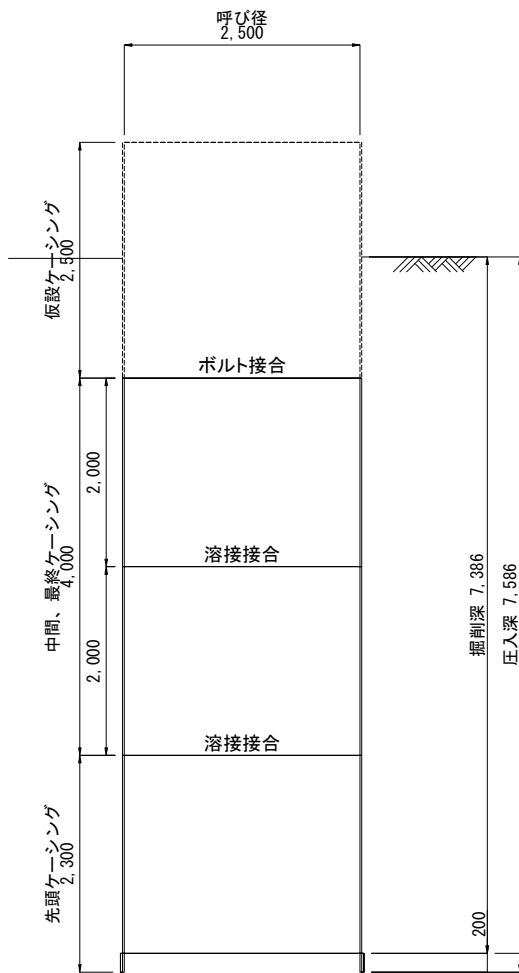
平面図



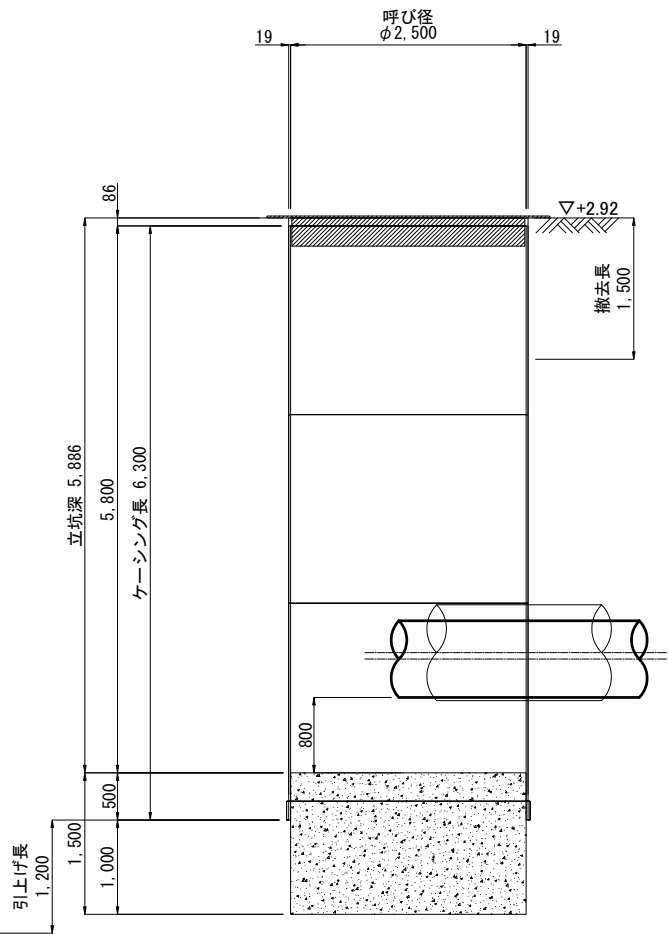
覆工配置図



A-A断面
圧入掘削時



A-A断面
引上げ完了時



工 事 名	配水管布設工事（工水配改8-1）		
工事場所	福山市 箕沖町及び箕島町 地内		
図 面	立坑仮設図(1)		
図面番号	20/31	縮 尺	図 示
福 山 市 上 下 水 道 局			

設計年月：2026年6月

立坑仮設図(3) $s=1/40$

推進工(2) 発進立坑 $\phi 2,000$

工 事 名	配水管布設工事（工水配改8-1）
-------	------------------

福山市 箕沖町及び箕島町 地内

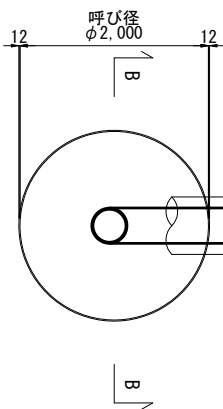
図 面 立坑仮設図(3)

22/31 縮尺 図示

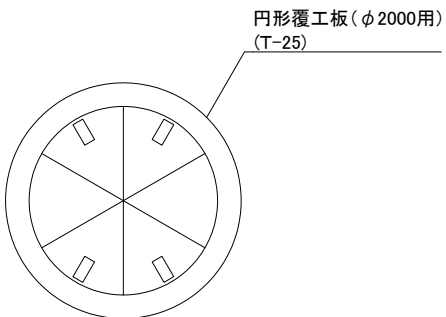
福山市上下水道局

設計年月：2026年6月

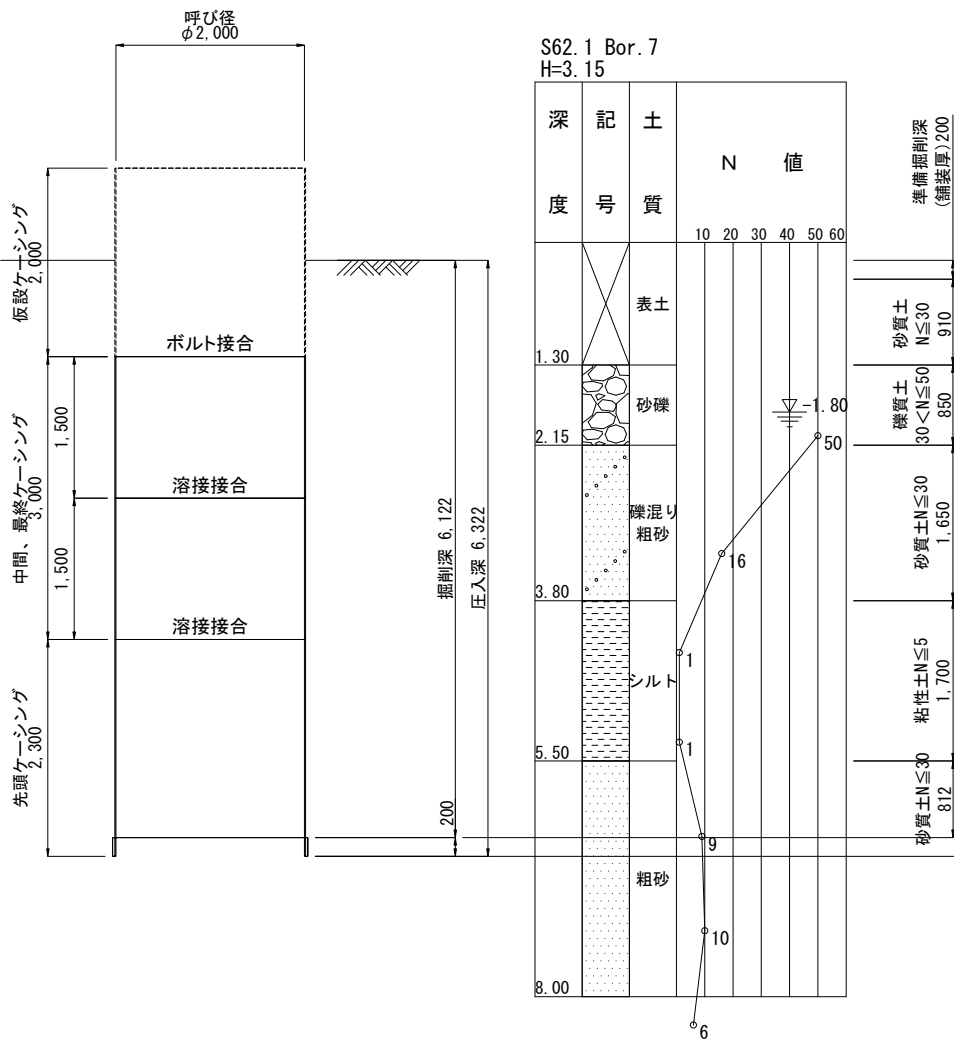
平面图



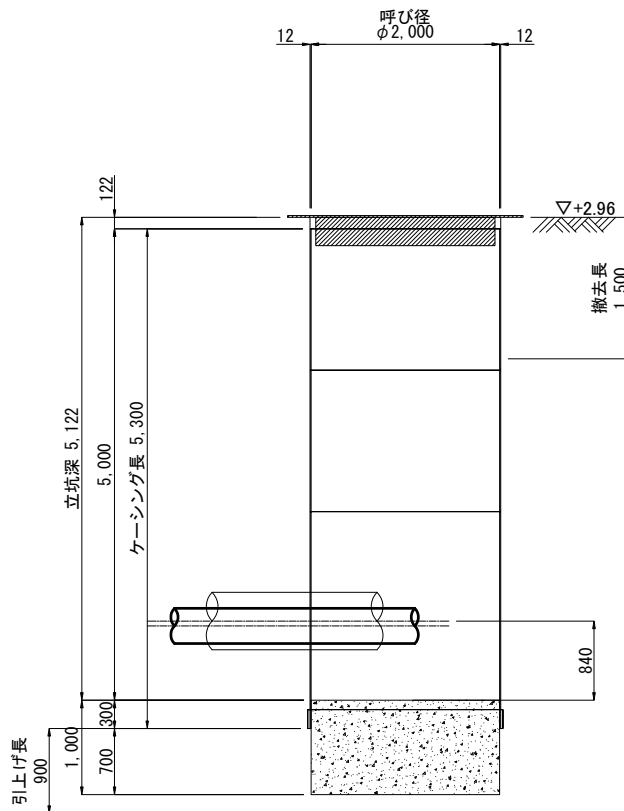
覆工配置図



A-A断面
压入掘削時



引上げ完了時

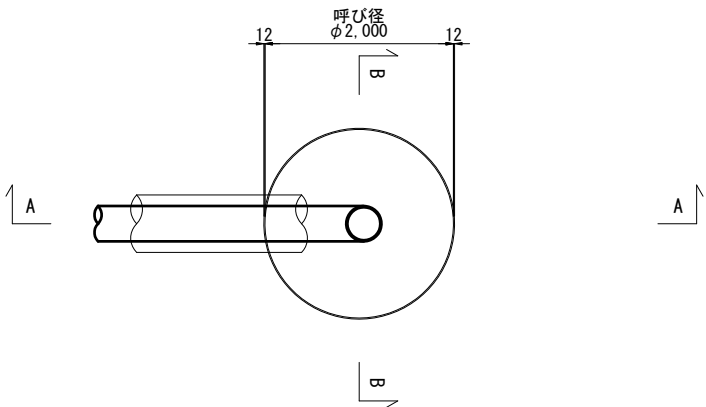


立坑仮設図(4) $s=1/40$
推進工(2) 到達立坑φ2,000

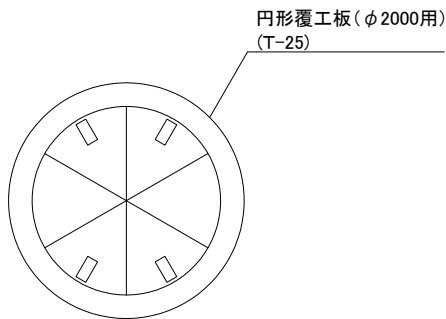
工 事 名	配水管布設工事（工水配改8-1）		
工事場所	福山市 箕沖町及び箕島町 地内		
図 面	立坑仮設図(4)		
図面番号	23/31	縮 尺	図 示
福 山 市 上 下 水 道 局			

設計年月：2026年6月

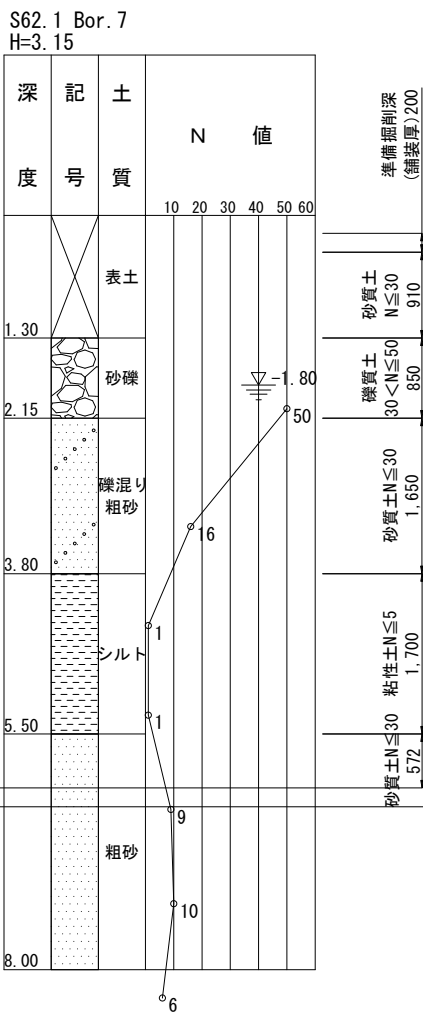
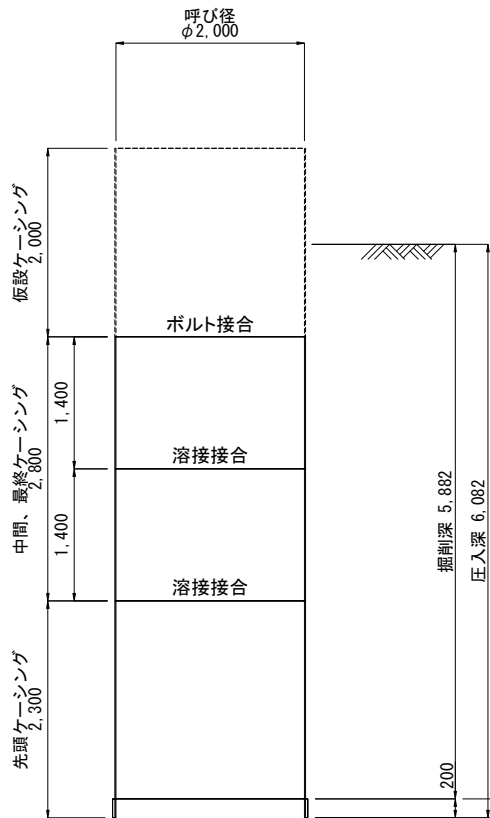
平面図



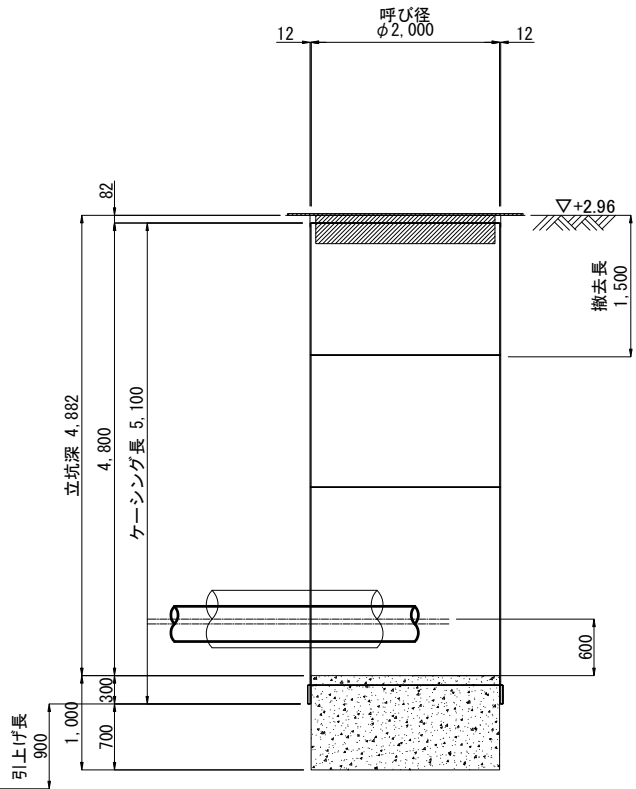
覆工配置図



A-A断面
圧入掘削時



A-A断面
引上げ完了時

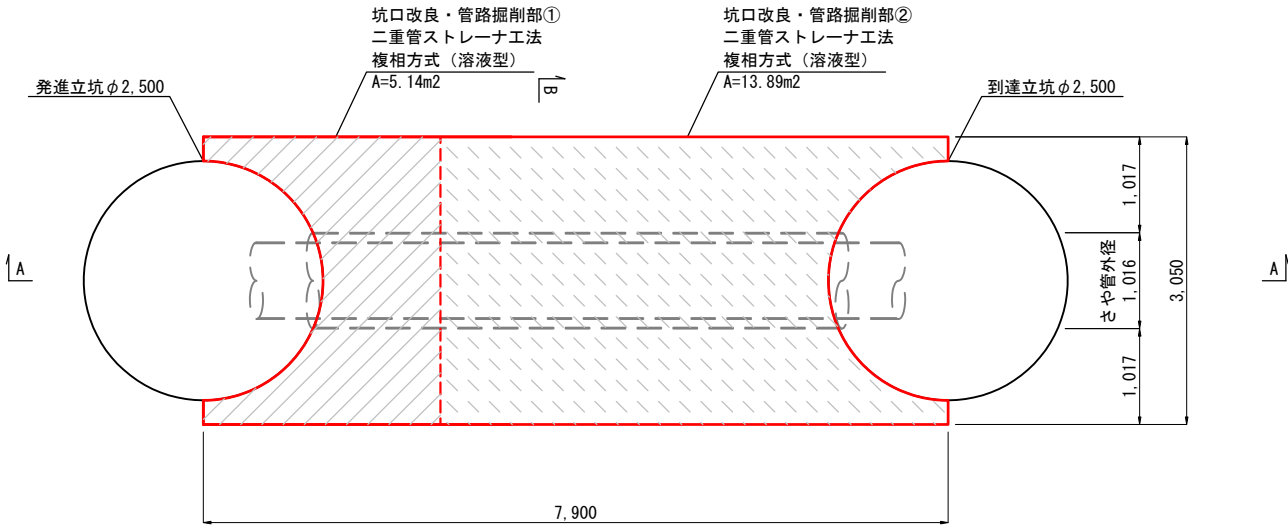


補助地盤改良図(1) S=1/40
推進工(1)

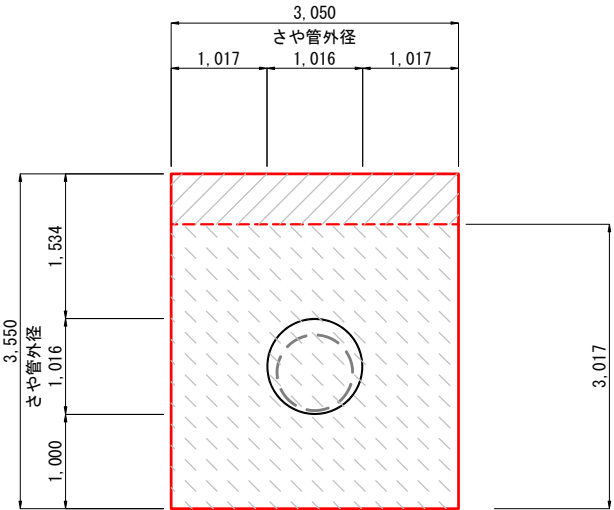
工 事 名	配水管布設工事（工水配改8-1）		
工事場所	福山市 箕沖町及び箕島町 地内		
図 面	補助地盤改良図(1)		
図面番号	24/31	縮 尺	図 示
福 山 市 上 下 水 道 局			

設計年月：2026年6月

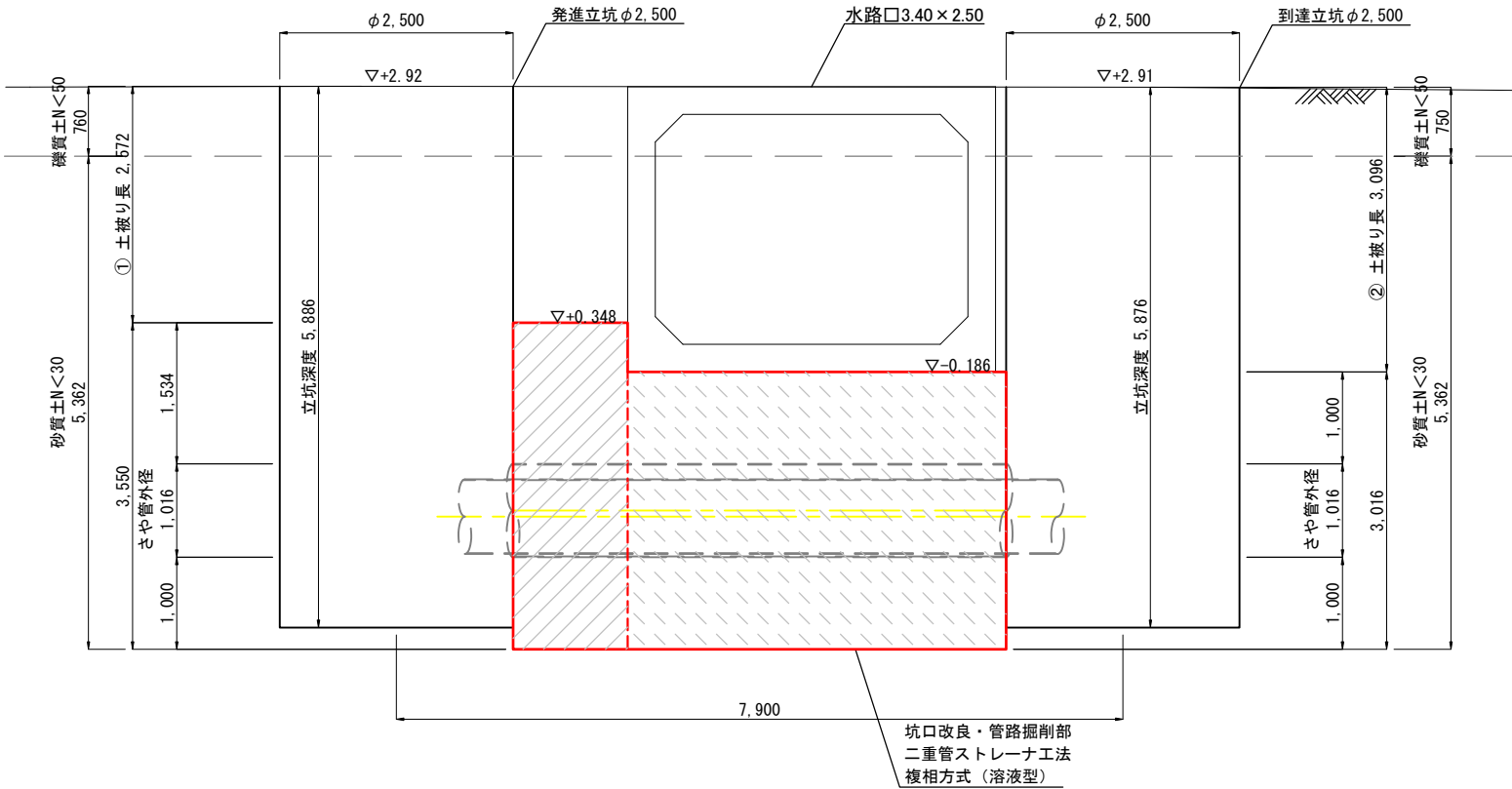
平面図



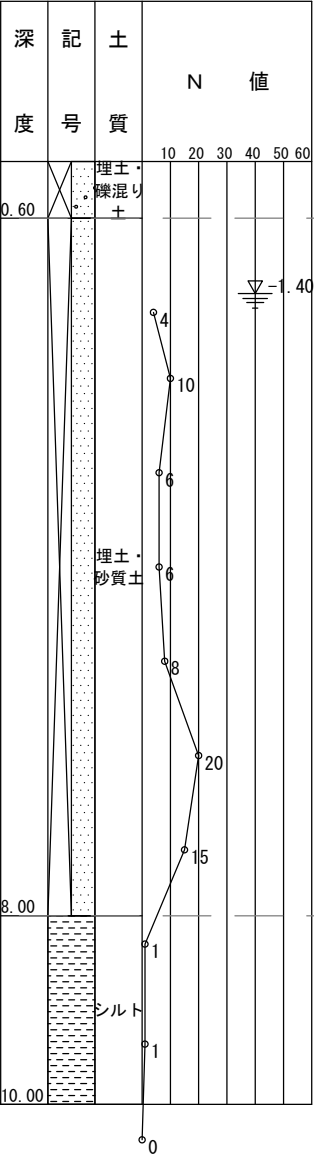
B-B断面図



A-A断面図



R4.5 Bor.7
H=2.76

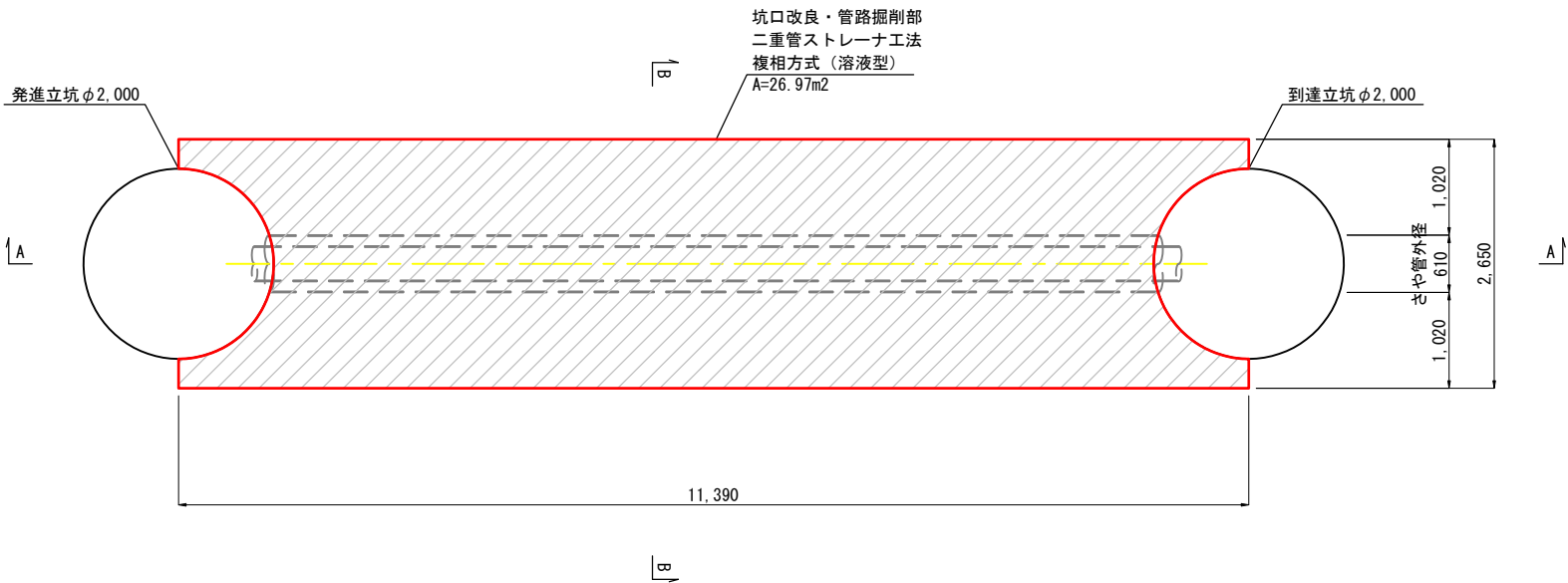


補助地盤改良図(2) S=1/40
推進工(2)

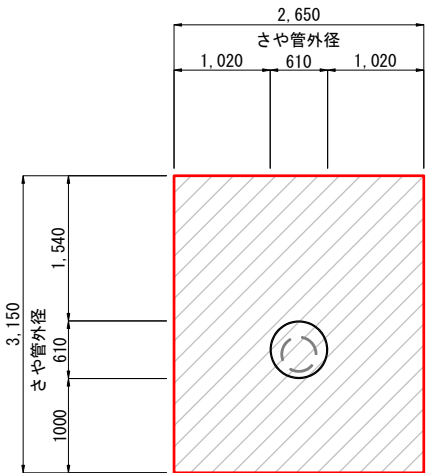
工 事 名	配水管布設工事（工水配改8-1）		
工事場所	福山市 箕沖町及び箕島町 地内		
図 面	補助地盤改良図(2)		
図面番号	25/31	縮 尺	図 示
福 山 市 上 下 水 道 局			

設計年月：2026年6月

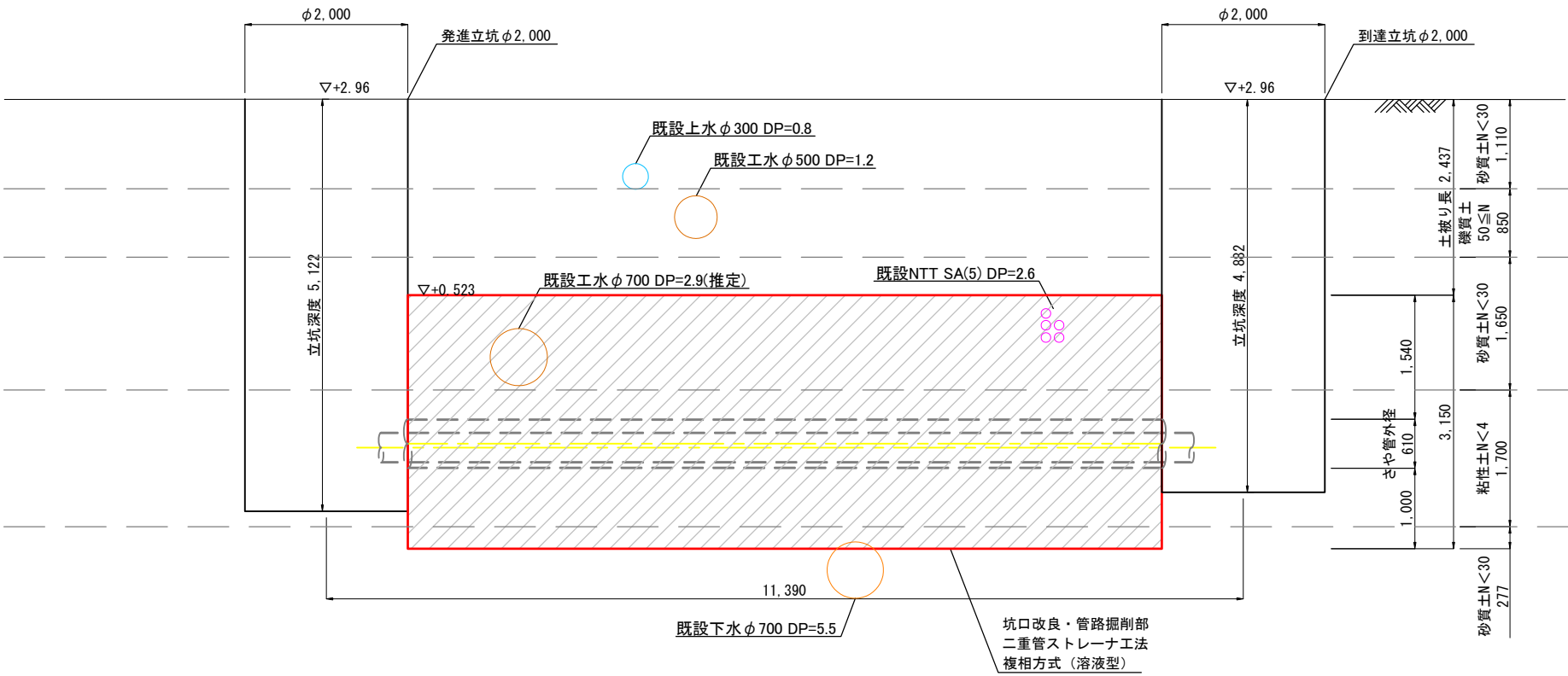
平面図



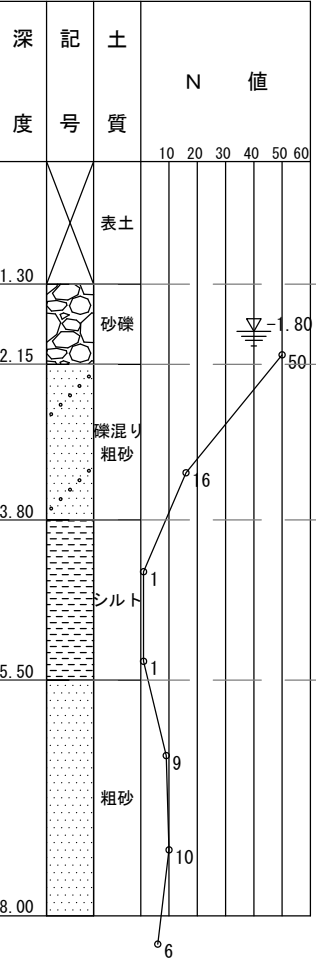
B-B断面図



A-A断面図



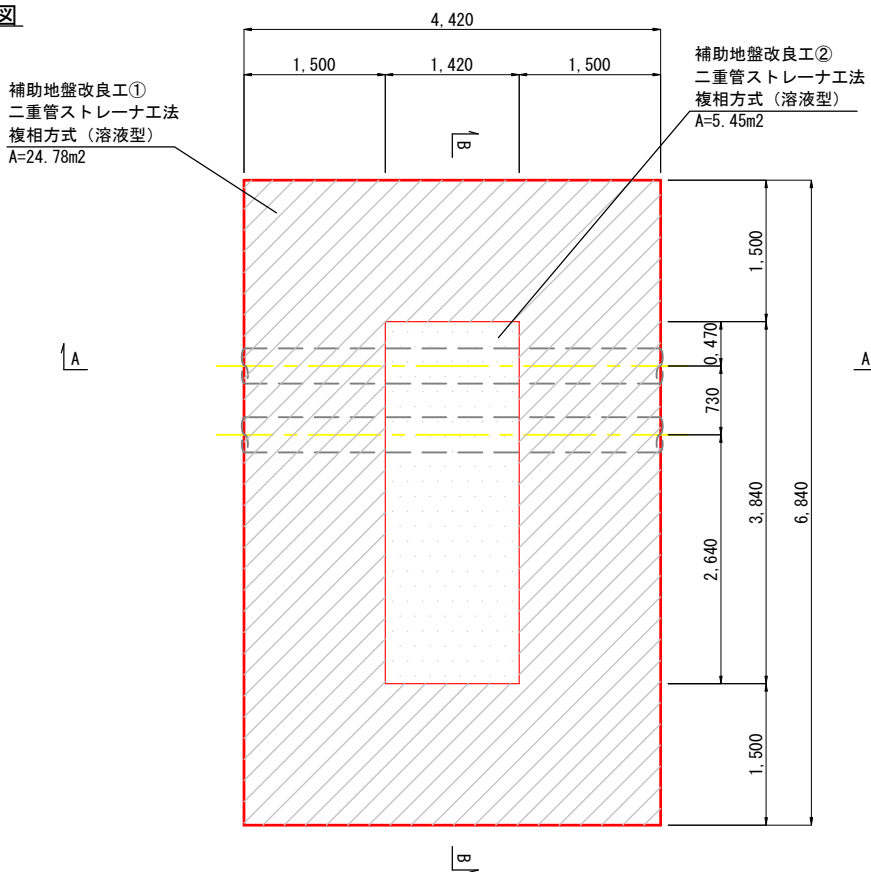
S62.1 Bor. 7
H=3.15



工 事 名	配水管布設工事（工水配改8-1）		
工事場所	福山市 箕沖町及び箕島町 地内		
図 面	補助地盤改良図(4)		
図面番号	27/31	縮 尺	図 示
福 山 市 上 下 水 道 局			

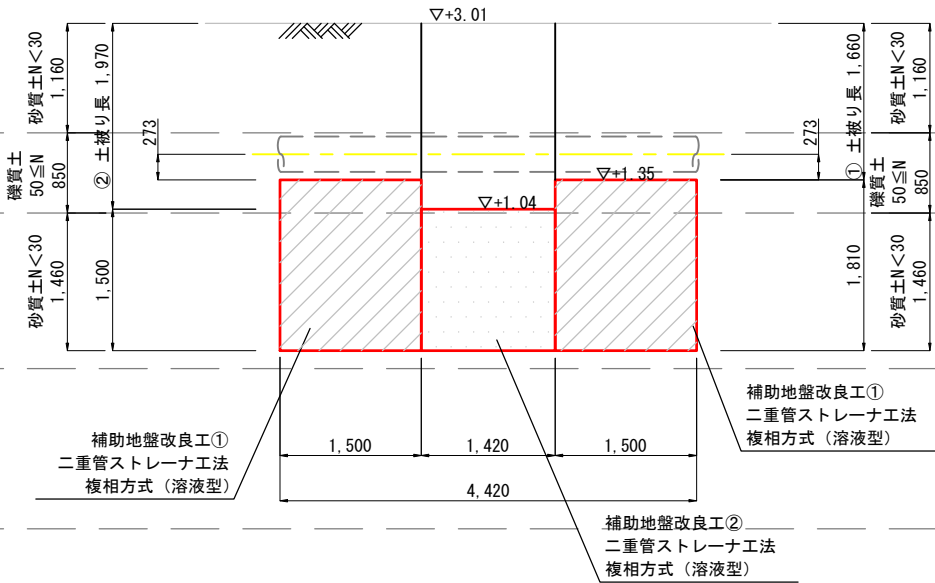
設計年月：2026年6月

平面図

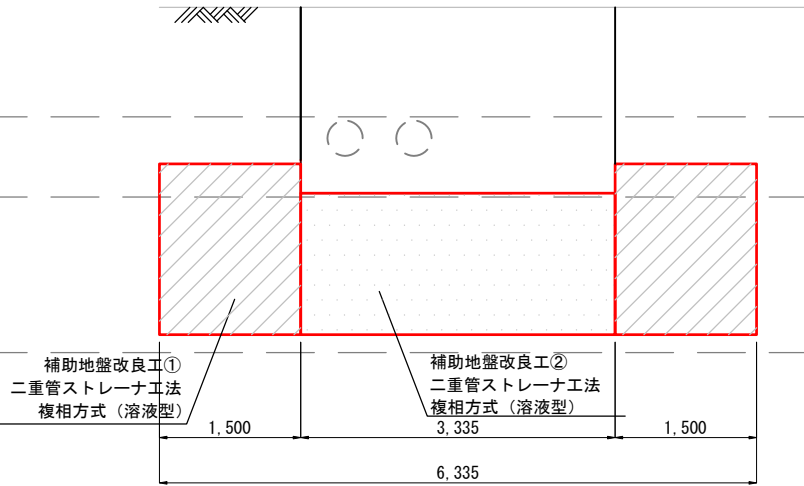


補助地盤改良図(4) $s=1/40$
不断水分岐 $\phi 350 \times \phi 350$

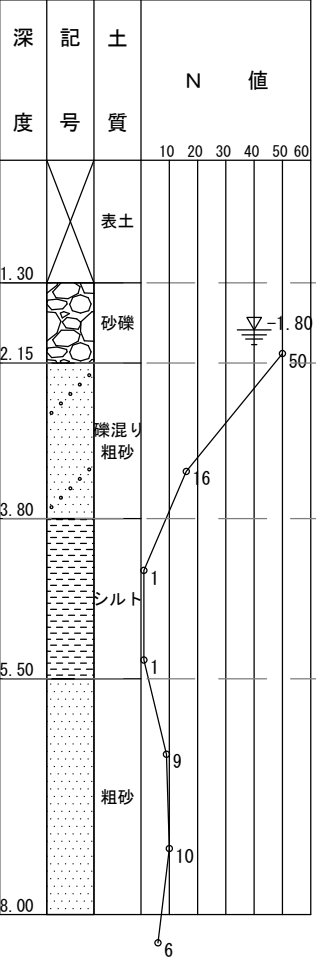
A-A断面図



B-B断面図



S62.1 Bor. 7
H=3.15

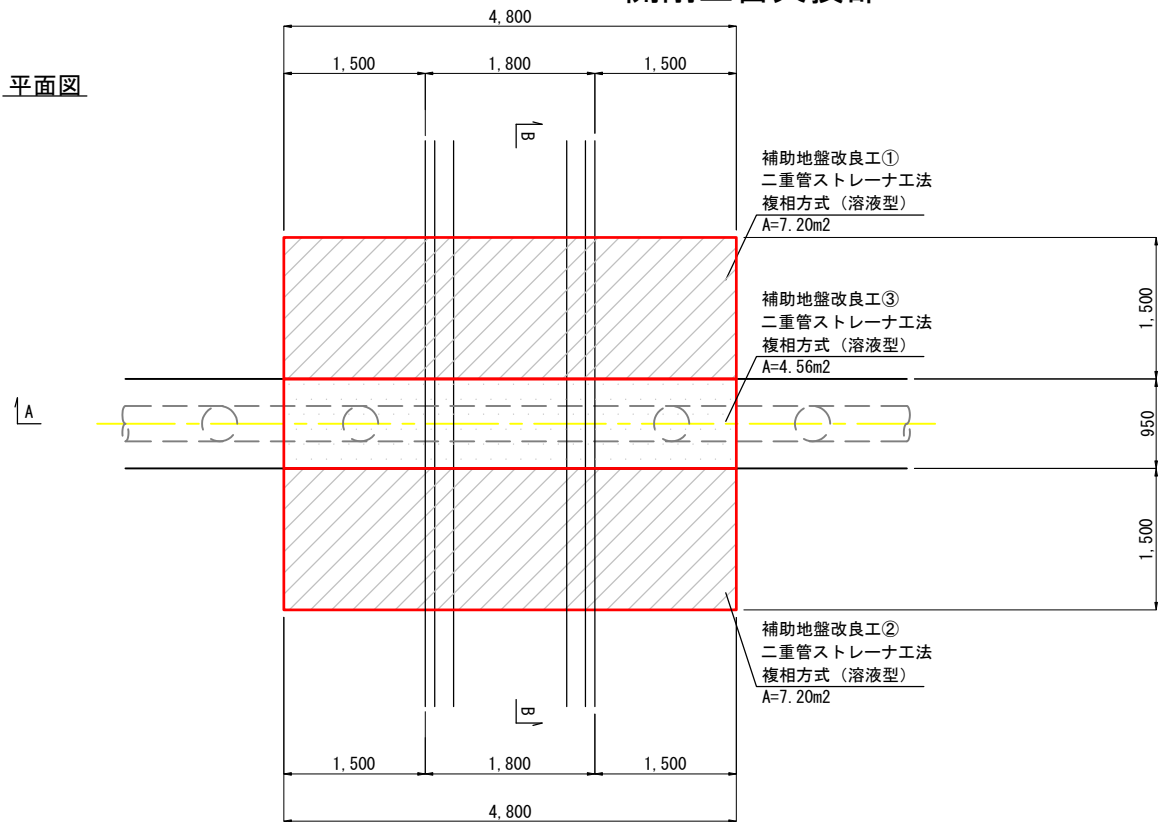


補助地盤改良図(5) $s=1/40$
開削土留欠損部 No. 27+79.41~86.16

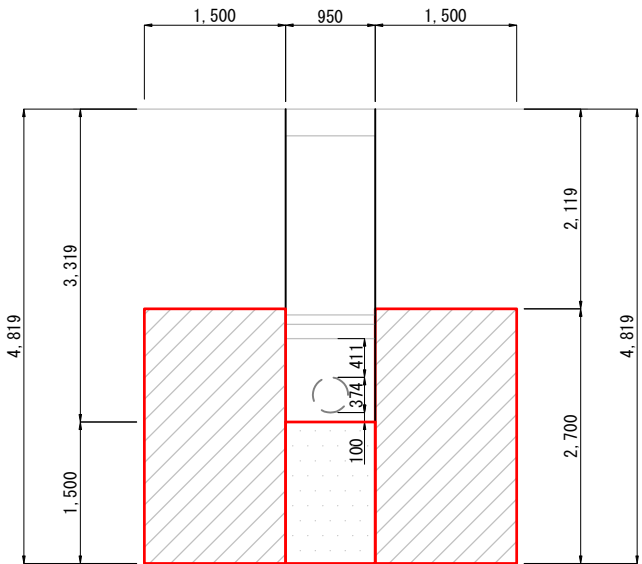
工 事 名	配水管布設工事（工水配改8-1）		
工事場所	福山市 箕沖町及び箕島町 地内		
図 面	補助地盤改良図(5)		
図面番号	28/31	縮 尺	図 示
福 山 市 上 下 水 道 局			

設計年月：2026年6月

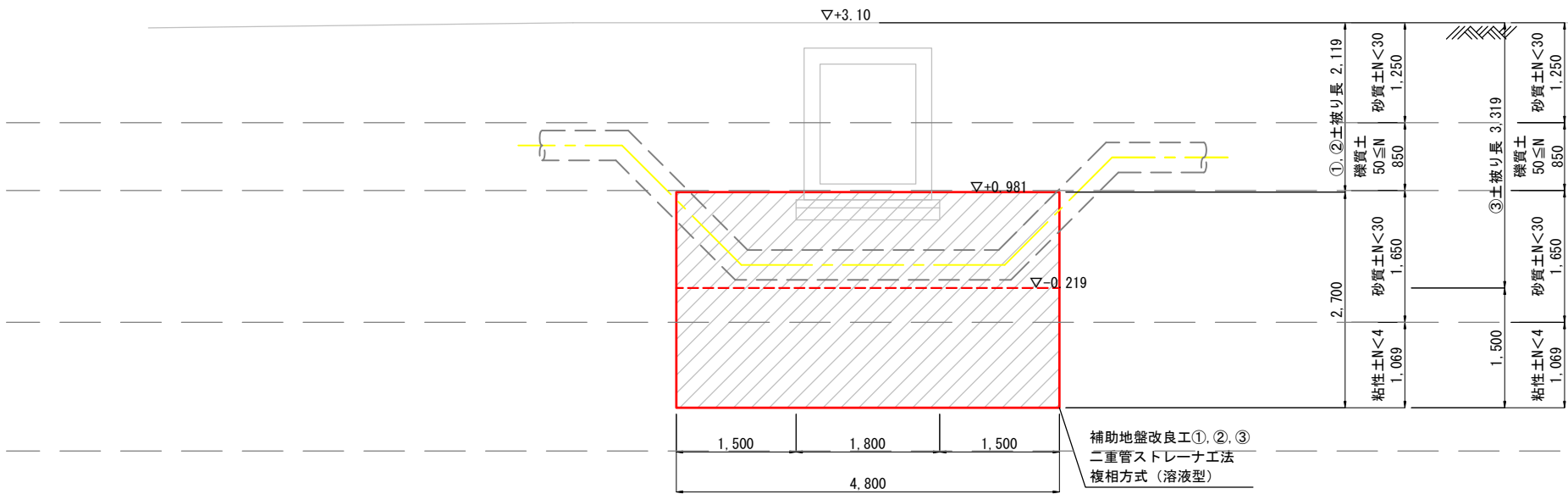
平面図



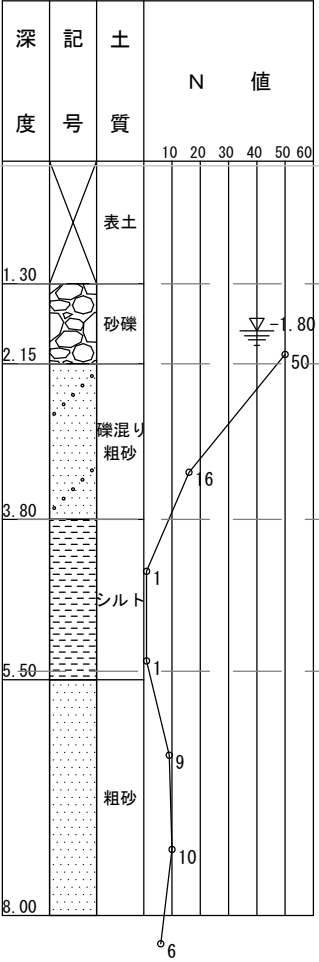
B-B断面図



A-A断面図



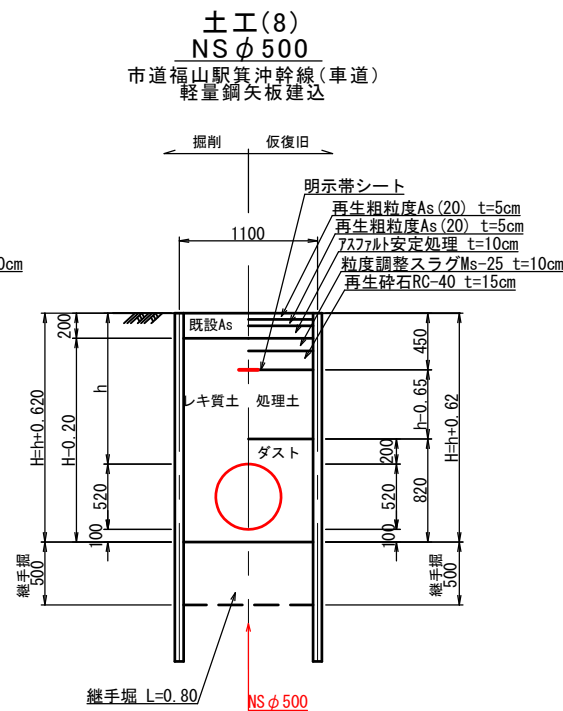
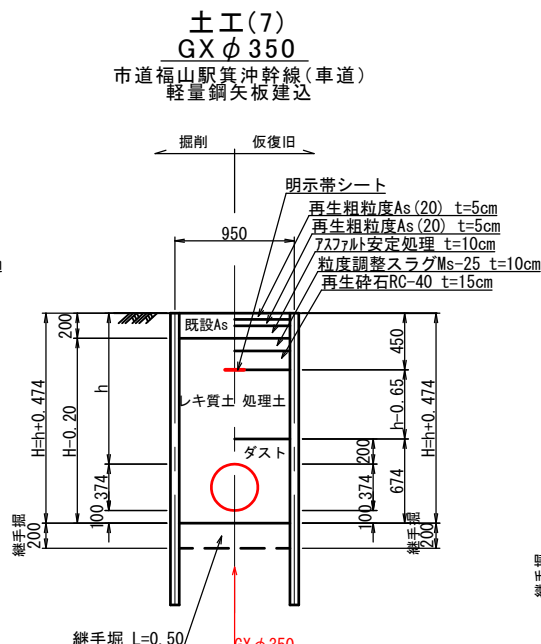
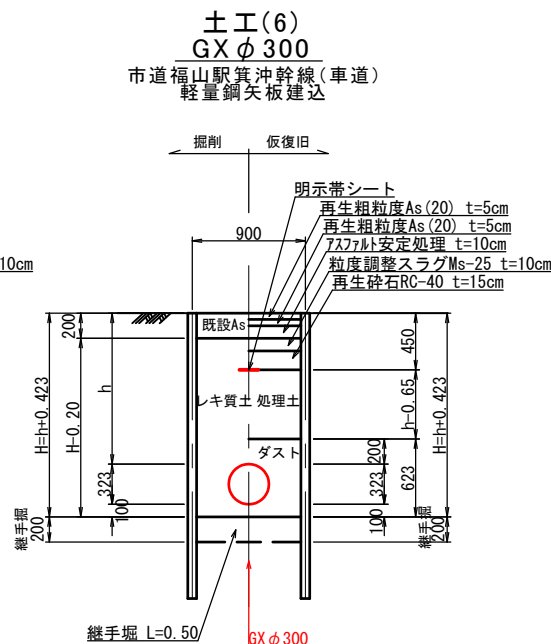
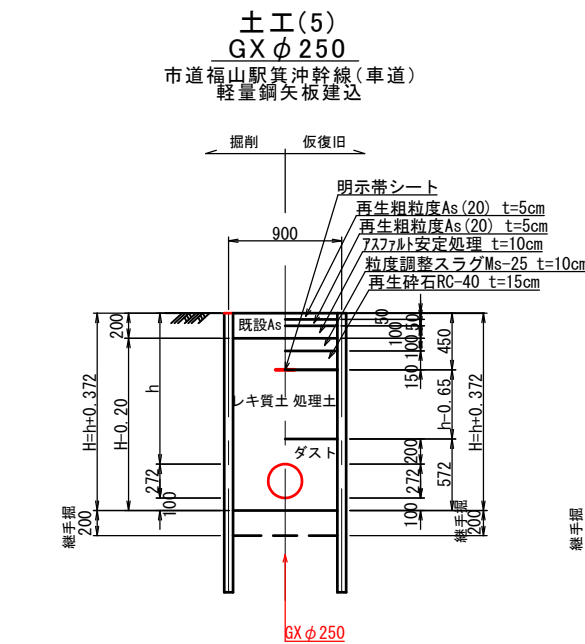
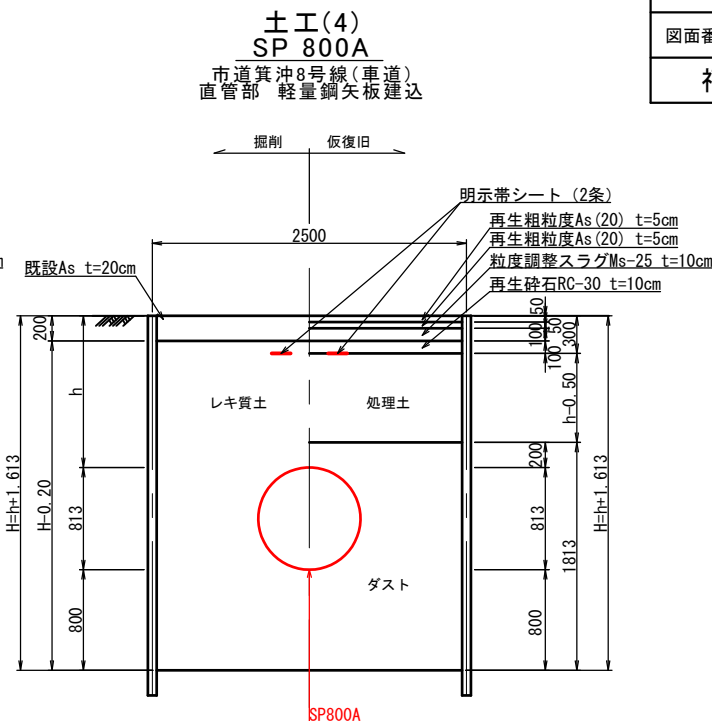
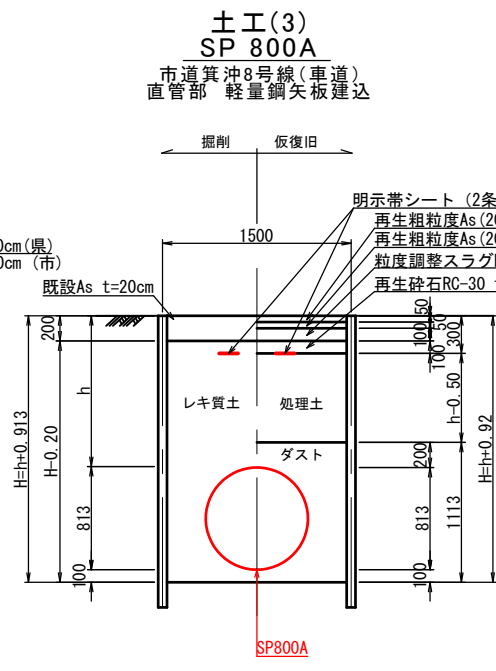
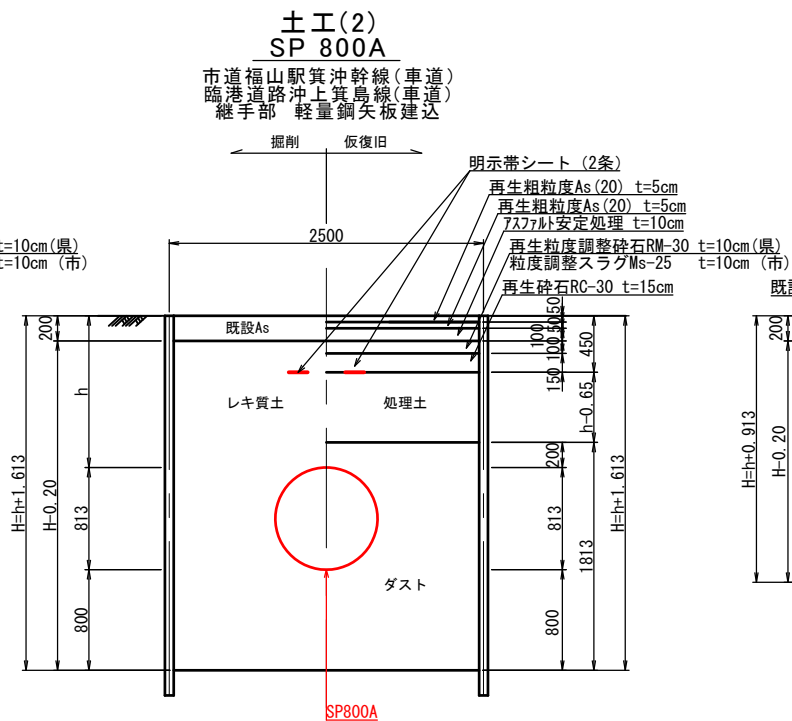
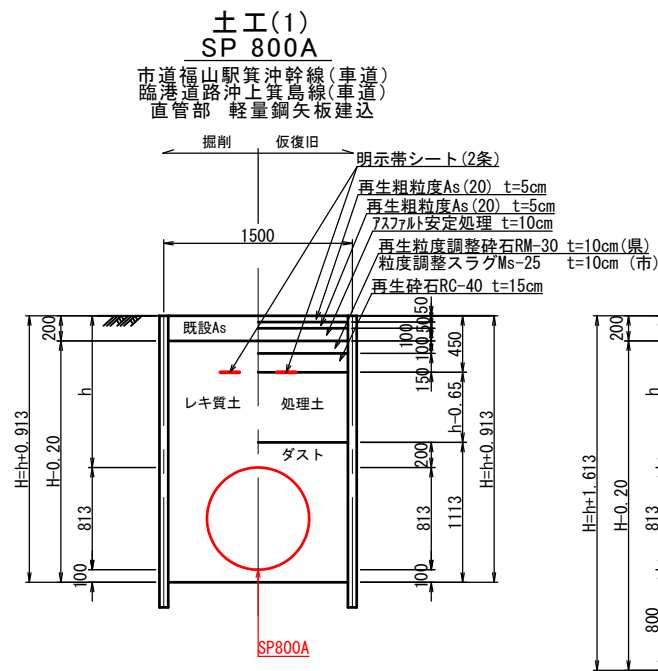
S62.1 Bor. 7
H=3.15



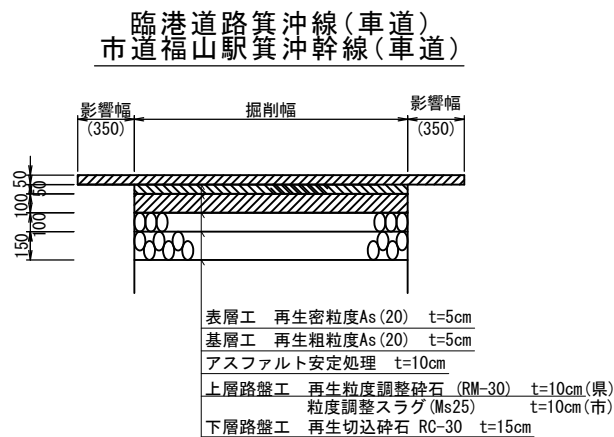
土工図 S=1/30

工 事 名	配水管布設工事（工水配改8-1）		
工事場所	福山市 箕沖町及び箕島町 地内		
図 面	土工図・土留工標準図・舗装構成図		
図面番号	29/31	縮 尺	図 示
福 山 市 上 下 水 道 局			

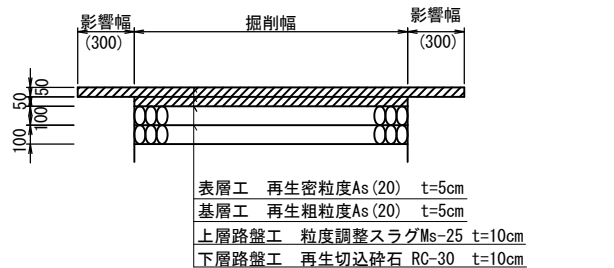
設計年月：2026年6月



舗装構成図 S=1/20

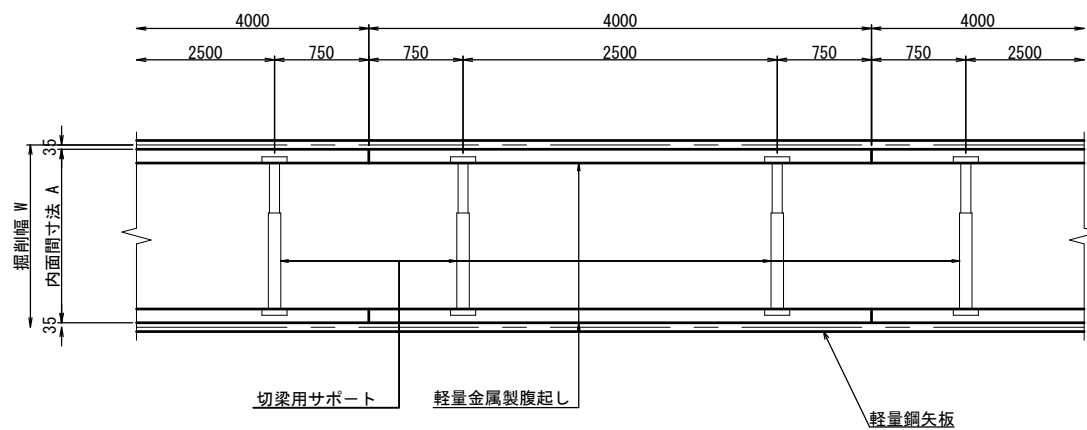


市道箕沖8号幹線(車道)

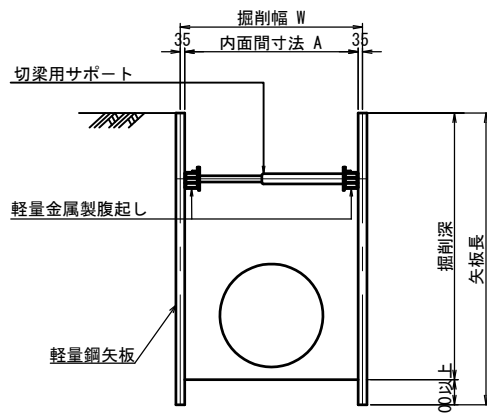


土留工標準図 S=1/30

平面図



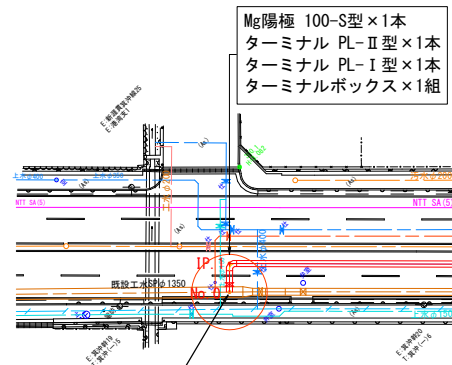
断面図



区分	掘削深 H	使用矢板長 L	支保工段数
土留1	1.501 ~ 1.800	軽量鋼矢板 2.00m	1
土留2	1.801 ~ 2.000	軽量鋼矢板 2.50m	1
土留3	2.001 ~ 2.300	軽量鋼矢板 2.50m	2
土留4	2.301 ~ 2.800	軽量鋼矢板 3.00m	2
土留5	2.801 ~ 3.300	軽量鋼矢板 3.50m	2
土留6	3.301 ~ 3.500	軽量鋼矢板 4.00m	2
土留7	3.501 ~ 3.800	軽量鋼矢板 4.00m	3
土留8	3.801 ~ 4.300	軽量鋼矢板 4.50m	3
土留9	4.301 ~ 4.800	軽量鋼矢板 5.00m	3

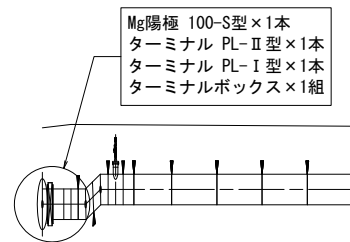
平面図(1) S=1/500

A工区
電気防食配置図(1)

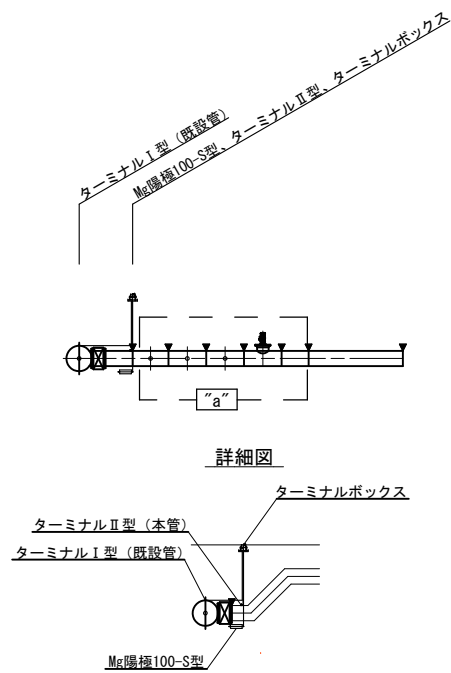


不断水分岐 $\phi 1350 \times \phi 800$

縦断図(1) V=1:100
H=1:500



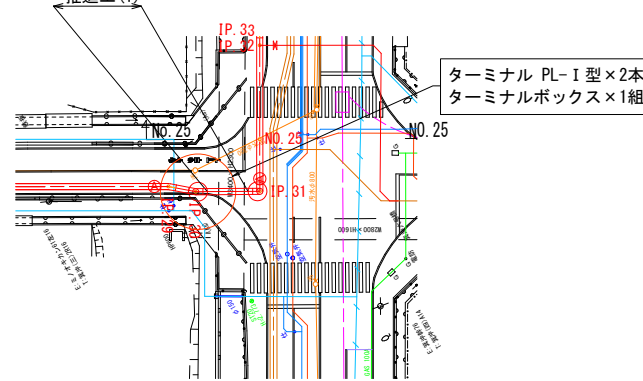
管割詳細図(1) S=1/200



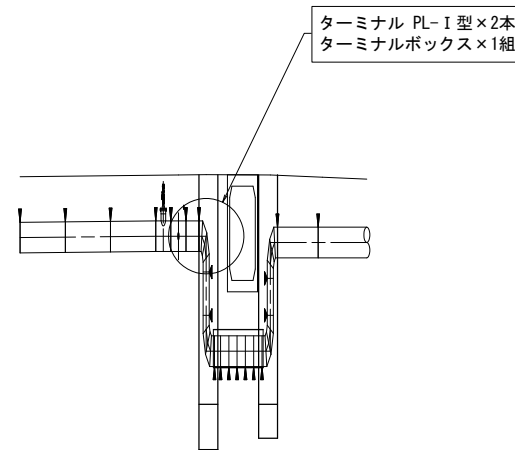
詳細図

平面図(2) S=1/500

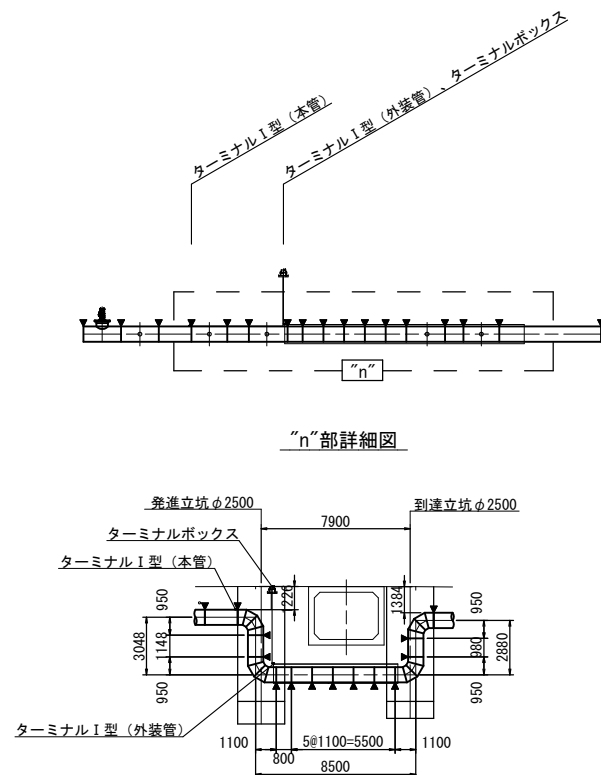
F工区
電気防食配置図(2)



縦断図(2) V=1:100
H=1:500



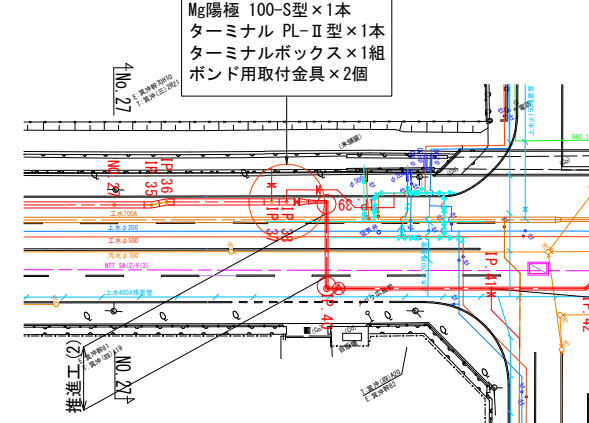
管割詳細図(2) S=1/200



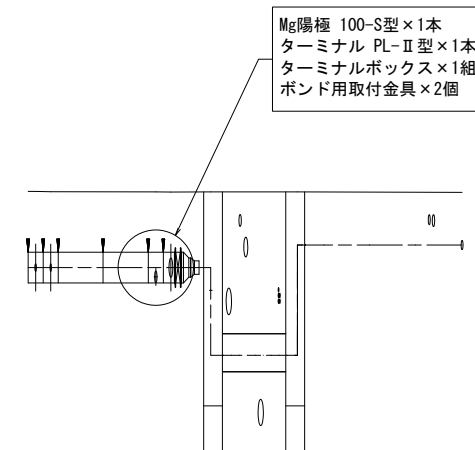
"n"部詳細図

平面図(3) S=1/500

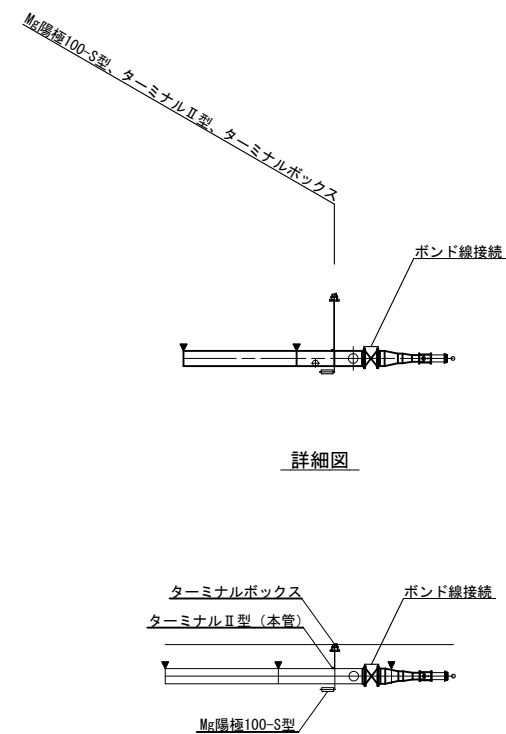
F工区
電気防食配置図(3)



縦断図(3) V=1:100
H=1:500



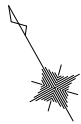
管割詳細図(3) S=1/200



詳細図

工 事 名	配水管布設工事 (工水配改8-1)		
工事場所	福山市 箕沖町及び箕島町 地内		
図 面	電気防食配置図(平面図・縦断図) 電気防食詳細図(管割詳細図)(A・F工区)		
図面番号	30/31	縮 尺	図 示
福 山 市 上 下 水 道 局			

設計年月 : 2026年6月

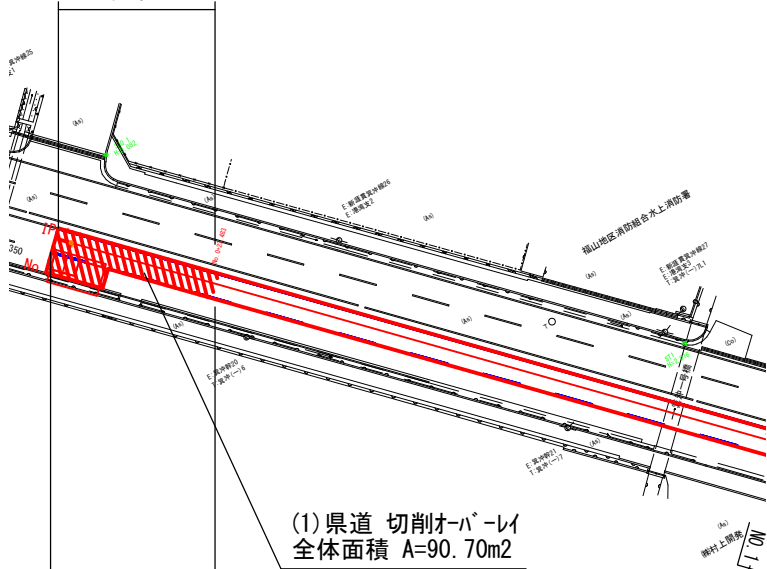


工 事 名	配水管布設工事（工水配改8-1）		
工事場所	福山市 箕沖町及び箕島町 地内		
図 面	舗装復旧平面図		
図面番号	31/31	縮 尺	図 示
福 山 市 上 下 水 道 局			

設計年月：2026年6月

A工区

(A) 区画線工
実線白色 W=15cm L=22.0m

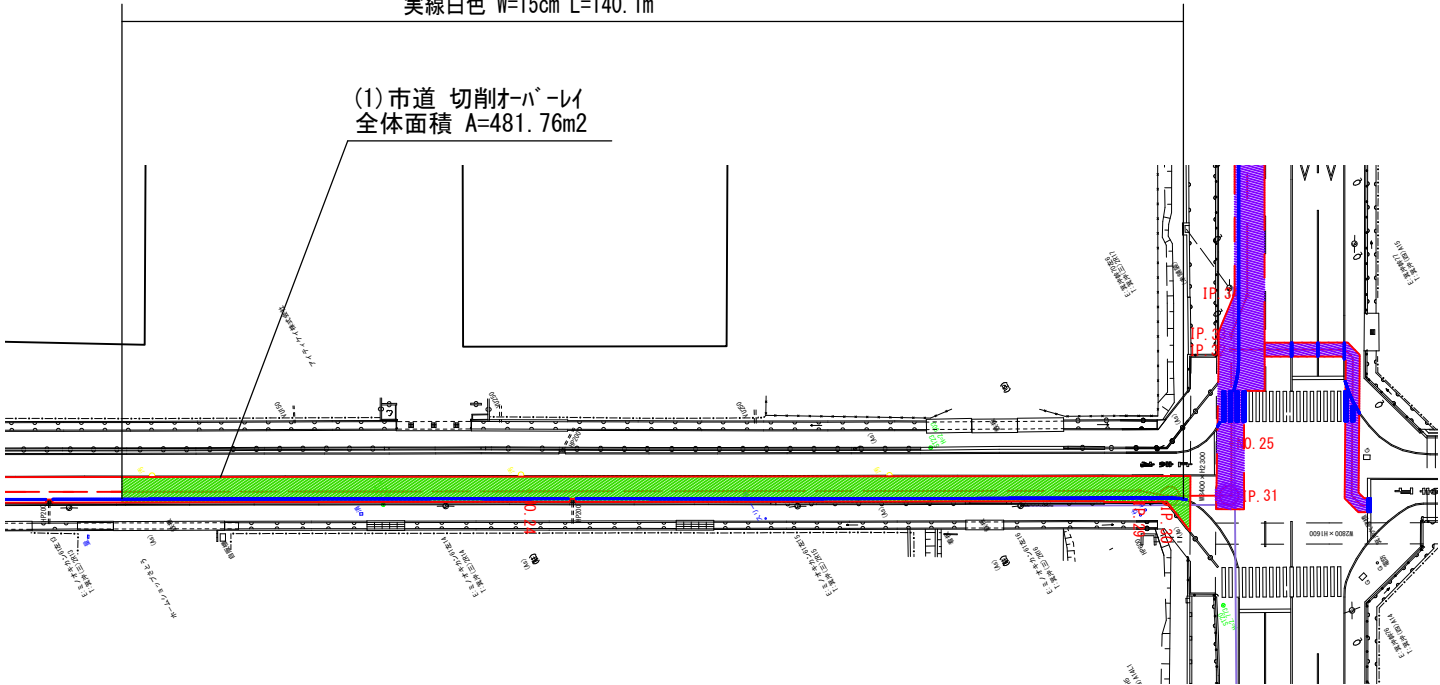


(B) 区画線工
破線白色 W=15cm L=12.2m

F工区

(A) 区画線工
実線白色 W=15cm L=140.1m

(1) 市道 切削オーバーレイ
全体面積 A=481.76m2

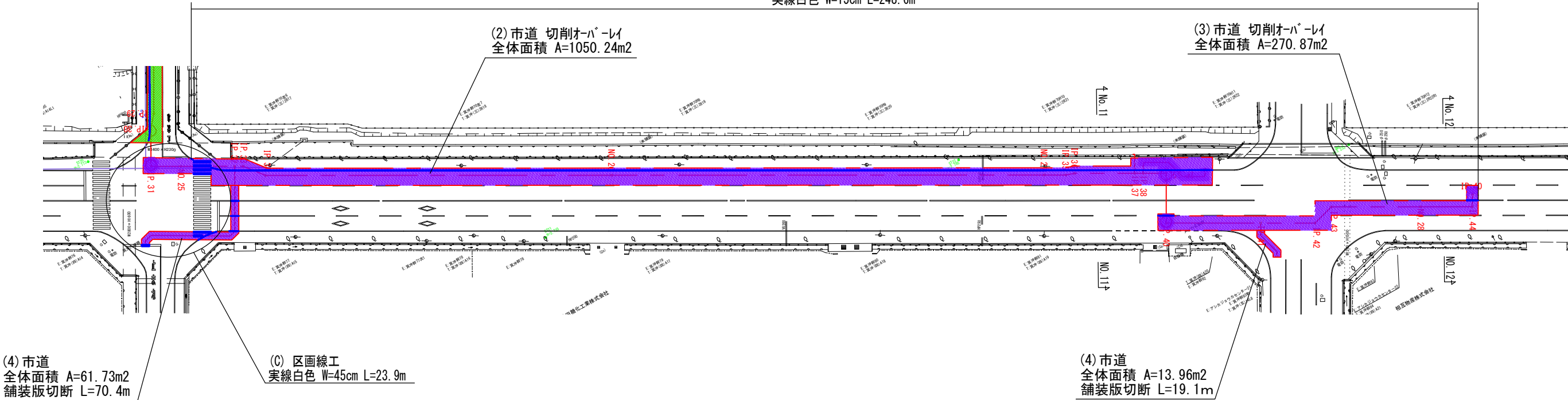


F工区

(B) 区画線工
実線白色 W=15cm L=248.6m

(2) 市道 切削オーバーレイ
全体面積 A=1050.24m2

(3) 市道 切削オーバーレイ
全体面積 A=270.87m2



(4) 市道
全体面積 A=61.73m2
舗装版切断 L=70.4m

(C) 区画線工
実線白色 W=45cm L=23.9m

(4) 市道
全体面積 A=13.96m2
舗装版切断 L=19.1m